KENWOOD

小電力タイプ留守付コードレステレホン

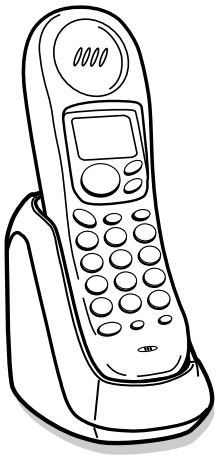
IS-A07
IS-A07EX
IS-AW07
IS-AK07

◎ アンテナは伸ばしてお使いください。

取扱説明書（保証書付）

お買いあげいただきましてありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、この取扱説明書には保証書も付いていますので、大切に保管してください。
本機は日本国内専用のモデルですので、国外で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION



お願い

- ＮＴＴの「ナンバー・ディスプレイ」を契約しないときは、下記の操作で本機のナンバー・ディスプレイ機能をOFFにしてください。

  親機

  F → 3 → ○ → 4 → 0 → F

  D が消灯します。

© B62-1144-30 (KETS)
09 08 07 06 05 04 03

目　次

はじめに

梱包品のチェック 4
正しくお使いいただくために 4
各部の名称 5
安全上のご注意 8

使う前にまず準備

親機を接続し、電話回線と
電話機の設定を合わせる 12
年月日・時刻を合わせる 15
001について 16

すぐ使う電話編

電話をかける・受ける 20
かける・受ける（親機） 20
受話音量を変える 20
かける・受ける（子機） 21
受話音量を変える 21
クイック通話 22
保　留 22
親機と子機で内線通話する 23
親機から子機に話す 23
子機から親機に話す 23
電話を取り次ぐ 24
親機から子機に外線を取り次ぐ 24
子機から親機に外線を取り次ぐ 24
子機から別の子機に外線を取り次ぐ 25
一斉呼出 25
受話器・子機を持たずに電話をかける
（ハンズフリー通話） 26
かける・受ける（親機） 26
スピーカー音量を調整する（5段階） 26
かける・受ける（子機） 27
スピーカー音量を調整する（大/小） 27

便利な機能いろいろ編

よくかける電話番号を登録する 28
電話をかけ直す（リダイヤル） 30
キャッチホン 31
呼出音や呼出音の音量などを設定する 32
いろいろな設定を変更する 34
確認音を消す 34
親機のディスプレイの照明を消す 35
子機のディスプレイのコントラストを調整する 35
通話中の会話を録音する（通話メモ） 36
プッシュホンサービス 36
目覚ましがわりに電話を使う（モーニングコール） ... 37
オリジナル着信メロディを編集する 38
オリジナル着信メロディを転送する 40
ボディガード(ナンバー・ディスプレイ未契約時) 43

電話帳編

電話帳を使用する（親機） 46
文字入力について 46
電話帳に電話番号を登録する（親機） 47
電話帳に登録した電話番号に電話をかける（親機） ... 51
電話帳を使用する（子機） 52
文字入力について 52
電話帳に電話番号を登録する（子機） 56
電話帳に登録した電話番号に電話をかける（子機） ... 61
電話帳を転送する 62

お出かけ安心留守番編

留守番電話を使う 66
留守番電話をセットする 66
留守番電話のセットを解除する 66
用件を再生する 66
用件を消去する 67
留守番用設定のいろいろ 68
応答メッセージを録音する 68
録音した応答メッセージを消去する 69
応答メッセージ用に名前を登録する 69
応答メッセージを選ぶ 70
応答メッセージを確認する 71
カンタン留守セット 72
呼出音の回数を変更する 73
無音でも録音する 73
用件の録音時間を変更する 74
応答専用にする 74
その場しのぎの応答をする 75

モジ伝送メールを送る・受ける編

モジ伝送メールとは 76
自動送信開始コードを設定する 78
手動送信開始コードを設定する 78

キーワード

あ

ACアダプター 4,12,14
ISDN回線 4
アフターサービス 147
暗証番号
（ボディガード） 44
暗証番号（用件＆転送）87
暗証番号
（僕だけ留守） 112
一斉呼出 25
一般電話転送 89
応答専用 74
応答メッセージ 70
親機ディスプレイ 7
オリジナル着信
メロディ 38

か

回線種別 12
外線取り次ぎ 24
確認音のON/OFF 34
壁掛け 116
カンタン留守セット 72
技術基準適合認定 4
キャッチホン 31
キャッチホン・
ディスプレイ 106
クイック通話 22
携帯電話転送 89
故障かなと思ったら ... 118
梱包品 4
コントラスト調整 35

さ

001アクセス 16
3ピンプラグ 12
サービス網 146
サイレントモード 33
再生 66
時刻の登録 15
受話音量 20, 21
照明のON/OFF 35
スピーカー音量 26, 27
操作早見表 120

た

DC IN端子 5, 7, 12
ターミナルアダプター(TA) 117
ダイヤル回線 12
ダイレクトダイヤル 28
着信履歴 98
通話メモ 36
停電 117
適合認定番号 146
転送先 89, 91
電池 115
電波が届く範囲 22
電話が切れた状態 4
電話帳 46, 52

な

内線通話 23, 25
名前呼出 104

手動送信終了コードを設定する 79
モジ伝送メールを送信する 80
メールを作る 80
電話帳から自動送信する 81
手動送信する 81
市外局番を設定する 82
送信開始時間を変える 82
モジ伝送メールを受信する 83
メールの受信と表示 83
メール履歴の確認 83
メールを一件ずつ消去する 84
メールをすべて消去する 85
モジ伝送メールの受信定型文を編集する 85

別の電話から用件を聞く＆転送編

別の電話から用件を聞く 86
暗証番号を登録する 87
外出先から 電話をかけて聞く 88
PHS／携帯電話／一般電話に転送する 89
ポケベルに転送する 91

ナンバー・ディスプレイ編

ナンバー・ディスプレイを契約すると
できる機能 93
『ナンバー・ディスプレイ』サービスの流れ 94
ナンバー・ディスプレイ機能をONにする 95
非通知鳴分けをOFFにする 95
ナンバー・ディスプレイでボディガードを使う ... 96
着信履歴を確認する 98
着信履歴を電話帳に登録する 99
ブラックリスト 101
鳴分けコール 103
着信時に名前を呼出す 104
親機の電話帳に登録した名前呼出や、誰あて
コールを子機で使う（音声コール） 106
キャッチホン・ディスプレイ 106
特定の電話番号からの電話を
特定の電話機で受ける(僕だけコール) 107
僕だけ留守 109
「僕だけ留守」をセットする 109
用件を再生する 109
用件を消去する 110
自動留守のON/OFFを設定する 111
「僕だけ留守」の暗証番号を登録する 112
「僕だけ留守」に録音された
用件を外出先から聞く 113
僕だけメールでメールを
受信する 114

ご参考に

日常のお手入れ 115
電池の交換 115
壁掛けで使う 116
リセットする 117
停電のときは 117
ISDN回線のターミナル
アダプターに接続して使う . 117
故障かなと思ったら 118
操作早見表 120
メニュー画面一覧表 133
漢字変換表 141
仕　様 146

親機と子機のマークについて

この取扱説明書では、各操作のタイトルに、以下のようなマークを付けています。

親機のみで行なえる操作です。

子機のみで行なえる操作です。

親機、子機それぞれで行なえる操作です。

鳴分けコール 103
ナンバー・ディスプレイ .. 93
ニカド電池
（ID-B9）..... 115
は
PHS/携帯転送 89
番号非通知 94
ハンズフリー通話 .. 26, 27
ハンズフリー用
マイクロホン 26, 27
ファクシミリ 13
プッシュホンサービス .. 36
ブラックリスト 101
僕だけ留守 109
僕だけコール 107
僕だけメール 114
ポケベル転送 91
保証書 ..... 裏表紙
ボディガード 43, 96
保留 22
ま
モーニングコール 37
モジ伝送メール 76
文字の入力 46, 52
や
用件 66, 109
用件の録音時間 74
用件を消去する ... 67, 110
呼出音回数
（留守セット時） 73
呼出音量 33
呼出音を変える 32
ら
LINE(ライン）端子 ... 7, 12
リサイクル 115
リセット 117
リダイヤル 30
料金表示 18
留守セット 66, 109
録音
（応答メッセージ） 68

はじめに

このたびは、お買い上げいただきありがとうございました。本書はIS-A07／IS-A07EX／IS-AK07／IS-AW07の取扱説明書です。
この電話機には001アクセスがついています。
００１アクセスは、市外通話をかける場合ダイヤルした相手先の電話番号と曜日、時間帯により、KDDの００１市外電話サービス（6秒1円単位のムダなくおトクな市外電話）とＮＴＴの回線のうち、通話料金のおトクな回線を電話機が自動で選択してくれる機能です。電話をかけるとき、００１をダイヤルする必要はありません。市外局番からダイヤルするだけで、そのままＫＤＤの001市外電話サービスがご利用になれます。

■ 子機の増設
IS-A07／IS-AK07／IS-AW07はあと2台の子機、IS-A07EXはあと1台の子機を増設できます。
増設用子機と本機に付属している子機は同じものですが、増設するためには親機に子機を識別させる操作が必要です。詳しくは販売店にご相談ください。

梱包品のチェック

梱包品が全部揃っていることを確認してください。

梱包品目 ＼ 機種名	IS-A07 IS-AK07 IS-AW07	IS-A07EX
親機	1	1
子機	1	2
充電器	1	2
親機用ACアダプター（DCJ-600）	1	1
充電器用ACアダプター（DCJ-200）	1	2
壁掛用ネジ	4	6
電話機コード	1	1
取扱説明書（保証書付）	1	1
001アクセス用チラシ	1	1
ナンバー・ディスプレイ用チラシと申込はがき	1	1

表記上の約束

● 電話が切れた状態とは

親機

が消えている状態のことです。

子機

充電器に置いているか、置いていない場合は［切］ボタンを押した状態で、ディスプレイは下記のような表示になります。

正しくお使いいただくために

ACアダプターは親機も子機も、抜かないで!!

● 親機の電源が切れると、「かける・受ける」以外は動作しません。子機も使えません。ACアダプターを必ず接続してお使いください（→12ページ）。
● 子機は充電しながらお使いください（→１４ページ）。充電器が温かくなるのは異常ではありません。
● **はじめてお使いになるときは、必ず充電してください（→14ページ）。**

表示や動作がおかしいときは

● 表示がおかしい場合や、取扱説明書の説明どおりに操作できない場合は、本機をリセットしてください（→117ページ）。

ダイヤルモード 回線種別が合わないと、通話できません

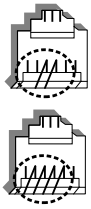
回線種別はＡＣアダプター接続後に自動で設定されますが、下記の場合には、うまくいかないことがあります。
● 自動設定中に受話器を持ち上げたとき。
● ダイヤル回線からプッシュホン回線に変更したときは、必ず回線種別を合わせてください（「回線種別を手動で設定する」→14ページ）。

お守りください

● 本機は技術基準適合認定品です。
● 電波法により、お客様が本機を改造して使用することはできません。
● 水につけたりシャワーを当てると故障の原因になりますので、ご注意ください。

ホームテレホンでは

● 共同電話、集団電話、公衆電話、専用回線にはご使用になれませんのでご注意ください。
● ２線式の電話回線で、構内交換機（PBX）の内線電話機として使用すると、正しく動作しないことがあります。
● ４線式の電話回線には接続しないでください。



ISDN回線では

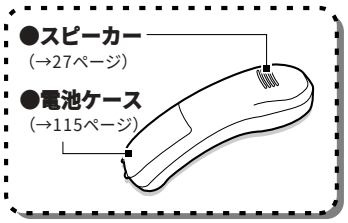
● 本機はアナログ回線専用です。接続するときはターミナルアダプターのアナログポートに接続してください。（→117ページ）なお、ISDN回線ではターミナルアダプターによっては、正しく動作しないことがあります。(ターミナルアダプターのメーカーにお尋ねください)。

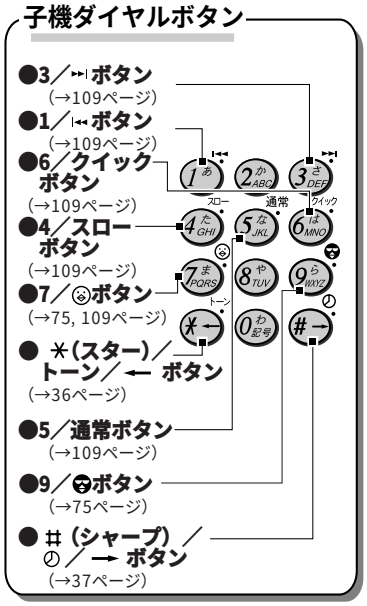
116へ連絡してください

● 本機をご使用にあたって、ＮＴＴのレンタル電話機が不要となる場合はＮＴＴへご連絡ください。「機器使用料」が、不要となります。
詳しくは、局番なしの１１６番（無料）へお問い合わせください。

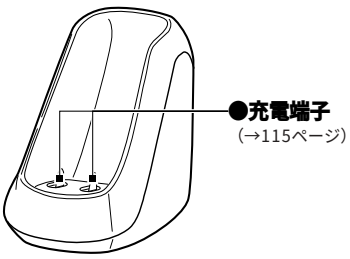
各部の名称

子機（増設子機を含む）

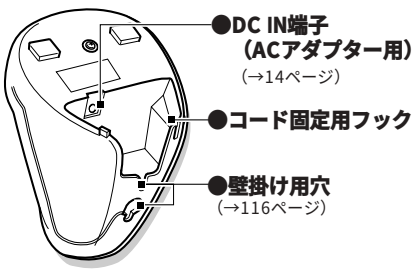




充電器正面



充電器底面

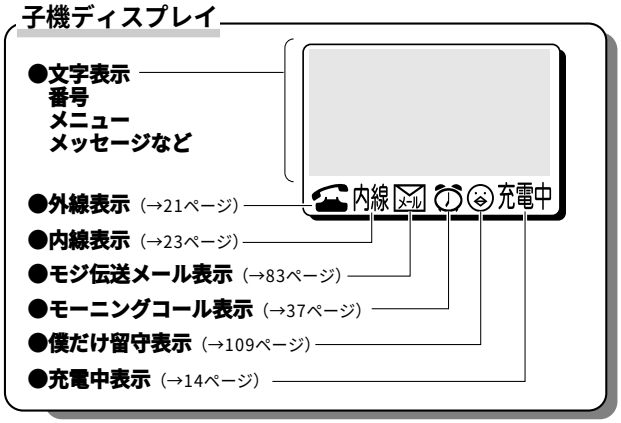


操作上の表記について

は1 つのボタンですが、押す場所によって、異なるボタンの機能を持ちます。この取扱説明書では、以下のように表記します。

- リダイヤル ..... ボタンに向かって、上側を押す
- リレキ ..... ボタンに向かって、下側を押す
- F ..... ボタンに向かって、右側を押す
- D ..... ボタンに向かって、左側を押す

子機ディスプレイ

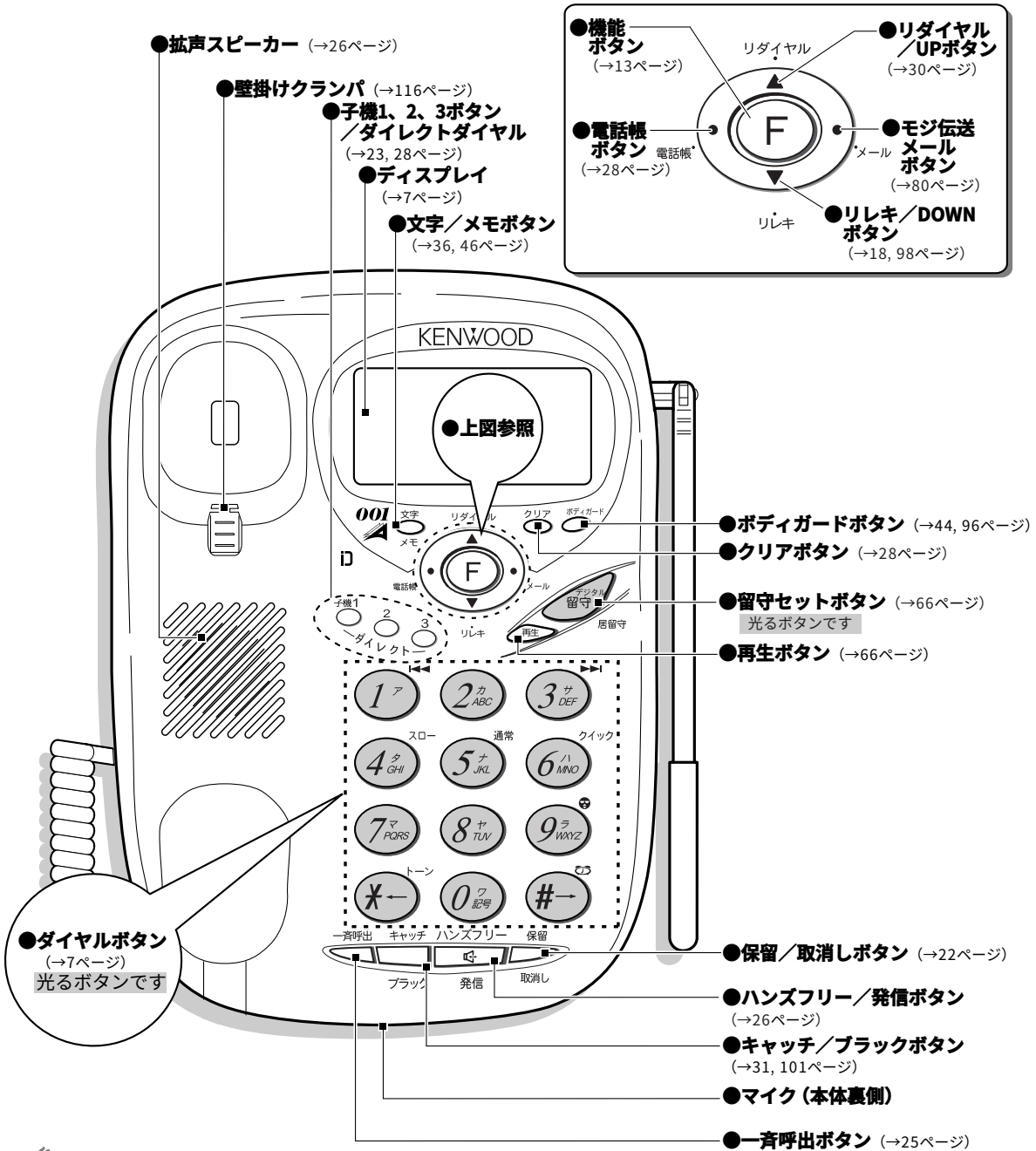


親機

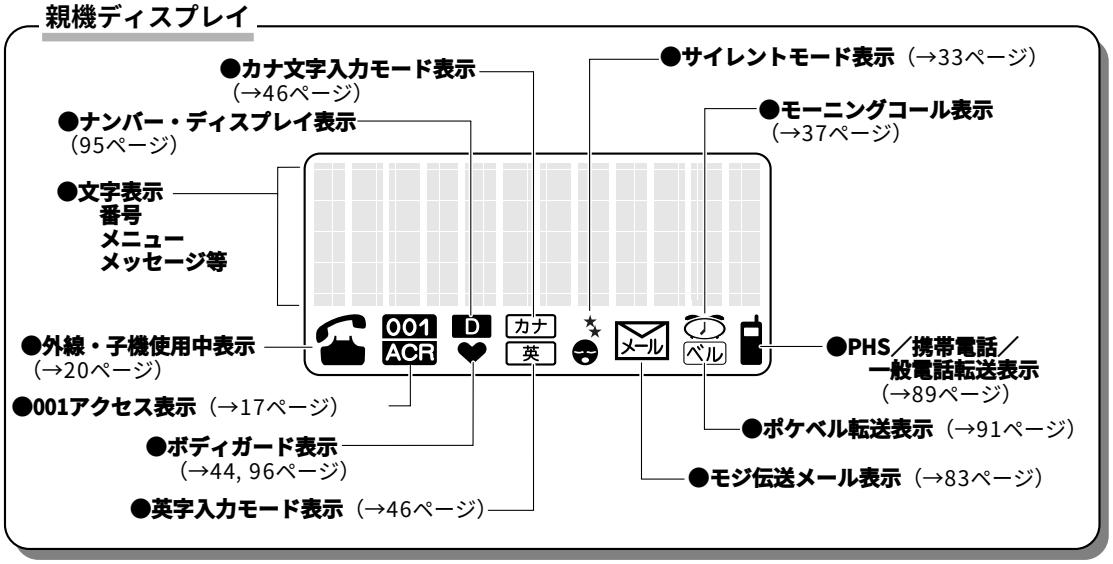
操作上の表記について

は1つのボタンですが、押す場所によって、異なるボタンの機能を持ちます。この取扱説明書では、以下のように表記します。

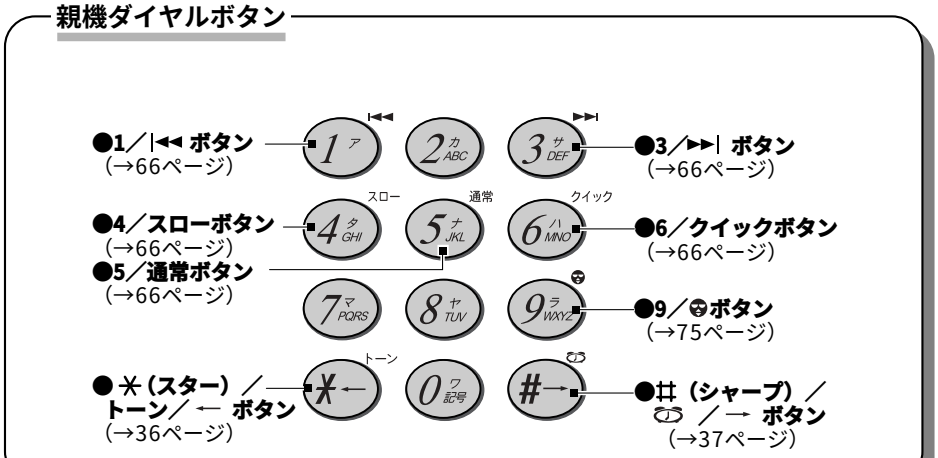
- ..... ボタンに向かって、上側を押す
- ..... ボタンに向かって、下側を押す
- ..... ボタンに向かって、右側を押す
- ..... ボタンに向かって、左側を押す



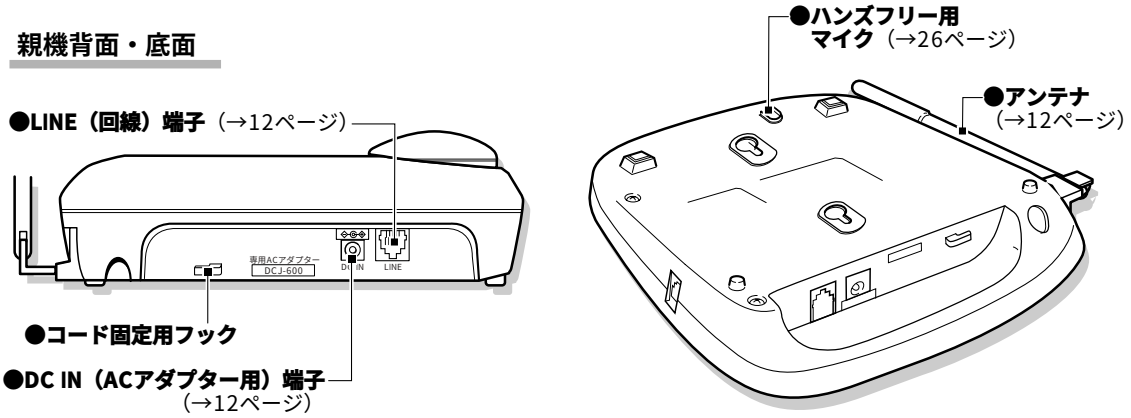
親機ディスプレイ



親機ダイヤルボタン



親機背面・底面



安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。お読みになった後は必要なときにご覧になれるように大切に保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

⚠危険
この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠警告
この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意
この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）が必要な内容があることを告げるものです。図の中や近くにある絵や文章は具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）を示しています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示しています。

●記号は必ず守っていただきたい内容を告げるものです。図の中や近くにある絵や文章は具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）を示しています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

⚠ 危　険

電池パックについて

電池パックは次のことを守らないと、けがや、電池を漏液、発火、発熱、破裂させる原因となりますので、下記のことを必ずお守りください。

- 充電温度範囲は、5℃～40℃です。この温度範囲以外では充電しないでください。
- 専用充電器以外では充電しないでください。
- 指定以外のニカド電池は、使用しないでください。
- 本機以外の機器に取付けないでください。
- 火の中に投入したり、加熱したり、ハンダ付けしないでください。
- プラス端子 ⊕ とマイナス端子 ⊖ の間を金属類でショートさせないでください。また、ネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずに、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- 液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

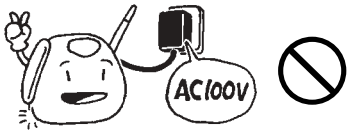
⚠ 警　告

使用環境・条件

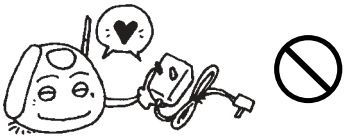
病院内等でご使用される場合には、電波により医用電気機器（手術室、集中治療室等）に影響を与えることも考えられますので、医用電気機器の近くに設置、または近くで使用しないでください。

手術室、集中治療室等

AC100V 以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



付属のACアダプター、充電器以外は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

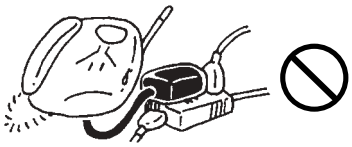


この製品に水をかけたり、水が入ったりしないよう、またぬらさないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

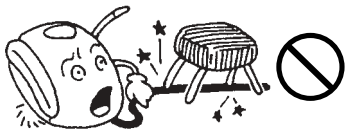
この製品を使用できるのは、日本国内のみです。国外では使用できません。

設置されるとき

タコ足配線はしないでください。過熱・発火の原因となります。



ACアダプターのコードを傷つけたり、加工しないでください。また、重い物を乗せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。



ACアダプターはACコンセントに確実に差し込んでください。ACアダプターの刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となります。

ACアダプターは布や布団で覆ったりしないでください。熱がこもり、ケースが変形したり、火災の原因となります。

ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

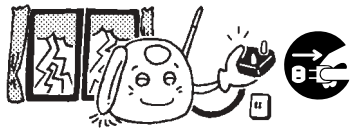
この製品を風呂場では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

使用方法について

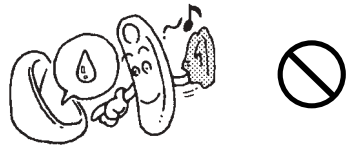
この製品の近くに小さな金属物や花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

充電端子を金属等でショートさせないでください。火災・故障の原因となります。

雷が鳴り出したら、早めにACアダプターをACコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。雷によっては、火災・感電・故障の原因となります。



充電端子に水滴がついたままでは充電しないでください。火災・故障の原因となります。



この製品を分解・改造して使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

⚠ 警告

親機の内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

異常時の処置

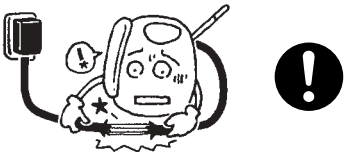
以下の場合は、すぐにACアダプターと電話機コードを抜き、子機はニカド電池を外してください。異常な状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご連絡ください。お客様による修理は、危険ですから絶対におやめください。

- 異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするとき

- 落としたり、ケースを破損したとき

- 内部に水や異物が入ったとき（特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。）

- ACアダプターのコードが傷んだとき（芯線の露出、断線など）



保守・点検

この製品のケースは、開けないでください。感電やけがや故障の原因となります。内部の点検・修理は、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご依頼ください。

⚠ 注意

設置されるとき

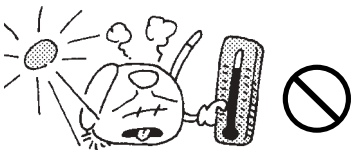
ACアダプターのコードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて火災・感電・故障の原因となります。

機器を移動させる場合は、あらかじめACアダプターと電話機コードをはずしてください。コードが傷つき、火災・感電・故障の原因となることがあります。

湿気の多い場所、ほこりの多い場所、風通しの悪い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となります。

ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプターを持ってください。コードを引っ張ると、コードが傷つき、火災・感電・故障の原因となることがあります。

直射日光が当たる場所など、温度が高くなる場所には放置しないでください。内部の温度が上がると、ケースや部品が変形・変色したり、火災の原因となります。



⚠注意

ぐらついた台の上や傾いた所、振動・衝撃の多い場所には置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

テレビ、アンプ、スピーカー、OA機器など磁気を帯びた物に近い場所には置かないでください。雑音が入ったり、通話が切れることがあります。

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となります。

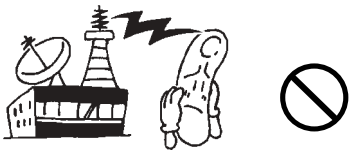
別の親機（コードレスFAXなど含む）や子機の近くには置かないでください。親機2台で干渉し合い、雑音が入ったり、誤動作することがあります。子機と親機は約1m以上離してください。

壁に取付ける場合は、取扱説明書をよくお読みになり、落下しないよう堅固に取付けてください。けがの原因となります。

使用方法について

壁掛け使用時は落下にご注意ください。けがの原因となります。

放送局の近くまたは電波の強い場所では、子機を使用しないでください。誤動作や混信することがあります。



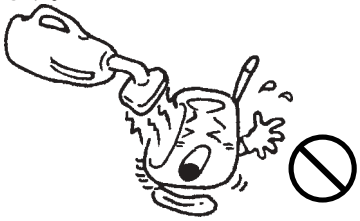
旅行などで長期間この製品をご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。

ニカド電池は幼児の手の届かないところへ置いてください。

コードレス電話機は電波を使用しているため、通話内容を盗聴されることがあります。重要な話はカールコード付の電話機を使用してください。

アンテナを誤って目にささないようにしてください。

電話機を掃除機で掃除する場合は、吸い込み口を電話機の拡声スピーカーに当てないでください。音が歪んだり、出なくなる原因となります。



保守・点検

お手入れの際は、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。

水滴が付いたら、乾いた布でふき取ってください。

保管・廃棄

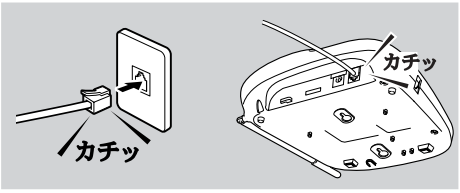
使用済みのニカド電池は、加熱、分解したり、火や水の中に入れないでください。破裂、液もれにより火災・けが・周囲の汚染の原因となります。

親機を接続し、電話回線と電話機の設定を合わせる（親機）

電話回線にはダイヤル回線とプッシュホン回線があります。回線の種別と電話機の設定が合わないと、電話はかけられません。
本機は、ACアダプターを接続すると自動的に回線種別をチェックして、正しく設定します。

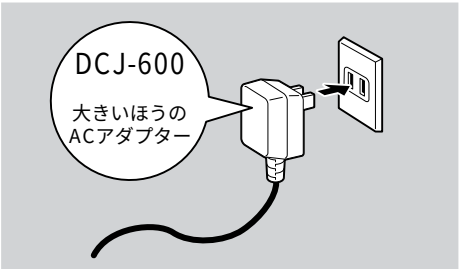
1 電話回線を接続する

電話機コードのプラグをモジュラー式の電話回線ジャックに「カチッ」と音がするまで差し込む



◎ もう一端を、親機の回線（LINE）端子に「カチッ」と音がするまで差し込みます。
◎ 電話機コードをかるく引っぱって、回線がしっかり接続されていることを確認してください。

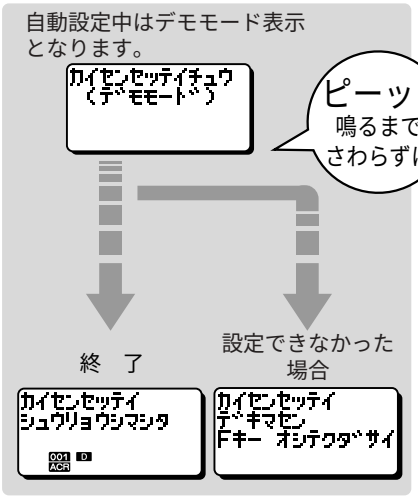
2 大きい方のA C アダプターを電源コンセントに差し込む



◎ ACアダプターのプラグをDC IN端子に差し込み、コードを固定用フックに引っ掛けます。

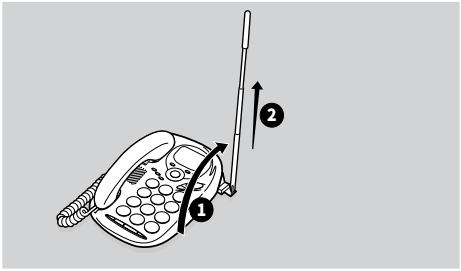
3 自動で回線種別が設定される（約20〜30秒間）

自動設定中はデモモード表示となります。



◎ 回線種別の自動設定がうまくいかなかった場合、「ピピピッ」と鳴るので「自動設定がうまくいかなかったら…」を行なってください。（→13ページ）
◎ 回線種別の自動設定が終わると、「ピーッ」と鳴ります。

4 アンテナを立てて伸ばす



◎ アンテナを縮めて使用すると、親機と子機間の通話距離が短くなります。**親機と子機間の通話距離は、アンテナが伸びた状態で約100mです。**
◎ 電話が通じるかどうか、117（時報）などで確認してください（有料）。（「電話をかける・受ける」→20ページ）

電話が通じないときは
もう一度回線種別を設定し直すか、手動で回線種別を設定してください。（→14ページ）

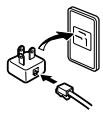
注意

- 回線種別を正しく設定しないと、電話を使用することはできません。
- 付属のACアダプター(DCJ-600)以外は使用しないでください。故障の原因になることがあります。
- ご使用の際は、必ずACアダプターを正しく接続してください。

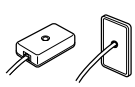
参考

- 電話回線ジャックの形状によっては、直接接続できない場合があります。

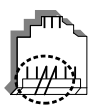
3ピンプラグ式の場合
市販の変換アダプターをお買い求めください。



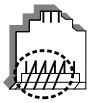
直結配線方式の場合
直接配線されている場合NTTに工事を依頼してください。



- ２線式の電話回線で、構内交換機（PBX）の内線電話機として使用すると、正しく動作しないことがあります。



- ４線式の電話回線には接続しないでください。



自動設定がうまくいかなかったら…

回線種別の自動設定で、回線が正しく設定されなかった場合、以下の操作で回線を設定し直してください。

4 エラー音が鳴り、回線種別が未設定の状態で

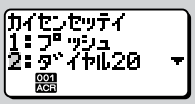
Fを押す

◎ 回線種別の登録画面になります。

5 回線種別を選ぶ

1ｱ、2ｶABC、3ﾀDEF または4ﾀGHI(スロー) を押す

1ｱ ：プッシュ
2ｶABC ：ダイヤル20
3ﾀDEF ：ダイヤル10
4ﾀGHI(スロー) ：ジドウセッテイ

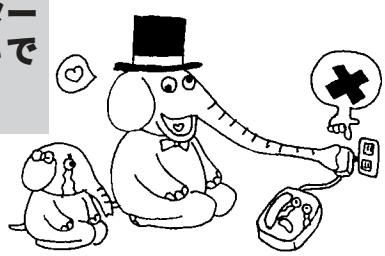


例）ダイヤル20を選んだ場合

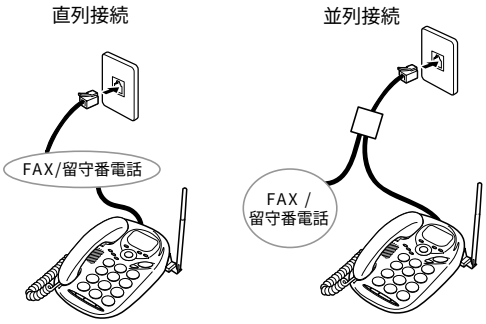
6 **Fを押す**

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。
◎ 「4：ジドウセッテイ」を選んだ場合は、回線の設定を始めます。設定が終わるまで、10～20秒間お待ちください。自動設定終了後、「ピー」と鳴り、「カイセンセッテイシュウリョウシマシタ」と表示されます。

ACアダプターは外さないでください



本機を他の電話機またはファクシミリと接続する



・ナンバーディスプレイ機能は、1回線1台しか動作できません。
本機と他のナンバーディスプレイ機能付き電話機を1つの回線で使われる場合は、どちらかの電話機のナンバーディスプレイ機能をOFFにしてお使いください。
・他の電話機かFAXと接続した場合、本機の1部の機能が動作しない場合があります。
特にFAXと接続して留守番電話機能をご使用になられる場合は、FAXの留守番電話機能をご使用ください。
詳しくは、FAXメーカーにお問合せください。
・本機以外のコードレス電話機かFAXと接続した場合は、本機から1m以上、離してください。

電話がかかると

本機が番号通知信号を受けているとき、別の電話機が短く鳴りますが、そのまましばらくお待ちください。
その後、普通に呼出音が鳴ってから、本機または別の電話機の受話器を取ってください。

注意

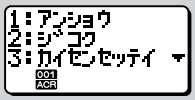
● 3台を越える電話機を並列接続することはできません。

回線種別を手動で設定する

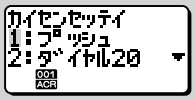
回線種別の自動設定後に電話が通じなかったり、ご自宅の回線種別を変更したときは、手動で回線種別を設定できます。

1 電話が切れた状態で
Fを押す

2 「ショキセッテイ」を選ぶ
3を押す



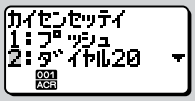
3 「カイセンセッテイ」を選ぶ
3を押す



◎ 現在選択されている回線が点滅します。
◎ ▲または▼で画面が動きます。

4 回線種別を選ぶ
1、2、3または4を押す

1：プッシュ　3：ダイヤル10
2：ダイヤル20　4：ジドウセッテイ



例）ダイヤル20を選んだ場合

5 **Fを押す**

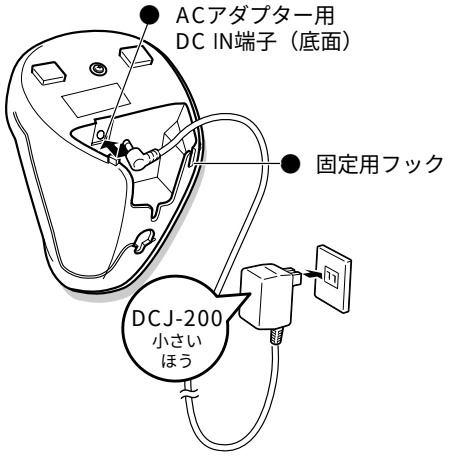
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。
◎ 「4：ジドウセッテイ」を選んだ場合は、回線の設定を始めます。設定が終わるまで、10～20秒間お待ちください。自動設定終了後、「ピー」と鳴り、「カイセンセッテイシュウリョウシマシタ」と表示されます。

子機を充電する

はじめてお使いになるときは必ず充電してください。
◎ 12時間以上充電すると通話時は約10時間、待機時は約200時間連続して使用できます。

1 **小さいほうのA C アダプターのプラグを、充電器に接続する**

ACアダプターのプラグを充電器底面のDC IN端子に差し込み、コードを固定用フックに止めます。



2 **A C アダプターを電源コンセントに差し込む**

3 **充電する**

（子機の電池はあらかじめ子機に組み込まれています）

注意

- 電池が空のとき、電池が充電されるまでしばらくの間「充電中」が点灯しないことがあります。
- 充電器に対して逆向きに置くと、充電できません。
- 親機と子機は約1 m 以上離してください。

年月日・時刻を合わせる

親機

年月日と時刻を合わせておくと、モーニングコールや、留守録音の時刻が正しくアナウンスされます。

1 電話が切れた状態で

(F)を押す

1:ルスバン
2:テンソウ
3:ショキセッテイ ▼
001 ACR

2 「ショキセッテイ」を選ぶ

(3)を押す

1:アンショウ
2:ジコク
3:カイセンセッテイ ▼
001 ACR

3 「ジコク」を選ぶ

(2)を押す

ゲンザイジコク
99年 01月01日
00:05
001 ACR

◎ 現在登録されている時刻が表示されます。

4 年（西暦の下2 桁）、月日と時刻（2 4 時間制4桁）を入力する

ダイヤルボタンを押す

ゲンザイジコク
00年 01月10日
17:30
001 ACR

2000年	(0) (0)
1月	(0) (1)
10日	(1) (0)
午後5時30分	(1) (7) (3) (0)

◎ 入力を間違えた場合は、(✱) または(#) で修正したい数字の上にカーソルを移動し、正しい数字を入力します。

5 (F)を押す

ゲンザイジコク
2000年 01月10日
月ヨウビ 17:30
001 ACR

◎ 「2000年1月10日月曜日、午後5時30分です」とアナウンスします。

現在の時刻を確認する

1 電話が切れた状態で

(F)を押す

1:ルスバン
2:テンソウ
3:ショキセッテイ ▼
001 ACR

2 「ショキセッテイ」を選ぶ

(3)を押す

1:アンショウ
2:ジコク
3:カイセンセッテイ ▼
001 ACR

3 「ジコク」を選ぶ

(2)を押す

ゲンザイジコク
00年 01月10日
17:30
001 ACR

◎ 現在登録されている時刻が表示されます。

4 (F)を押す

ゲンザイジコク
2000年 01月10日
月ヨウビ 17:30
001 ACR

◎ 「2000年1月10日月曜日、午後5時30分です」とアナウンスします。

注意

● 時計がずれた場合、001アクセスが正しく働かない場合があります。

参考

● 本機のカレンダーは2049年まで対応されています。

001Aについて

<手続きなしで、ムダなくおトク！そのままかけて001番>

親機

001A（001アクセス）とは

001アクセスは、市外通話をかける場合ダイヤルした相手先の電話番号と曜日、時間帯により、KDDの001市外電話サービス（6秒1円単位のムダなくおトクな市外電話）とNTTの回線のうち、通話料金のおトクな回線を電話機が自動的に選択してくれる機能です。電話をかけるとき、001をダイヤルする必要はありません。市外局番からダイヤルするだけで、そのままKDDの001市外電話サービスがご利用になれます。

特長：
- お申し込み手続きが不要です。（基本料金もかかりません。）
- 電話機をつなぐだけでそのままご利用になれます。
- 6秒ごとに料金が加算されるシステム（6秒課金方式）なのでムダなくおトクです！
- 自動的におトクな回線（KDD 001市外電話サービス）を選びます。

001Aをご利用になるには

この電話機には001アクセスがついています。001アクセスは、お申し込み手続きが不要、電話機をつなぐだけでそのままご利用になれます。基本料金はかかりません。KDDをご利用になった通話料金のみKDDから請求されます。

電話機を接続します。（→12ページ）

↓

電話機が自動的にKDDのセンターに電話をかけます。（無料）

↓

数日後、必要なデータが電話回線を通じて送られてきます。（＊データ受信）

＊データ受信の詳しい説明は、「001Aのデータ受信について」をご覧ください。（→17ページ）

↓

001 ACRが点灯に変われば001アクセスがご利用になれます。

↓

KDDをご利用になった通話料金については、KDDから請求されます。

001アクセスをご利用にならない場合には、「001Aをご利用にならない場合は／再びご利用になる場合は」をご覧ください。（→18ページ）

001AでKDDの市外電話サービスを使う

直接、相手先の電話番号をダイヤルしてください。
（001などのダイヤルは必要ありません。）

↓

KDDの001市外電話サービスを選択した場合、001が約5秒間、早く点滅します。

↓

KDDの001市外電話サービスを利用した通話料金は、KDDより請求されます。
（NTTからは、基本料金とNTTを利用した通話料金が請求されます。）

KDDの001国際電話サービスを使う

001をダイヤルする。
次に、国番号、地域番号、電話番号の順にダイヤルする。

例）アメリカのニューヨークの123-4567へかける場合

001▶1▶212▶123-4567

001のデータ受信について

1　お買い上げ時に電源を入れると約30分後（または001アクセスの再登録操作の終了約1分後）KDDのセンターに自動的に数回発信します。（通話料金はかかりません。）

↓

2　数日後、001アクセスのデータが電話回線を通じて送られてきます。電話を受ける（留守応答なども含みます）と、「ただいまデータ変更中です。」と聞こえます。電話を切ってお待ちください。

001 ACR が点灯したら、001アクセスをご利用になれます。

注意

- 001アクセスご利用開始後も、料金の改定などによりデータの変更を行なうため、自動的に発信することがあります。（通話料金はかかりません。）
- KDDのセンターへ自動的に発信しているとき、または、KDDのセンターからデータを受信しているときに、電話をかけようとすると、「ただいまデータ変更中です。またおかけ直しください。」と聞こえます。電話を切り、しばらく待ってから再度おかけ直しください。
  データが正常に受信できなかった場合などは、再度送られてくることがあります。
- KDDのセンターへの自動的な発信は最新の料金情報を送るために必要です。他の目的に使用するものではありません。
  また、KDDより確認のために連絡が入る場合があります。

001電話機ご相談窓口

フリーフォン 0070-800-001001（無料）

●受付時間 9時～21時
（土・日・祝日も受付中）

001の表示について

001 点灯 ACR 点灯	・001アクセスが正常に動作しているとき
001 はやい点滅 ACR 点灯	・001アクセスでKDDの001市外電話サービスが選択されたとき（はじめの約5秒間）
001 はやい点滅 ACR はやい点滅	・001アクセスのデータ更新中
001 ゆっくりした点滅 ACR ゆっくりした点滅	・お買い上げ時 ・停電などで001アクセスのデータが消えてしまったとき →左の項の「001のデータ受信について」をご覧ください。
001 消灯 ACR	・001アクセスが動作していないとき →001アクセスをまた働かせてください。 （「001をご利用にならない場合は／再びご利用になる場合は」をご覧ください。（→18ページ）

転居したときには

ACアダプターを接続したとき

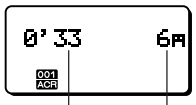
001 ACR が点灯した場合
001アクセスの転居前の古いデータが保持されています。お手数ですが、「001電話機ご相談窓口」にお問い合わせください。

001 ACR がゆっくり点滅している場合
001アクセスのデータが失われていますので、再度データを受け取る必要があります。
「001のデータを要求する」を行なってください。（→19ページ）
（自動的にKDDのセンターに発信します。）

料金表示について

かけた電話の通話時間と料金をディスプレイに表示します。かかってきた電話のときは、通話時間と料金は表示できません。

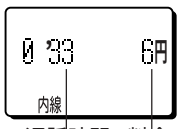
親機ディスプレイ



通話時間　料金

通話中および通話が終わり受話器を戻した後の10秒間表示されます。

子機ディスプレイ



通話時間　料金

通話が終わり子機を充電器に戻すか、切 を押すと10秒間表示されます。

表示される通話料金、時間はおよその目安です。
次のような電話番号を利用した場合、料金は表示されません。

- 1から始まる3桁の番号（104、177など）
- フリーダイヤル（0120）
- 電話会社を選択する番号（001など）を直接ダイヤルした場合
- 国際電話
- 携帯電話・PHS（090、070）
- ダイヤルQ2サービス（0990）
- ナビダイヤル（0570）
- その他、エンジェルライン（0190）、テレゴング（0180）などの特殊電話サービス

キャッチホン通話、トリオホンや、ファクシミリなどに並列接続された場合は、料金が正しく表示されないことがあります。

ISDN回線に接続している場合、ご使用のターミナルアダプタによっては、料金が表示されないことがあります。

注意

- 通話料金に対する異議が生じた場合でもKDDは責任を負いかねますので、ご了承ください。

通話料金表示をオフにする

通常、こちらから電話をかけた場合、通話料金が表示されますが、これを表示しないように設定できます。お買い上げ時は、ONに設定されています。

電話が切れた状態で
F → ○ → ○ → 7 → 1 → 0 → F
を順に押す。　「OFF」

「ON」を選ぶ場合は、「OFF」のところで 1 を押します。　「ON」

001Aをご利用にならない場合は／再びご利用になる場合は

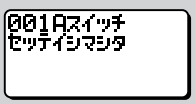
1 電話が切れた状態で
F → ○ を2回押す

2 「001Aセッテイ」を選ぶ
7 を押す

3 「001Aスイッチ」を選ぶ
3 を押す

4 ご利用にならない場合は「OFF」を選ぶ
0 を押す

5 **F を押す**



001 ACR が消灯します。

4 再びご利用になる場合は「ON」を選ぶ
1 を押す

5 **F を押す**

001 ACR が点灯または、ゆっくり点滅します。

注意

- 上記「001Aをご利用にならない場合は」の操作を行なった場合でも、データが送信される場合がありますが、ご利用にならない状態になっています。
- 構内交換機（PBX）の内線電話、ビル電話（CES）としてご利用になる場合は、001アクセスはご利用になれません。お手数ですが、以下の設定を行なってください。
  電話が切れた状態で
  F → ○ → ○ → 7 → 3 → 2 → F
  を順に押す

その通話に限り001Aを使用しないで電話する

通話ごとにＮＴＴの市外回線を指定する（市外の天気予報など）場合

親機の場合）

1 受話器を取るか、ハンズフリー／発信を押す

2 キャッチ／ブラックを押す

3 電話番号を押す

子機の場合）

1 子機を充電器から取るか、通話／発信、ハンズフリーを押す

2 キャッチ／ブラックを押す

3 電話番号を押す

ＮＴＴを利用して相手に電話番号を知らせずにダイヤルする場合（“ 184 ”をつけてダイヤルする場合）

例）

キャッチ→184→03-0000-0000

001Aのデータを要求する

転居や長時間の停電などにより、001アクセスのデータが失われたときに確実にデータを受信するために行なう操作です。

電話が切れた状態で

1 F→○を2回押す

2 7マ PQRS→2カ ABCを押す

3 Fを押す

4 数日後、必要なデータが電話回線を通じて送られてきます。

5 001 ACRが点灯に変われば、001アクセスがご利用になれます。

ご利用にあたってのご注意

- NTTや他の電話会社の割引サービスにご加入の場合は、「001番電話機ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 同じ電話回線に、本電話機と他の電話機やパソコン、ファクシミリなどを並列に接続したとき（並列接続）、またはＮＴＴのi・ナンバーサービス等をご利用のときは、ＫＤＤのセンターからのデータを受信できないことがあります。また、同様に接続した他の電話機やパソコン、ファクシミリなどでは、001アクセスは働きません。
  並列に接続するとき、i・ナンバーサービス等をご利用のときは、お手数ですが「001番電話機ご相談窓口」までご連絡ください。
- ファクシミリを接続して。ファクシミリを自動モードにすると、KDDのセンターからのデータを受信できない場合があります。ファクシミリを自動モードでお使いの場合は、お手数ですが「００１番電話機ご相談窓口」までご連絡ください。
- KDDのE-BoxおよびSELECTORをご利用中の場合は、お手数ですが、「001番電話機ご相談窓口」までご連絡ください。
- 製品の故障や誤動作、不具合などにより、００１アクセスにおいて、利用の機会を逸したために発生した付随的損害の補償については、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

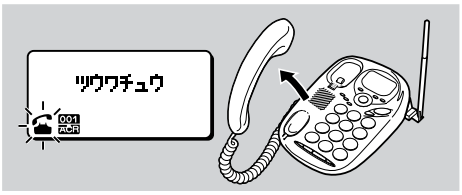
電話をかける・受ける

受話器または子機を手に取って電話をかけたり、受けたりできます。

かける

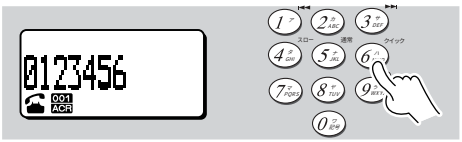
親機

1 受話器を取る



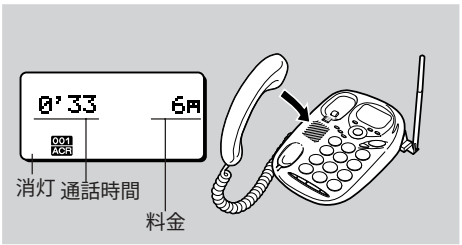
「ツー」が聞こえたら

2 電話番号を押す



相手が出たら話し、通話が終わったら

3 受話器を戻す



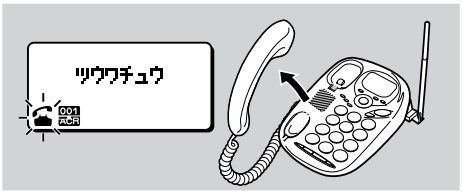
◎ およその通話時間と料金が、１０秒間表示されます。

受ける

親機

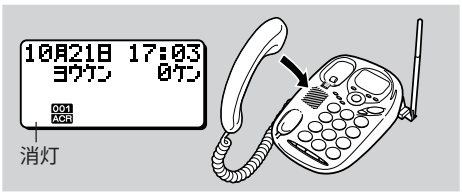
呼出音が鳴ったら

1 受話器を取って話す



通話が終わったら

2 受話器を戻す



受話音量を変える

相手の声が聞きづらいときなどに調整します。
受話器を持って通話中に(○)か(○)を押します。

◎ (○)を押すたびに標準→大→特大と切り替わります。(○)を押すたびに特大→大→標準と切り替わります。

◎ 内線通話のときは、受話音量の調整はできません。

参考

- 先に電話番号を押してから受話器を持ち上げて、電話をかけることもできます。
  電話番号を間違えた場合は、クリア(○)を押して１桁ずつ消去し、正しい電話番号を入力します。

着信履歴について

電話がかかってきたら、電話に出ても出なくても着信履歴が残ります（２０件まで）。このとき、かかってきた電話に出なかった場合、親機のディスプレイには、「チャクシンアリ」と表示されます。着信履歴を確認すると、この表示は消えます。

着信のあったとき

着信履歴確認後

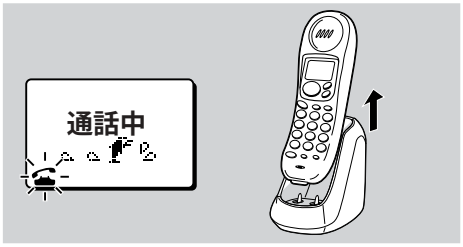
参考

- 「ナンバー・ディスプレイ」をご契約されている場合は、「着信履歴を確認して電話をかける」（→９８ページ）をご覧ください。

かける

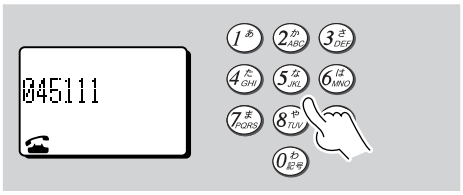
子機

1 **子機を充電器から取るか通話（発信）を押す**



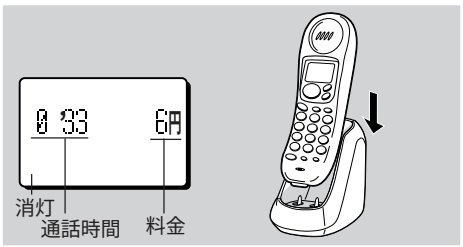
「ツー」が聞こえたら

2 **電話番号を押す**



相手がでたら話し、通話が終わったら

3 **子機を充電器に戻す。または切を押す**



◎ およその通話時間と料金が、１０秒間表示されます。

参考

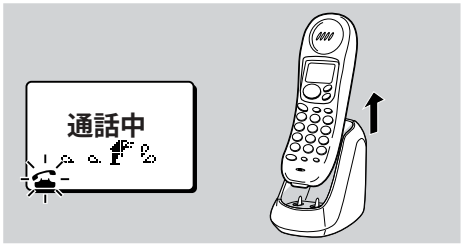
- 先に電話番号を押して、子機を充電器から取るか、通話（発信）を押して電話をかけることもできます。
  電話番号を間違えた場合は、クリアを押して１桁ずつ消去し、正しい電話番号を入力します。

受ける

子機

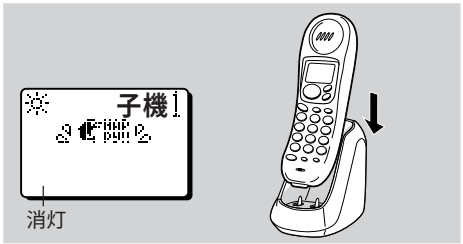
呼出音が鳴ったら

1 **子機を充電器から取るか通話（発信）を押す**



通話が終わったら

2 **子機を充電器に戻す。または切を押す**



受話音量を変える

相手の声が聞きづらいときなどに調整します。
子機を持って通話中にリダイヤルかリピキを押します。

◎ リダイヤルを押すと大、リピキを押すと標準になります。
◎ 内線通話のときは、受話音量の調整はできません。

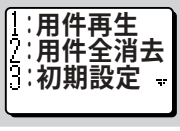
クイック通話

子機

外線から電話がかかってきたときに、子機を充電器から持ち上げるだけで通話できるようにする設定です。お買い上げ時はONに設定されています。

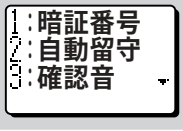
1 電話が切れた状態で

(F)を押す



2 「初期設定」を選ぶ

(3 さ DEF)を押す



3 「クイック通話」を選ぶ

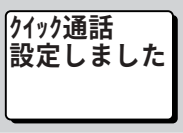
(リセキ)→(4 た GHI スロー)を押す

4 「OFF」を選ぶ

(0 わ 記号)を押す

◎ **ONを選ぶ場合、(1 あ)を押します。**OFFを選ぶと、外線から電話がかかってきたときに、(通話 発信)または(ハンズフリー)を押さないと相手と通話できません。

5 **(F)を押す**



◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

保　留

親機　子機

通話中、相手に会話を待ってもらう間や、その場を離れる場合などにメロディーを流します。相手にはメロディーが聞こえ、こちらの音声は聞こえません。

外線通話中に

親機：(保留 取消し)を押す　「ホリュウチュウ」と表示されます。

子機：(保留 内線)を押す　「保留中」と表示されます。

保留にした電話に出るときは

親機：(保留 取消し)または(ハンズフリー 発信)を押す。または受話器を取る

子機：(保留 内線)または(通話 発信)か(ハンズフリー)を押す。または充電器から子機を取る

◎ 保留中も、通話料金はかかります。

注意

- ハンズフリー通話で保留中に再び通話するときは、受話器または子機を充電器から取るか、(通話 発信)を押してください。
- 保留中に受話器を親機に、子機を充電器に戻しても電話は切れません。保留中の受話器や子機を取ると、ふたたび外線通話になります。

コードレス子機の警告音について

「ピーピーピー……」

子機を充電器から取るか、(通話 発信)または(ハンズフリー)を押して回線がつながった後、10秒以内にボタンを押さないと、この警告音が鳴ります。電話番号を押すと警告音が止まり、電話をかけることができます。

「ピピピッ」

子機を充電器から取ったリ、(通話 発信)または(ハンズフリー)を押したときに、この警告音が鳴った場合は、他の電話機が使われています。

注意

- 子機が切れた状態で、ダイヤルボタンが一瞬光ることがあります。これは、親機が子機にデータを送っているためで、異常ではありません。
- 子機は、親機からの電波が届かない場所では使用できません。電波の届く範囲は、アンテナを立てた状態で見通し距離約100メートルです。使用範囲外に出ると警告音が「ピーッ、ピーッ…」と鳴ります。警告音が30秒間続くと、電話は自動で切れます。
- 子機の電話が切れた状態とは、充電器に置いているか、充電器に置いていないときは(切)を押した状態のことです。

親機と子機で内線通話する

親機 子機

親機から子機に話す

内線番号は以下の通りです。

子機1台目 ________________________ 子機1
子機2台目 ________________________ 2
子機3台目 ________________________ 3

1 電話が切れた状態で

子機1、2または3を押す

◎ 子機と子機で内線通話することはできません。
◎ 子機の呼出を中止するときは、受話器を戻してください。

子機 **充電器から取るか、保留/内線または通話・発信を押す**

2 子機が電話に出たら

受話器を取って話す

◎ 内線通話のときは、受話音量の設定はできません。

3 通話を終わらせるには

受話器を戻す

親機と子機が通話中に外線電話がかかってきたら

内線通話は自動で終わります。

親機と子機から呼出音が聞こえたら

親機： 受話器を一度戻して再び取るか、ハンズフリー/発信を押す。

子機： 充電器に一度戻して再び取るか、通話・発信またはハンズフリーを押す。

注意

● ハンズフリー通話では、内線通話はできません。受話器・子機を持って、お話しください。

子機から親機に話す

内線番号は以下の通りです。

親機 ________________________ 0わ記号

1 電話が切れた状態で（充電器から取って切を押す）

保留/内線→0わ記号を押す

◎ 内線が点灯してから0わ記号ボタンを押してください。
◎ 呼出しを中止するときは充電器に戻すか、切を押します。

親機 **受話器を取る**

2 親機が電話に出たら

話す

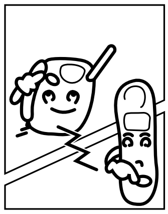
◎ 親機と子機が内線通話しているときは、受話音量の調整はできません。

3 通話を終わらせるには

充電器に戻すか、切を押す

注意

● ハンズフリー通話では、内線通話はできません。受話器・子機を持って、お話しください。



すぐ使う 親機と子機で内線通話する

電話を取り次ぐ

親機 子機

親機から子機に外線を取り次ぐ

外からかかってきた電話を、親機から子機へ取り次ぎます。
内線番号は以下の通りです。

子機1台目 _____ 子機1
子機2台目 _____ 2
子機3台目 _____ 3

1 外線通話中に 子機1、2、3 または 一斉呼出 のどれかを押す

◎ 一斉呼出 を押すと、すべての子機の呼出音を鳴らします。
◎ 呼出音が20秒鳴っても子機が出ないと、呼出しを中止し保留になります。（保留/取消し を押すと外線の相手と話せます）。
◎ 20秒以内に呼出しを中止し、外線通話に戻るには、保留/取消し を押します。
◎ 子機と話さずに取り次ぐときは、そのまま受話器を戻します。

子機

充電器から取るか、通話/発信 を押す

2 話す

子機が電話に出たら

3 受話器を戻す

◎ もう一度親機で外の相手と話すときは、受話器を戻さずに、子機を充電器に戻してもらうか、切 を押してもらいます。

子機

外線の相手と話す

子機から親機に外線を取り次ぐ

外からかかってきた電話を、子機から親機へ取り次ぎます。

親機 _____ 0わ記号

1 外線通話中に、子機を持って 保留/内線 → 0わ記号 を押す

◎ 呼出音が20秒鳴っても親機が出ないと、呼出しを中止し保留になります。（保留/内線 または 通話/発信 を押すと外線の相手と話せます）。
◎ 20秒以内に呼出しを中止し、外線通話に戻るには、通話/発信 を押します。
◎ 親機と話さずに取り次ぐときは、子機を充電器に戻すか 切 を押します。

親機

呼出音が鳴って20秒以内に受話器を取る

2 話す

親機が電話に出たら

3 充電器に戻す。または 切 を押す

親機

外線の相手と話す

子機

電話を取り次ぐ

子機から別の子機に外線を取り次ぐ

外からかかってきた電話を、子機から別の子機へ取り次ぎます。
内線番号は以下の通りです。

子機1台目 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 1あ
子機2台目 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 2かABC
子機3台目 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 3さDEF

1 外線通話中に
保留 内線 →1あ、2かABC または3さDEF を押す

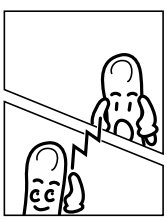
◎ 通話 発信 を押すと呼出しを中止して外線の相手と話せます。

子機
呼出音が鳴ったら
呼び出された子機を充電器から取るか 通話 発信 を押す

2 最初の子機は
自動で切れる

◎ 子機と子機で通話はできません。

子機
呼び出された子機で
外線の相手と話す

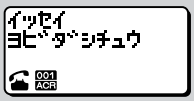


一斉呼出

親機

親機からすべての子機を呼出し、１０秒間メッセージを流すことができます。

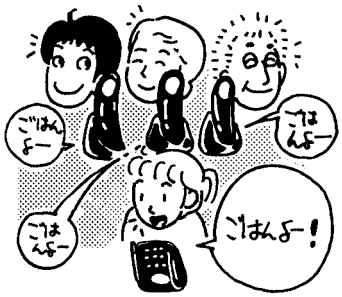
1 電話が切れた状態で
一斉呼出 **を押す**



◎ 呼出音は1回だけ鳴ります。

◎ 一斉呼出を中止するときは 保留 取消し を押します。

2 マイクに向かって話す



◎ １０秒間、親機のマイクから子機のスピーカーにメッセージを流します。

子機
呼出音が一回鳴ると親機の声が聞こえる

注意

- 一斉呼出は、親機から子機への通話しかできません。
- 子機が親機のごく近くにあると、スピーカーから出た声が親機に入り、「キーン」と鳴ることがあります。親機と子機が近くにあるときは、この機能を使用しないでください。

受話器・子機を持たずに電話をかける（ハンズフリー通話）

受話器または子機を置いたままでも通話できます。手がふさがっている場合などに便利です。

かける

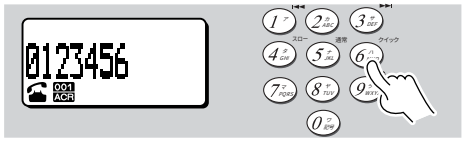
親機

1 受話器を置いたまま

ハンズフリー（発信）を押す

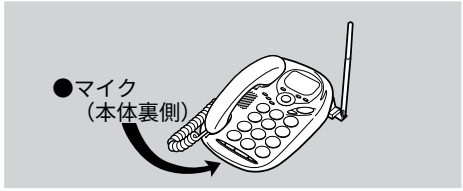
2 「ツー」が聞こえたら

電話番号を押す



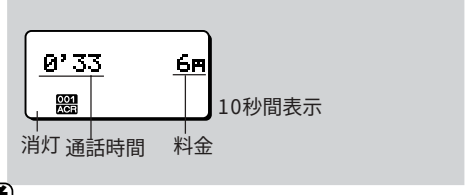
3 相手がでたら

マイクに向かって話す



4 通話が終わったら

ハンズフリー（発信）を押す



参考

- 受話器を置いてハンズフリー通話中に受話器を取ると、通常の通話になります。その後、ハンズフリー（発信）を押すと、再び受話器を置いて通話できるようになります。
- 先に電話番号を押してからハンズフリー（発信）を押して電話をかけることもできます。
- 受話器を置いた状態で相手と同時に話すと、声が途切れることがあります。相手が話し終わってからこちらが話すと、スムーズな会話ができます。
- スピーカー音量が大きいと、天気予報や時報が途切れることがあります。音量を小さくしてお聞きください。
- 周りが騒がしくて会話が聞き取りにくい場合は、受話器を取ってお話しください。

受ける

親機

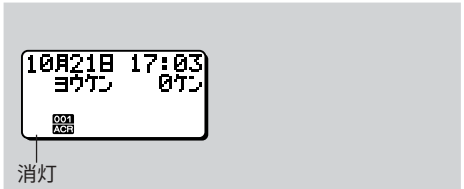
1 呼出音がなったら、受話器を置いたまま

ハンズフリー（発信）を押す

2 **マイクに向かって話す**

3 通話が終わったら

ハンズフリー（発信）を押す

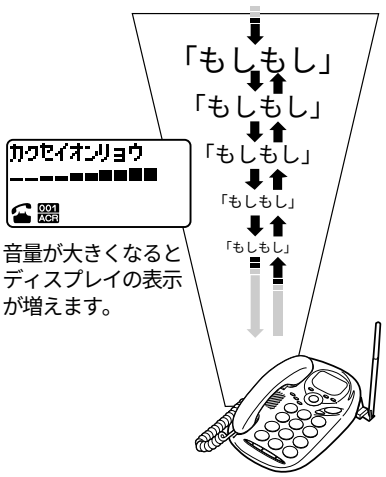


スピーカー音量を調整する（5段階）

受話器を置いて通話中に

または を押す

◎ 押すたびにスピーカー音量が切り替わります。



かける

子機

1 子機を置いたまま

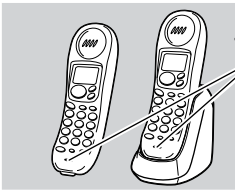
(ハンズフリー) を押す

2 「ツー」が聞こえたら

電話番号を押す

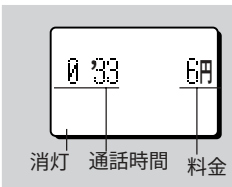
3 相手がでたら

マイクに向かって話す



4 通話が終わったら

(切) を押す



注意

- ハンズフリー通話中に子機を充電器に載せると通話が終了します。

参考

- 子機を充電器に載せてハンズフリー通話中に子機を充電器から取るか、(通話 発信) を押すと、通常の通話になります。
- 先に電話番号を押して(ハンズフリー) を押して電話をかけることもできます。
- 子機を置いた状態で相手と同時に話すと、声が途切れることがあります。相手が話し終わってからこちらが話すと、スムーズな会話ができます。
- スピーカー音量が大きいと、天気予報や時報が途切れることがあります。音量を小さくしてお聞きください。
- 周りが騒がしくて会話が聞き取りにくい場合は、子機を取って(通話 発信) を押してお話しください。

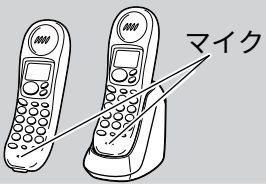
受ける

子機

1 呼出音がなったら、子機を置いたまま

(ハンズフリー) を押す

2 **マイクに向かって話す**



3 通話が終わったら

(切) を押す

スピーカー音量を調整する（大／小）

子機を置いて通話中に

(リダイヤル) または (リセキ) を押す

◎ 押すたびにスピーカー音量が切り替わります。

音量大 (リダイヤル)

音量小 (リセキ)

よくかける電話番号を登録する

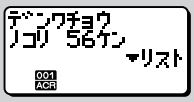
親機

電話帳とは別に、よくかける電話番号を親機のダイレクト1 ～3 ボタンに登録しておくことができます。簡単な操作で、登録した相手に電話をかけることができます。

電話番号を登録する

1 電話が切れた状態で

・○を押す

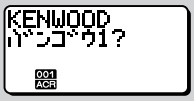


2 子機1 **○、** 2 **○または** 3 **○を押す**

3 **Fを押した後、名前を入力する**

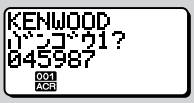
◎ 詳しい内容は、「文字入力について」をご覧ください（→46ページ）

4 **Fを押す**



登録したい電話番号を市外局番から入力する（最大16桁）

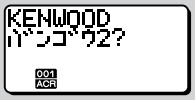
5 **ダイヤルボタンを押す**



◎ 国際電話など、電話帳からかかりにくい電話番号を登録する場合、番号の区切りで【リダイヤル】ボタンを押して「P 」（待ち時間約4秒）を入力してください。
例）○○1**P**12345
（「P 」を入力すると鳴り分けコール、僕だけコールは動作しません。）

◎ 番号を間違えた場合は、【クリア】ボタンを押して1 桁ずつ消去し、正しい番号を入力します。【クリア】ボタンを2 秒以上押すと、すべての番号が消去されます。

6 **Fを押す**



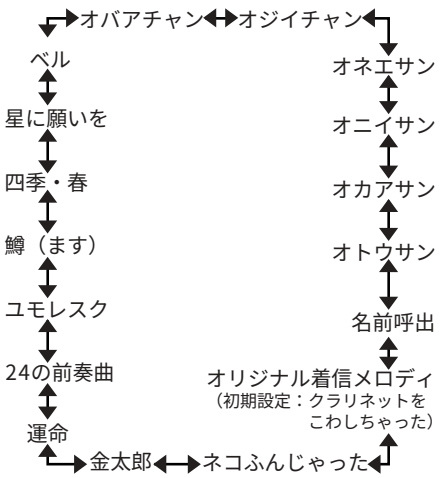
◎ 2つ目の電話番号を登録する場合は、操作5と6をもう一度行なってください。
登録しない場合は、もう一度【F 】ボタンを押してください。

ナンバー・ディスプレイを契約していない場合は操作8へ

ナンバー・ディスプレイを契約し、この機能をONにセットしている場合は呼出音を選ぶ

7 **▲○または▼○を押す**

◎ 押すたびに下記のように切り替わります。



◎ **【▲】ボタンまたは【▼】ボタンでベル以外の呼出音を選ぶと、その呼出音を設定できますが、ナンバー・ディスプレイを契約し、この機能をONにセットしないと、着信時に動作しません。（→95ページ）**

◎ ベルを選ぶと、「呼出音を変える（１０種類）」（→3 2 ページ）で設定された呼出音になります。

8 Fを押す

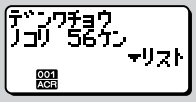
◎ 登録終了です。１２桁以上の電話番号はスクロール表示します。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- ６０秒間ボタン操作を行なわないと、操作の途中でも通常の画面に戻ります。
- 登録中に電話がかかると、登録操作は無効になります。

登録した電話番号に電話をかける

1 電話が切れた状態で を押す



◎ 電話帳に登録できる残りの件数を表示します。

2 かけたい電話番号を選ぶ 子機1、2または3を押す

◎ 【▲】ボタンまたは【▼】ボタンでかけたい電話番号を選びます。

3 電話番号を確認したら 受話器を取るか、ハンズフリー／発信を押す

参考

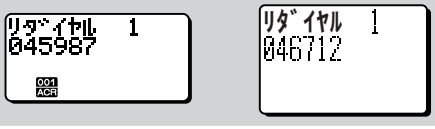
- 先に受話器を取るか、【ハンズフリー／発信】ボタンを押してから操作１と２を行ない、【ハンズフリー／発信】ボタンを押しても電話がかけられます。

電話をかけ直す（リダイヤル）

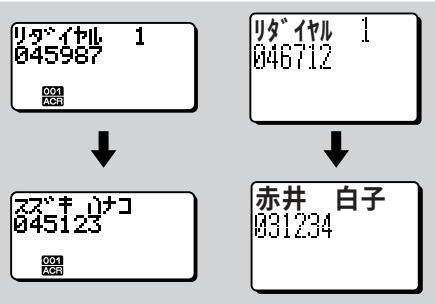
親機 子機

一度かけた相手や、お話し中だった相手にもう一度かける場合に便利です。最近かけた5件までの電話番号を自動で記憶しています。

1 電話が切れた状態で (子機：リダイヤル)を押す

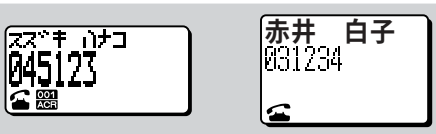


2 かけたい電話番号を探す (▲)または(▼)(子機：リダイヤル または リセキ)を押す



◎ 押すたびに電話番号が変わり、一巡すると「ピーッ」と鳴ります。
◎ 【▲】ボタンは新しい順、【▼】ボタンは古い順に電話番号を表示します。

3 かけたい番号が表示されたら 受話器または子機を充電器から取る。または ハンズフリー/発信(子機：通話/発信 か ハンズフリー)を押す



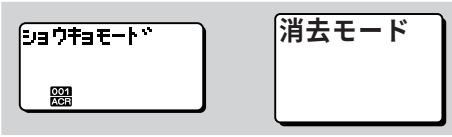
◎ 表示されている電話番号に、自動で電話をかけます。

参考

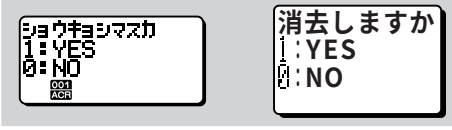
● 記憶している電話番号を電話帳に登録できます（「以前かけた電話番号から登録する」→親機：48ページ、子機→58ページ）。

前にかけた電話番号をすべて消去する

1 電話が切れた状態で クリア(子機：クリア)を押す

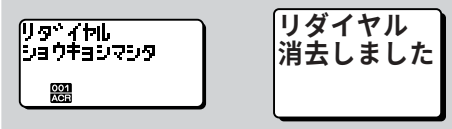


2 (▲)(子機：リダイヤル)を押す

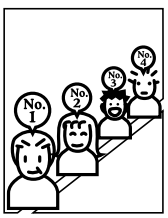


3 「YES」を選ぶ 1(子機：1)を押す

消去しない場合は、【0】ボタンを押します。



◎ 最近かけた５件の電話番号をすべて消去します。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。



キャッチホン

親機 子機

ＮＴＴのキャッチホンサービス（有料）を契約すると、外線を切らずに、後からかかってきた別の電話を受けることができます。

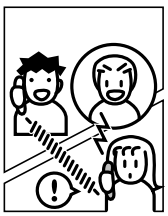
キャッチホンを受ける

1 外線通話中に「プップッ」という音が聞こえたら
キャッチ（ブラック）（子機：キャッチ（ブラック））を押す

◎ もう一度押すと、元の電話とつながります。

注意

- キャッチホンサービスを契約していない場合や、「プップッ」という音が聞こえていないときに【キャッチ】ボタンを押すと、通話が切れます。



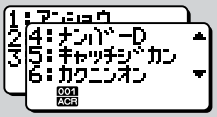
キャッチ時間を変更する

親機

キャッチホンが取りにくい場合は、キャッチ時間の間隔を変えてください。お買い上げ時は「1：ミジカイ」に設定されています。

1 電話が切れた状態で
Ⓕを押す

2 「ショキセッテイ」を選ぶ
3サ DEF →○を押す

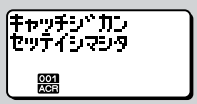


3 「キャッチジカン」を選ぶ
5ナ JKL 通常を押す

4 「ナガイ」を選ぶ
2カ ABC を押す

◎ **「1 ：ミジカイ」を選ぶ場合は、【1 】ボタンを押します。**

5 **Ⓕを押す**



◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- 子機でキャッチ時間の変更はできません。

呼出音や呼出音の音量などを設定する

親機 子機

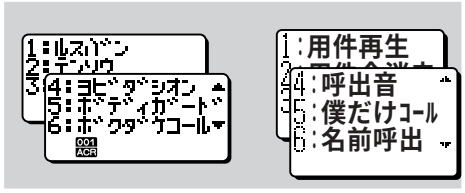
- 親機の呼出音量とスピーカー音量は5段階に切り替えられます。呼出音の種類は10種類のなかから（ベル1種類、メロディ８種類、オリジナル着信メロディ1種類）選べます。
- サイレントモードにすると、呼出音は鳴りません。

呼出音を変える（10種類）

お買い上げ時はベルに設定されています。

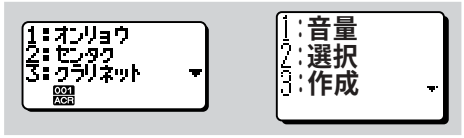
1 電話が切れた状態で

F→○（子機：F→リレキ）の順に押す



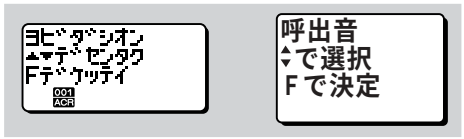
2 「ヨビダシオン」（「呼出音」）を選ぶ

4（スロー）（子機：4 た GHI（スロー））を押す



3 「センタク」（「選択」）を選ぶ

2 カ ABC（子機：2 カ ABC）を押す



4 呼出音を選ぶ

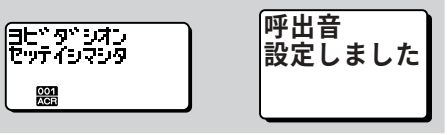
○（ベル）または○（子機：リダイヤル または リレキ）を押す

◎ 押すたびに、下記のように切り替わります。

ベル（通常）↔オリジナル着信メロディ（初期設定：クラリネットをこわしちゃった）
↕ ↕
星に願いを ネコふんじゃった
↕ ↕
四季・春 金太郎
↕ ↕
鱒（ます）↔ユモレスク↔24の前奏曲↔運命

◎ 選んだ呼出音が聞こえます。
◎ オリジナル着信メロディには、「クラリネットをこわしちゃった」が入っていますが、このメロディを子機で編集して、好みのメロディを作ることができます。（→38ページ）

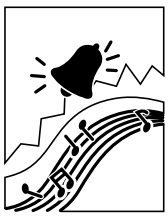
5 **F（子機：F）を押す**



◎ 呼出音が設定されます。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- ベル以外を選択すると、ＮＴＴの「鳴り分けサービス」は動作しません。

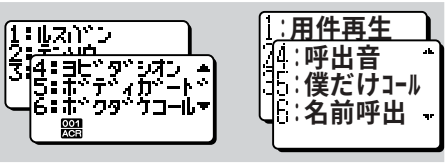


呼出音量を切り替える

お買い上げ時は「大」に設定されています。

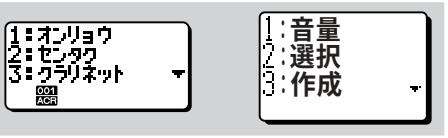
1 電話が切れた状態で

(F)→(○)（子機：(F)→(リセキ)）の順に押す



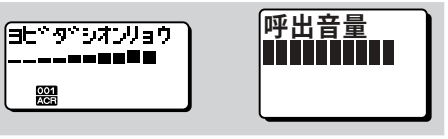
2 「ヨビダシオン」（「呼出音」）を選ぶ

(4 GHI)（子機：(4 GHI)）を押す



3 「オンリョウ」（「音量」）を選ぶ

(1)（子機：(1)）を押す



◎ 呼出音量切り替え画面になります。

4 **(○)または(○)（子機：(リダイヤル)または(リセキ)）を押す**

親機：

◎ 呼出音量は【▲】ボタンまたは【▼】ボタンを押すたびに5段階に切り替わります。

◎ サイレントモードをＯＮにすると、呼出音は鳴りません。

子機：

◎ 呼出音量は【▲】ボタンまたは【▼】ボタンを押すたびに大、小、消音の3段階に切り替わります。

◎ 呼出音が鳴っているときは、大／小に切り替わります。

5 **(F)（子機：(F)）を押す**

◎ 子機で「消音」に設定した場合、画面左上に「消音」と表示されます。

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

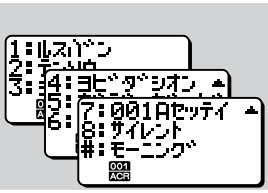
サイレントモード

親機

サイレントモードは呼出音を鳴らさない機能です。電話がかかってくると、☎が点灯して電話がかかっていることをお知らせします。登録、確認のアナウンス、内線呼出音など、自分で操作した場合の音は聞こえます。お買い上げ時はOFFに設定されています。

1 電話が切れた状態で

(F)→(○)を2回押す



2 「サイレント」を選ぶ

(8 TUV)を押す

3 「ON」を選ぶ

(1)を押す

◎ **OFFにするときは、【0】ボタンを押します。**

4 **(F)を押す**

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- サイレントモードを設定すると、ボディガード機能の２回目の呼出音も鳴りません。
- 僕だけコールに登録した電話番号から電話がかかってきた場合、呼出音量は「小」で鳴ります。
- 子機はサイレントモードにできません。

いろいろな設定を変更する

確認音を消す（親機）

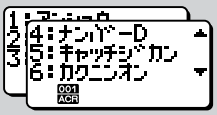
電話番号を押す場合に出る確認音や、エラー音を消します。お買い上げ時は、ＯＮ（確認音を出す）に設定されています。

1 電話が切れた状態で

Ⓕを押す

2 「ショキセッテイ」を選ぶ

3を押し、○を押す



3 「カクニンオン」を選ぶ

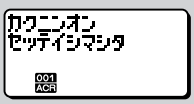
6を押す

4 「OFF」を選ぶ

0を押す

◎ **確認音を出す場合は【1】ボタンを押します。**

5 **Ⓕを押す**



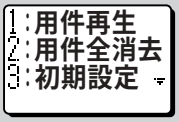
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

確認音を消す（子機）

電話番号を押すときに出る確認音や、エラー音を消します。お買い上げ時は、ＯＮ（確認音を出す）に設定されています。

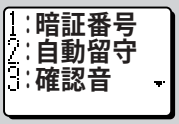
1 電話が切れた状態で

Ⓕを押す



2 「初期設定」を選ぶ

3を押す



3 「確認音」を選ぶ

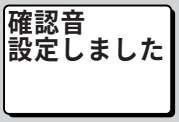
3を押す

4 「OFF」を選ぶ

0を押す

◎ **確認音を出す場合は【1】ボタンを押します。**

5 **Ⓕを押す**



◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

親機のディスプレイの照明を消す

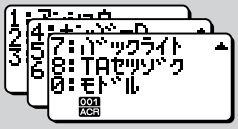
電話が切れた状態のディスプレイ照明を、点けたり消したりします。お買い上げ時は「1：ツケル」に設定されています。

1 電話が切れた状態で

Fを押す

2 「ショキセッテイ」を選ぶ

3を押し、○を2回押す



3 「バックライト」を選ぶ

7を押す

4 「ケス」を選ぶ

0を押す

◎ **点灯させる場合は【1】ボタンを押します。**

5 **Fを押す**

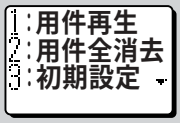
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

子機のディスプレイのコントラストを調整する

子機のディスプレイのコントラストを、見やすいように調整できます。

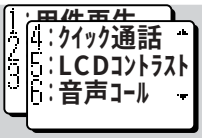
1 電話が切れた状態で

Fを押す



2 「初期設定」を選ぶ

3を押し、リダイヤルを押す



3 「LCDコントラスト」を選ぶ

通常 5を押す

4 コントラストを調整する

リダイヤルまたはリダイヤルを押す

◎ 最も薄い状態から最も濃い状態まで、９段階に切り替わります。

5 **Fを押す**

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

通話中の会話を録音する(通話メモ)

親機 子機

通話中に会話を録音できます。親機で録音した会話は親機で、子機で録音した会話は子機で聞くことができます。通話メモは、録音可能時間がいっぱいになるまで録音できます。

会話を録音する

1 外線通話中に

文字 メモ **(子機：** メモ 文字 **)を押す**

◎ ハンズフリー通話中の場合、会話を録音できません。
◎ 録音された用件は、留守録音の用件の1 件分として扱われます。
◎ 録音可能時間がいっぱいの場合は、エラー音が鳴ります。

2 録音を終えるには、もう一度

文字 メモ **(子機：** メモ 文字 **)を押す**

録音した会話を再生する

親機

1 電話が切れた状態で

再生 **を押す**

◎ 会話の消去や再生中の操作についての詳しい説明は、「留守番電話を使う」をご覧ください。（→66、67ページ）

録音した会話を再生する

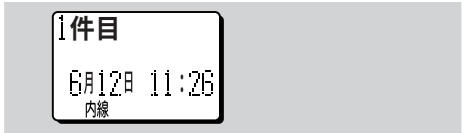
子機

1 電話が切れた状態で

F **を押す**

2 「用件再生」を選ぶ

1あ **を押す**



◎ 会話の消去や再生中の操作についての詳しい説明は、「僕だけ留守」をご覧ください。（→109、110ページ）

プッシュホンサービス

親機 子機

ダイヤル回線でポケットベルサービスや預金残高照会などのプッシュホンサービスをご利用になれます。

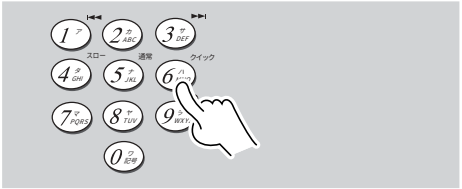
1 相手先に電話して

✱ トーン **(子機：** ✱ トーン **)を押す**

◎ プッシュホン回線を契約している場合は、この操作は不要です。

2 相手の指示に従って

ダイヤルボタンを押す



◎ 電話を切るとダイヤル回線に戻ります。

目覚ましがわりに電話を使う（モーニングコール）

親機 子機

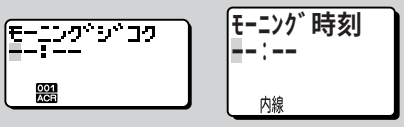
指定した時刻になると呼出音が1分間鳴り続け、電話に出ると時刻をアナウンスします。
あらかじめ親機で現在時刻を合わせておいてください（「年月日・時刻を合わせる」→15ページ）。

モーニングコールをセットする

お買い上げ時はOFFに設定されています。

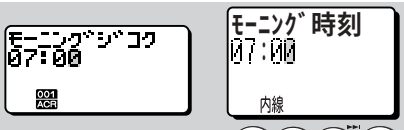
1 電話が切れた状態で

F→#→（子機：F→#）の順に押す



2 時刻を指定する（24時間制4桁）

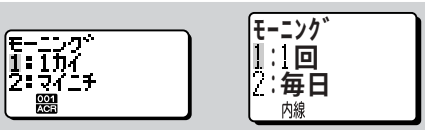
ダイヤルボタンを押す



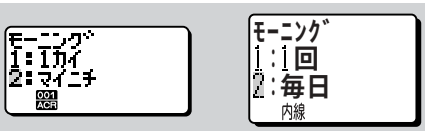
例　午前8時30分　：0 8 3 0
　　午後10時　：2 2 0 0

◎ 数字を間違えた場合は、【✕／←】ボタンまたは【#／→】ボタンで修正したい数字の上にカーソルを移動し、正しい数字を入力します。

3 **F（子機：F）を押す**



4 **1または2（子機：1または2）を押す**



5 **F（子機：F）を押す**

◎ が点灯します。
◎ 親機は、「午前（午後）○○時○○分です。」とアナウンスします。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- 子機または親機を使用している場合は、モーニングコールをセットできません。

参考

- 複数の子機または親機で同じ時刻を指定した場合は、指定した時刻に一斉に呼出音が鳴ります。

指定した時刻に呼出音が鳴ったら

親機

呼出音が鳴り始めて1分以内に

受話器を取る。または（ハンズフリー／発信）を押す

◎ スピーカーから、現在時刻のアナウンスが流れます。

時刻を確認したら

受話器を置く。または（ハンズフリー／発信）を押す

注意

- サイレントモードをセットしている場合は、呼出音の音量は、「小」で鳴ります。

子機

呼出音が鳴り初めて1分以内に

充電器から取る。または（発信）か（ハンズフリー）を押す

◎ スピーカーから、現在時刻のアナウンスが流れます。

時刻を確認したら

充電器に戻すか（切）を押す。

注意

- 呼出音量を「消音」にセットしている場合は、「小」で鳴ります。

参考

- 通話中（操作中）に指定した時刻になった場合は、通話（操作）終了後に呼出音が鳴ります。

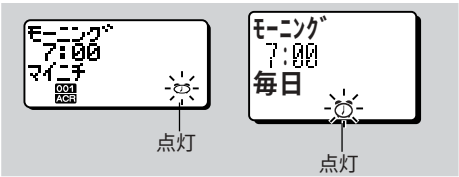
鳴る前に解除する

1 **#（子機：#）を2秒以上押す**

◎ が消灯します。

もう一度セットする

1 **#（子機：#）を2秒以上押す**



◎ 時刻を指定していない場合はエラー音が鳴ってセットできません。
◎ 親機は、「午前（午後）○○時○○分です。」とアナウンスします。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

オリジナル着信メロディを編集する

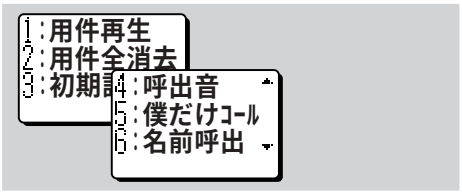
子機

お好みのメロディを着信音として一種類作成できます。メロディは、最大128音まで入力できます。メロディの作成は子機で行ないます。（親機ではできません。）
子機でメロディを作成した後、親機に転送することができます。

着信メロディを作成する

1 電話が切れた状態で

(F)→(リセキ)を押す



2 「呼出音」を選ぶ

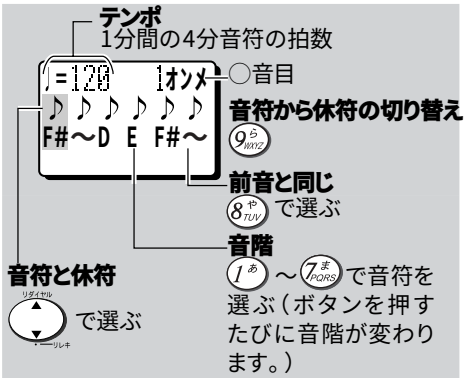
(4 GHI スロー)を押す

3 「作成」を選ぶ

(3 DEF さ)を押す

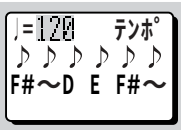
◎ 現在登録されているメロディパターンを表示します。

4 メロディパターンを編集する



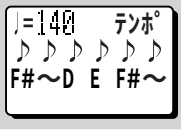
5 全音入力が終わったら、「テンポ」に切り替える

(D)を押す

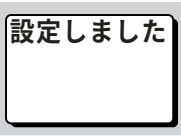


6 テンポを決める

(リダイヤル)または(リセキ)を押す



7 **(F)を押す**



◎ 作成終了です。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- 着信メロディ作成中に【クリア】ボタンを2秒押して【F】ボタンを押すと初期状態に戻ります。
- 60秒間ボタン操作を行わないと、操作の途中でも通常の画面に戻ります。

参考

- 作成途中で電話がかかってきた場合、途中まで入力したデータは一時的に保存されます。
- オリジナル着信メロディを登録したら、呼出音をこのメロディに設定して確認してください。（「呼出音を変える（10種類）」→32ページ）

入力したメロディを確認する

1 メロディを作成中に

(保留 内線)を押す

全音入力し直す

1 メロディを作成中に

(クリア)を2秒以上押す

◎ 現在のメロディをすべて消去します。

オリジナル着信メロディの登録例

下記の表のとおりにボタンを押せば、簡単に入力できます。
「THE ENTERTAINER」（映画「スティング」で使われていた曲）
テンポ　150

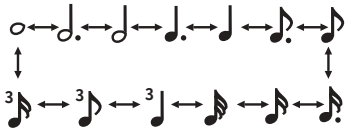
	1	►	2	►	3	►	4	►	5	►	6	►	7	►	8	►	9	►	10
スタート	♪ ②	#	♪ ②を2回	#	♪ ③	#	♩ ①を3回	#	♪ ③	#	♩ ①を3回	#	♪ ③	#	♩. ①を3回	#	♪ ①を3回	#	♪ ②を3回
10	#	♪ ②を4回	#	♪ ③を2回	#	♪ ①を3回	#	♪ ②を3回	#	♩ ③を2回	#	♪ ⑦	#	♩ ②を3回	#	♩. ①を3回	#	♪ ②	#	♪ ②を2回
20	#	♪ ③	#	♩ ①を3回	#	♪ ③	#	♩ ①を3回	#	♪ ③	#	♪ ①を3回	#	♩. ⑧	#	♪ ⑥	#	♪ ⑤	#	♪ ④を2回
30	#	♪ ⑥	#	♪ ①を3回	#	♩ ③を2回	#	♪ ②を3回	#	♪ ①を3回	#	♪ ⑥	#	♩. ②を3回	#	♪ ②	#	♪ ②を2回	#	♪ ③
40	#	♩ ①を3回	#	♪ ③	#	♩ ①を3回	#	♪ ③	#	♩. ①を3回	#	♪ ①を3回	#	♪ ②を3回	#	♪ ②を4回	#	♪ ③を2回	#	♪ ①を3回
50	#	♪ ②を3回	#	♩ ③を2回	#	♪ ⑦	#	♩ ②を3回	#	♩. ①を3回	#	♪ ①を3回	#	♪ ②を3回	#	♪ ③を2回	#	♪ ①を3回	#	♪ ②を3回
60	#	♩ ③を2回	#	♪ ①を3回	#	♪ ②を3回	#	♪ ①を3回	#	♪ ③を2回	#	♪ ①を3回	#	♪ ②を3回	#	♩ ③を2回	#	♪ ①を3回	#	♪ ②を3回
70	#	♪ ①を3回	#	♪ ③を2回	#	♪ ①を3回	#	♪ ②を3回	#	♩ ③を2回	#	♪ ⑦	#	♩ ②を3回	#	♩. ①を3回	○	テンポ150 ▲▼	ゴール	

音階の切り替え

- 1あ：（ド）　c→c#→C→C#→c→…
- 2かABC：（レ）　d→d#→D→D#→d→…
- 3さDEF：（ミ）　e→E→e…
- 4たGHI（スロー）：（ファ）　f→f#→F→F#→f→…
- 5なJKL（通常）：（ソ）　g→g#→G→G#→g…
- 6はMNO（クイック）：（ラ）　a→a#→A→A#→a…
- 7まPQRS：（シ）　b→B→b…
- 8やTUV：～（前と同じ音を入力）
- 9らWXYZ：音符から休符に切り替える
- 0わ記号：＿（スペース挿入）
- ＊トーン：カーソル左へ移動（2秒以上押し続けると、左へスクロール）
- #の：カーソル右へ移動（2秒以上押し続けると、左へスクロール）

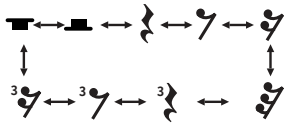
音符の切り替え

リレキ／リダイヤル：



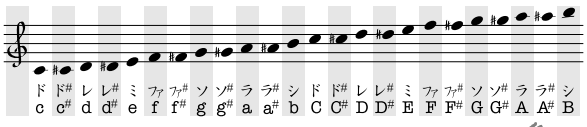
休符の切り替え

リレキ／リダイヤル：



その他

- クリア／保留：カーソルの位置にある一音削除　2秒押しで全音削除
- 内線：入力したメロディを再生
- メモ／文字：カーソルを先頭へ移動
- リレキ／リダイヤル：画面がテンポ入力の場合はテンポを選ぶ
- D：音とテンポの切り替え



オリジナル着信メロディを転送する

親機 子機

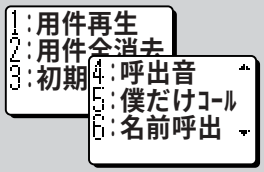
作成したメロディを子機から親機へ転送する

子機

新しいメロディを親機に転送すると、オリジナル着信メロディは上書きされます。
子機から子機へは転送できません。

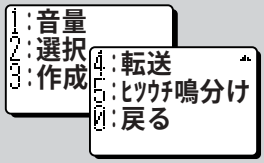
1 電話が切れた状態で

(F)→(リレキ)を押す



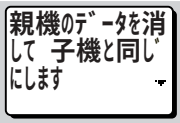
2 「呼出音」を選ぶ

(スロー 4 たGHI)→(リレキ)を押す

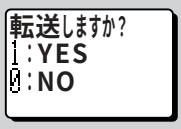


3 「転送」を選ぶ

(スロー 4 たGHI)を押す



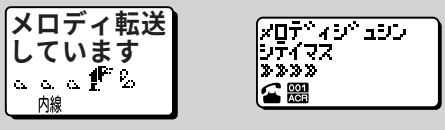
(リレキ)を押す



4 「YES」を選ぶ

(1 あ)を押す

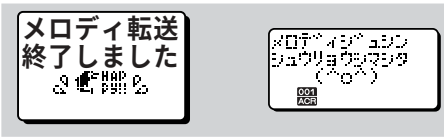
転送しない場合は、【0】ボタンを押します。



◎ 子機の着信メロディが親機に転送されます。

転送が終わると

転送できた場合は、以下のように表示します。



転送がうまくいかなかった場合は、以下のように表示します。

注意

- 転送されなかった場合は、以下の点をご確認ください。
  - 親機の電源が切れている、またはエリア外になっていませんか？
  - 転送中に電話がかかってきませんでしたか？

参考

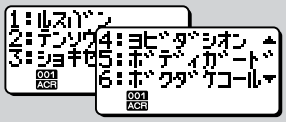
- オリジナル着信メロディを転送したら、呼出音をこのメロディに設定して転送されたことを確認してください。
  （「呼出音を変える（10種類）」→32ページ）

作成したメロディを親機から別の子機へ転送する

子機から子機へ、メロディは転送できません。子機どうしの着信メロディを同じにしたいときは、**一度親機にメロディを転送し、親機から他の子機にメロディを転送します。**

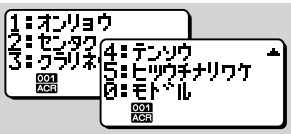
1 電話が切れた状態で

F→○を押す



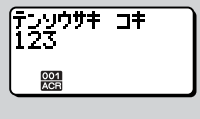
2 「ヨビダシオン」を選ぶ

4(スロー)→○を押す



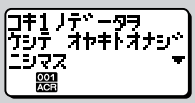
3 「テンソウ」を選ぶ

4(スロー)を押す



4 転送する子機を選ぶ

1、2または3を押す

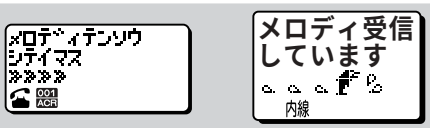


リピを押す

5 「YES」を選ぶ

1を押す

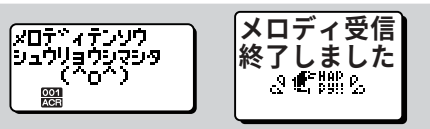
転送しない場合は、【0】ボタンを押します。



◎ 親機の着信メロディが子機に転送されます。

転送が終わると

転送できた場合は、以下のように表示します。



転送がうまくいかなかった場合は、以下のように表示します。

注意

- 転送されなかった場合は、以下の点をご確認ください。
  - 転送先に選んだ子機の電源が切れている、またはエリア外になっていませんか？

参考

- オリジナル着信メロディを転送したら、呼出音をこのメロディに設定して転送されたことを確認してください。
（「呼出音を変える（10種類）」→32ページ）

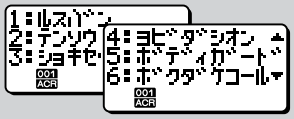
親機に転送したメロディを消去する

親機

作成したオリジナル着信メロディを消去すると、「クラリネットをこわしちゃった（初期設定）」になります。

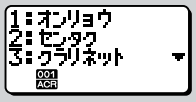
1 電話が切れた状態で

F→○を押す



2 「ヨビダシオン」を選ぶ

4（スロー）を押す



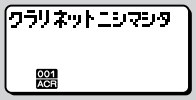
3 「クラリネット」を選ぶ

3を押す

4 「YES」を選ぶ

1を押す

消去しない場合は、【0】ボタンを押します。



1 2 3 ボディガード（ナンバー・ディスプレイ未契約時）

親機

ボディガード 1 2

かけてきた相手に電話番号を入力してもらい（1 2 桁まで）、その番号を見て電話に出るか出ないかを決めることができます。

＊ナンバー・ディスプレイに加入していない場合にはボディガード1と2は同じ機能になります。

電話がかかってくると

1 呼出し音が鳴る

2 「プッシュホンで、あなたの電話番号を市外局番から入力してください。最後にシャープ（＃）を入力してください。」と応答する（自分で応答メッセージを録音することも出来ます。）

ボディガード 3

暗証番号を教えた相手の電話だけ受ける事ができます。

電話がかかってくると

1 「プッシュホンで、暗証番号を入力してください。」と相手に応答する。

相手が番号を入力すると、親機のディスプレイに番号を表示する

3 番号入力が終了したら呼出音が4回鳴る。
サイレントモードをセットすると、親機の呼出音は聞こえません（→33ページ）。

相手が番号を入力しない場合は、もう一度メッセージを繰り返す

3 番号入力が終了したら呼出音が4回鳴る。
サイレントモードをセットすると、親機の呼出音は聞こえません（→33ページ）。

相手が暗証番号を正しく入力した場合

3 呼出音が4回鳴る
サイレントモードをセットすると、親機の呼出音は聞こえません（→33ページ）。

相手が暗証番号を入力しないか暗証番号を３回間違えた場合

こちらから自動で電話を切る

電話に出る場合は

ハンズフリー を押すか、
発信
受話器を取る

子機でも電話を受けられます。

留守番電話をセットしてある場合は

応答メッセージが流れる

用件を録音して自動で電話を切る

電話に出ない場合は

専用のメッセージが流れる

メッセージが終わったら、自動で電話を切る

注意

- 携帯電話／ＰＨＳ／一般電話またはポケベルへの転送がセットされているときにボディガードをセットすると、転送は解除されます（→89、91ページ）。

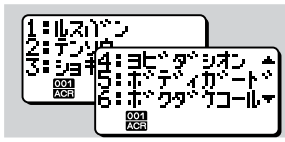
親機

ボディガードを選択する

暗証番号は、ボディガード3 を選んだ場合に必要です。あらかじめ親しい人たちに、お知らせしておきましょう。お買い上げ時はボディガード1に設定されています。

1 電話が切れた状態で

Fを押す



2 「ボディガード」を選ぶ

5を押す（通常）

3 「シュルイ」を選ぶ

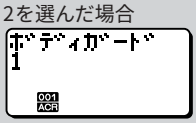
1を押す

4 ボディガードの種類を選ぶ

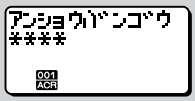
1、2または3を押す

5 **Fを押す**

ボディガード1または2を選んだ場合



ボディガード3を選んだ場合



暗証番号未登録時 ————

暗証番号登録時 ××××

◎ ボディガード1 または2 を選んだ場合は、ここで設定終了です。「ボディガードをセットする」を行ってください。

◎ **ボディガード3 を選んだ場合は、暗証番号を登録します。**

ボディガード３用の暗証番号を登録する（4桁）

6 暗証番号を登録する

ダイヤルボタンを押す

◎ 別の電話から用件を聞いたり転送を受ける場合の暗証番号（→87ページ）とは違う番号を設定してください。

ボディガード用
暗証番号メモ

登録した暗証番号をメモしておきましょう。

7 暗証番号を確認してから

Fを押す

◎ ボディガード3が設定されました。

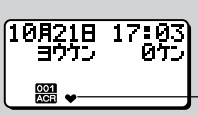
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

ボディガードをセットする

お買い上げ時はOFF（解除）に設定されています。

1 電話が切れた状態で

ボディガードを押す



注意

● 携帯電話／ＰＨＳ／一般電話またはポケベルへの転送がセットされているときにボディガードをセットすると、転送は解除されます（→89、91ページ）。

参考

● 留守番電話をセットしたままでもボディガードのセット／解除ができます。

ボディーガードを解除する

電話が切れた状態で

ボディガードを押す

親機

ボディガード用応答メッセージを録音する

ボディガード1 、2 の応答メッセージはあらかじめ録音されていますが、ご自分でメッセージを録音することもできます。メッセージを録音すると、自動でそのメッセージが応答用に設定されます。元のメッセージに戻す場合は、ご自分で録音した応答メッセージを消去してください。

1 電話が切れた状態で

F→○を押す

2 「ボディガード」を選ぶ

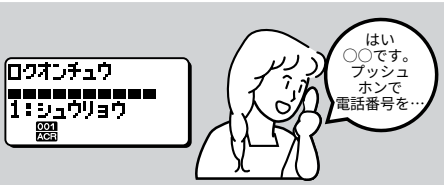
5(通常) を押す

3 「オウトウロクオン」を選ぶ

2 を押す

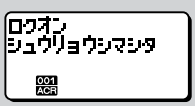
◎ ピーッと鳴ったら録音開始です。メッセージは約15秒録音できます。

4 受話器を持ち上げ、応答メッセージを録音する



5 メッセージの録音が終わったら

1 を押す



◎ 録音したメッセージが再生されます。

録音した応答メッセージを消去する

1 電話が切れた状態で

F→○を押す

2 「ボディガード」を選ぶ

5(通常) を押す

3 「オウトウショウキョ」を選ぶ

3 を押す

4 「YES」を選ぶ

1 を押す

消去しない場合は、【0】ボタンを押します。

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

電話帳を使用する

親機

電話帳には、親機用に1００件分の電話番号が登録できます。1つの名前に対して電話番号を2件まで登録できます。この場合、登録件数は50人分になります。

文字入力について

カーソルについて

文字を入力するときに表示される「▮」を「カーソル」といいます。カーソルのある位置に文字が入力されます。
すでに登録されている文字を修正、変更するときは、「▮」を修正、変更したい文字の上に移動します。

「▮」は、(✱←)か(#→)を押すと移動します。

文字の入力方法について

カナ、英字、数字が12文字まで入力できます。

(文字/メモ)を押すたびに入力できる文字が、下図のように切り替わります。

→ カナ → 英 → 表示なし
（カナ入力）（英字入力）（数字入力）

各ボタンに割り当てられた文字について

1つのボタンに複数の文字が割り当てられており、ボタンを押す回数によって文字が切り替わります。

文字を選ぶ
ダイヤルボタンを押すごとに、入力される文字は次のように切り替わります。

(1ア)を押す：大きな「ア」が表示される
↓
(1ア)を押す：大きな「イ」が表示される
↓
⋮
(1ア)を押す：小さな「ォ」が表示される

「アア」や「アイ」などのように、同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力する場合は、最初の「ア」を入力したら、(#→)でカーソルを隣の位置に移動します。それから次の文字（「ア」や「イ」など）を入力します。

モード	カナ入力	英字入力	数字入力
(1ア)	アイウエオァィゥェォ		1
(2カ ABC)	カキクケコ	ABCabc	2
(3サ DEF)	サシスセソ	DEFdef	3
(4タ GHI)	タチツテトッ	GHIghi	4
(5ナ JKL)	ナニヌネノ	JKLjkl	5
(6ハ MNO)	ハヒフヘホ	MNOmno	6
(7マ PQRS)	マミムメモ	PQRSpqrs	7
(8ヤ TUV)	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8
(9ラ WXYZ)	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
(0ワ 記号)	ワヲン゛゜!?ー(スペース)	※#&／¥()	0
(✱←)	カーソル左移動		
(#→)	カーソル右移動		

電話帳

電話帳を使用する（親機）

電話帳に電話番号を登録する

親機

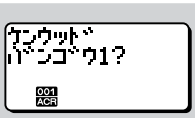
電話帳に登録する

1 電話が切れた状態で
文字
○を押す
メモ

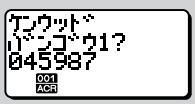
2 **名前を入力する**

◎ 詳しい内容は、「文字入力について」をご覧ください。（→46ページ）

3 **Fを押す**



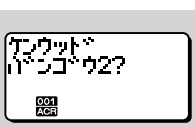
4 電話番号を市外局番から入力する（最大16桁）
ダイヤルボタンを押す



◎ 国際電話など、電話帳からかかりにくい電話番号を登録する場合、番号の区切りで【リダイヤル】ボタンを押して「P 」（待ち時間約4秒）を入力してください。
例）001**P**12345
（「P 」を入力すると鳴り分けコール、僕だけコールは動作しません。）

◎ 番号を間違えた場合は、【クリア】ボタンを押して1 桁ずつ消去し、正しい番号を入力します。【クリア】ボタンを2 秒以上押すと、すべての番号が消去されます。

5 **Fを押す**



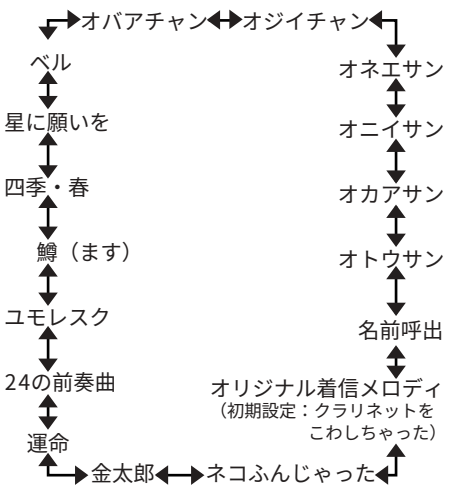
◎ 2つ目の電話番号を登録する場合は、操作4と5をもう一度行ないます。登録しない場合は、もう一度【F】ボタンを押してください。

ナンバー・ディスプレイを契約していない場合は操作7へ

ナンバー・ディスプレイを契約し、この機能をONにセットしている場合は呼出音を選ぶ

6 **○または○を押す**

◎ 押すたびに下記のように切り替わります。



◎ **【▲】ボタンまたは【▼】ボタンでベル以外の呼出音を選ぶと、その呼出音を設定できますが、ナンバー・ディスプレイを契約し、この機能をONにセットしないと、着信時に動作しません。（→95ページ）**

◎ ベルを選ぶと、「呼出音を変える（10種類）」（→3 2 ページ）で設定された呼出音になります。

7 **Fを押す**

◎ 登録終了です。12桁以上の電話番号はスクロール表示します。

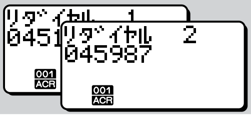
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- 60秒間ボタン操作を行なわないと、操作の途中でも通常の画面に戻ります。
- 登録中に電話がかかると、登録操作は無効になります。

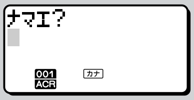
以前かけた電話番号から登録する

1 電話が切れた状態で
リダイヤル → リダイヤル または リレキ を順に押す

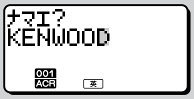


◎ 登録したい電話番号を表示します。

2 電話帳 を押す

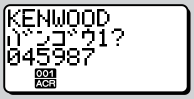


3 名前を入力する



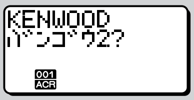
◎ 詳しい内容は、「文字入力について」をご覧ください。（→46ページ）

4 F を押す



◎ 操作1で選んだ電話番号が表示されます。

5 F を押す

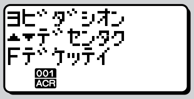


◎ 2つ目の電話番号を登録する場合は、47ページの操作4 と5 をもう一度行ないます。登録しない場合は、もう一度【F 】ボタンを押してください。

ナンバー・ディスプレイを契約していない場合は操作7へ

ナンバー・ディスプレイを契約し、この機能をONにセットしている場合は呼出音を選ぶ

6 リダイヤル または リレキ を押す



◎ 呼出音の詳しい種類は、４７ページをご覧ください。

◎ **【▲】ボタンまたは【▼】ボタンでベル以外の呼出音を選ぶと、その呼出音を設定できますが、ナンバー・ディスプレイを契約し、この機能をONにセットしないと、着信時に動作しません。（→95ページ）**

◎ ベルを選ぶと、「呼出音を変える（10種類）」（→3 2 ページ）で設定された呼出音になります。

7 F を押す

◎ 登録終了です。12桁以上の電話番号はスクロール表示します。

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- ６０秒間ボタン操作を行なわないと、操作の途中でも通常の画面に戻ります。
- 登録中に電話がかかると、登録操作は無効になります。

電話帳の内容を変更する

1 電話が切れた状態で ○を押す

◎ 電話帳に登録できる残りの件数が表示されます。

変更したい電話番号の名前の１文字目を入力します。

例）「イマイ」の場合「イ」を入力

2 1ｱを2回押す

文字を入力したら○を押す

◎ 指定の文字から名前を3 件表示します。希望の名前が表示されるまで【▼】ボタンまたは【▲】ボタンを押します。

◎ 指定の文字で始まる名前がない場合は、次に入力されている電話帳の文字の名前から順に表示されます。

3 変更したい名前を選ぶ 1ｱ、2ｶABCまたは3ｻDEFを押す

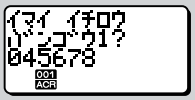
4 Fを押す

5 「ヘンコウ」を選ぶ 1ｱを押す

6 名前を変更する

◎ 詳しい内容は、「文字入力について」をご覧ください。（→46ページ）

7 Fを押す



【クリア】ボタンを押して１文字ずつ消去するか、【クリア】ボタンを２秒間押してすべての番号を消去してから、登録したい電話番号を市外局番から入力する（最大16桁）

8 ダイヤルボタンを押す

◎ 国際電話など、電話帳からかかりにくい電話番号を登録する場合、番号の区切りで【リダイヤル】ボタンを押して「P 」（待ち時間約4秒）を入力してください。
例）001**P**12345
（「P 」を入力すると鳴り分けコール、僕だけコールは動作しません。）

◎ 番号を間違えた場合は、【クリア】ボタンを押して1 桁ずつ消去し、正しい番号を入力します。【クリア】ボタンを2 秒以上押すと、すべての番号が消去されます。

親機

9 Fを押す

◎ 2つめの電話番号を変更する場合は、操作8と9をもう一度行ないます。登録しない場合は、もう一度【F】ボタンを押してください。

ナンバー・ディスプレイを契約していない場合は操作11へ

ナンバー・ディスプレイを契約し、この機能をＯＮにセットしている場合は変更したい呼出音を選ぶ

10 ▲または▼を押す

◎ 呼出音の詳しい種類は、４７ページをご覧ください。

◎ **【▲】ボタンまたは【▼】ボタンでベル以外の呼出音を選ぶと、その呼出音を設定できますが、ナンバー・ディスプレイを契約し、この機能をONにセットしないと、着信時に動作しません。（→95ページ）**

◎ ベルを選ぶと、「呼出音を変える（10種類）」（→３２ページ）で設定された呼出音になります。

11 Fを押す

◎ 変更終了です。12桁以上の電話番号はスクロール表示します。

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- ６０秒間ボタン操作を行なわないと、操作の途中でも通常の画面に戻ります。
- 変更途中に電話がかかると、登録操作は無効になります。

登録した名前と電話番号を消去する

電話が切れた状態で

1 49ページの操作1から3を行なう

4 Fを押す

「ショウキョ」を選ぶ

5 2を押す

「YES」を選ぶ

6 1を押す

消去しない場合は、【0】ボタンを押します。

◎ 電話帳から選んだ名前とその電話番号が消去されます。

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

電話帳に登録した電話番号に電話をかける

親機

電話帳に登録された電話番号を、名前の1文字目で検索し、電話をかけます。

1 電話が切れた状態で ○を押す

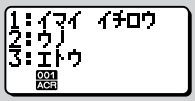
◎ 電話帳に登録できる残りの件数が表示されます。

2 検索したい名前の1文字目を入力する

例）「イマイ」の場合「イ」を入力

1ｱ を2回押す

文字を入力したら○または○を押す



◎ 指定の文字から名前を3 件表示します。希望の名前が表示されるまで【▼】ボタンまたは【▲】ボタンを押します。
◎ 指定の文字で始まる名前がない場合は、いちばん近い文字の名前から順に表示されます。
◎ アルファベットの場合は、始めに【文字／メモ】ボタンを押して英字入力にします。
◎ 検索したい名前の一文字目を入力しなくても、【▲】ボタンまたは【▼】ボタンを押して、名前を検索することができます。【▼】ボタンを押すと登録名が、名前なし→数字→50音→アルファベット→記号の順に、3件ずつ表示されます。【▲】ボタンを押すと逆順に表示されます。

3 1ｱ 、2ｶ または3ｻ を押す

◎ 「▶」で選ばれている電話番号を示します。

4 電話番号を選ぶ ○または○を押す

5 受話器を取るかハンズフリー/発信を押す

電話帳を使用する

子機

電話帳には、子機用に１００件分の電話番号が登録できます。１つの名前に対して電話番号を２件まで登録できます。（この場合、登録件数は50人分になります。）

文字入力について

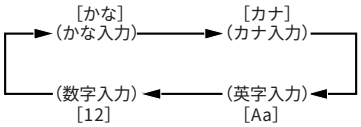
カーソルについて

文字を入力するときに表示される「■（全角）」または「▌（半角）」を「カーソル」といいます。カーソルのある位置に文字が入力されます。漢字は全角、かな、カナ、英字、数字は半角になります。
すでに登録されている文字を修正、変更するときは、「■」または「▌」を修正、変更したい文字の上に移動します。
「■」または「▌」は、(＊トーン) か (＃) を押すと移動します。

文字の入力方法について

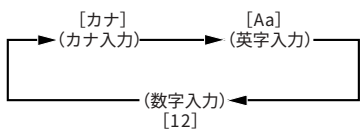
電話帳の名前のみ、かな（漢字）、カナ、英字、数字が入力できます。

メモ 文字 を押すたびに下図のように切り替わります。



電話帳の読み方について

メモ 文字 を押すたびに下図のように切り替わります。



各ボタンに割り当てられた文字について

1 つのボタンに複数の文字が割り当てられており、ボタンを押す回数によって文字が切り替わります。

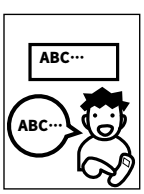
文字を選ぶ

ダイヤルボタンを押すごとに、入力される文字は次のように切り替わります。

1(あ) を押す：大きな「あ」が表示される
↓
1(あ) を押す：大きな「い」が表示される
↓
1(あ) を押す：小さな「ぉ」が表示される

「ああ」や「あい」などのように、同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力する場合は、最初の「あ」を入力したら、(＃) でカーソルを隣の位置に移動します。それから次の文字（「あ」や「い」など）を入力します。

モード	かな入力（漢字、ひらがな入力）	カナ入力	英字入力	数字入力
1(あ)	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ｱ ｲ ｳ ｴ ｵ ｧ ｨ ｩ ｪ ｫ		1
2(か ABC)	か き く け こ	ｶ ｷ ｸ ｹ ｺ	A B C a b c	2
3(さ DEF)	さ し す せ そ	ｻ ｼ ｽ ｾ ｿ	D E F d e f	3
4(た GHI)	た ち つ て と っ	ﾀ ﾁ ﾂ ﾃ ﾄ ｯ	G H I g h i	4
5(な JKL)	な に ぬ ね の	ﾅ ﾆ ﾇ ﾈ ﾉ	J K L j k l	5
6(は MNO)	は ひ ふ へ ほ	ﾊ ﾋ ﾌ ﾍ ﾎ	M N O m n o	6
7(ま PQRS)	ま み む め も	ﾏ ﾐ ﾑ ﾒ ﾓ	P Q R S p q r s	7
8(や TUV)	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ﾔ ﾕ ﾖ ｬ ｭ ｮ	T U V t u v	8
9(ら WXYZ)	ら り る れ ろ	ﾗ ﾘ ﾙ ﾚ ﾛ	W X Y Z w x y z	9
0(わ 記号)	わ を ん ゛ ゜ ！ ？ ー(ｽﾍﾟｰｽ)	ﾜ ｦ ﾝ ゛ ゜ ！ ？ -(ｽﾍﾟｰｽ)	＊ ＃ ＆ ／ ￥ （ ）	0
＊トーン	カーソル左移動			
＃	カーソル右移動			



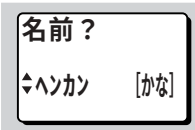
文字の入力方法

漢字変換のやり方

例）「伊東」と入力する

1 漢字入力（かな）にする

メモ（文字）を押す



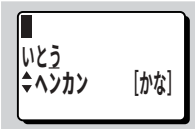
2 ひらがなを入力する

ダイヤルボタンを押す

1）1あ を2回押す「い」

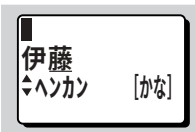
2）スロー 4たGHI を5回押す「と」

3）1あ を3回押す「う」



3 漢字に変換する

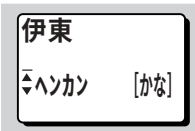
リモキ または リダイヤル を押して、希望の漢字を探す



◎ 探している漢字がないときは、【クリア】ボタンを押してひらがなに戻してください。
◎ 表示される漢字は略字のものもあります。

4 希望の漢字が出たら

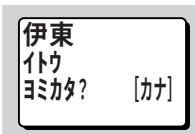
F を押す



◎ 名前を入力する場合は、操作2 ～4 を繰り返します。

5 漢字の読みを表示する

F を押す



◎ 表示されている漢字が登録されます。
◎ 入力したひらがなはカタカナで読み方が表示されます。
◎ この読みは、電話帳から電話番号を５０音順で検索する時に必要です。読み方が正しい場合は【F】ボタンを押してください。修正する場合は「読み方を変更する」をご覧ください。（→54ページ）

注意

- ６０秒間ボタン操作を行なわないと、操作の途中でも通常の画面に戻ります。
- 登録中に電話がかかると、登録操作は無効になります。

子機

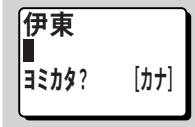
読み方を変更する

漢字、英字、数字、カタカナを入力した後、その読みを変更します。

例）「イトウ」を「イトウサン」に変更する

読みを消す

1 クリア を2秒以上押す



読み方を入力する

2 ダイヤルボタンを押す

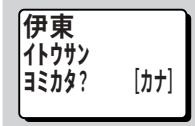
1）1あ を2回押す「イ」

2）4た GHI（スロー） を5回押す「ト」

3）1あ を3回押す「ウ」

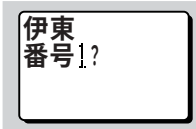
4）3さ DEF を1回押す「サ」

5）0わ 記号 を3回押す「ン」



決定する

3 F を押す



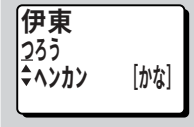
◎　表示されている文字が登録されます。

入力を間違えたとき

例）「伊東つろう」を「伊東たろう」に変更する

カーソルを修正したい文字へ移動する

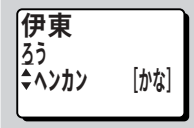
1 ✱トーン を か #小 を押す



◎　カーソルがある位置の文字が修正／消去の対象となります。

修正したい文字を消去する

2 クリア を押す

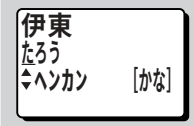


◎　「つ」が消去されます。

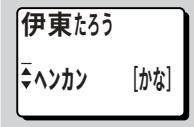
正しい文字を入力する

3 ダイヤルボタンを押す

1）4た GHI（スロー） を1回押す「た」



4 F を押す



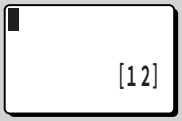
注意

- 【クリア】ボタンを長く（２秒以上）押すと、入力した文字が全消去されます。

英字、数字、カタカナを入力する

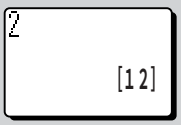
例）「2S/ｻｻｷ」と入力する

1 数字入力にする
メモ 文字 を4回押す



2 数字を入力する
ダイヤルボタンを押す

1）2 かABC を1回押す「2」



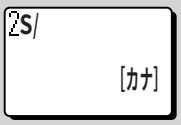
3 英字入力にする
メモ 文字 を3回押す

4 英字を入力する
ダイヤルボタンを押す

1）7 まPQRS を4回押す「S」

2）0 わ記号 を4回押す「／」

5 カタカナ入力モードにする
メモ 文字 を3回押す



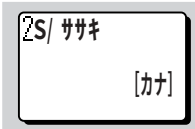
6 カタカナを入力する
ダイヤルボタンを押す

1）3 さDEF を1回押す「サ」

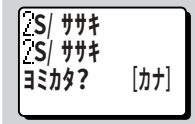
2）# ー を1回押す　カーソル移動

3）3 さDEF を1回押す「サ」

4）2 かABC を2回押す「キ」



7 読み方を表示する
F を押す



◎ この読みは、電話帳から電話番号を５０音順で検索する場合に必要です。読み方が正しい場合は【F】ボタンを押してください。修正する場合は「読み方を変更する」をご覧ください。（→54ページ）

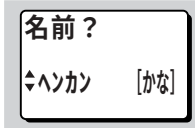
電話帳に電話番号を登録する

子機

電話帳に登録する

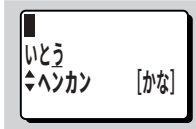
名前を入力する

1 メモ 文字を押す



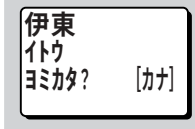
◎ 名前を入力しない場合は、【F 】ボタンを２回押してから、操作5へ進んでください。

2 名前を入力する



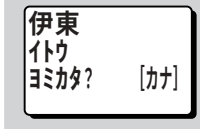
◎ 全角文字は6文字まで、半角文字は12文字まで入力できます。
◎ 詳しい内容は、「漢字変換のやり方」操作2 ～4をご覧ください。（→53ページ）

3 Fを押す



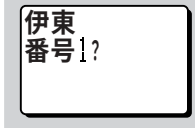
◎ 登録した名前の読み方を確認する画面になります。

4 名前の読み方を確認する



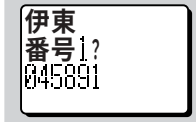
◎ 変更する場合は、「読み方を変更する」操作1と2をご覧ください。（→54ページ）

5 Fを押す



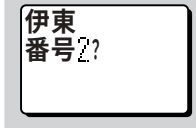
電話番号を市外局番から入力する（最大16桁）

6 ダイヤルボタンを押す

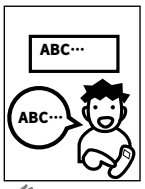


◎ 国際電話など、電話帳からかかりにくい電話番号を登録する場合、番号の区切りで【リダイヤル】ボタンを押して「P 」（待ち時間約4 秒）を入力してください。
例）001**P**12345
（「P 」を入力すると鳴り分けコール、僕だけコールは動作しません。）
◎ 番号を間違えた場合は、【クリア】ボタンを押して1 桁ずつ消去し、正しい番号を入力します。【クリア】ボタンを2 秒以上押すと、すべての番号が消去されます。

7 Fを押す



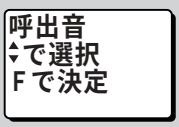
◎ 2つ目の電話番号を登録する場合は、操作6と7をもう一度行ないます。登録しない場合は、もう一度【F】ボタンを押してください。



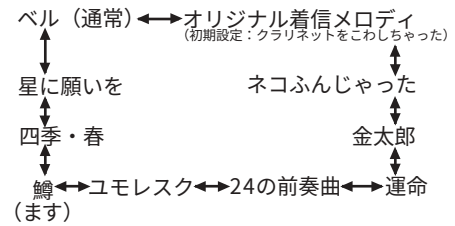
ナンバー・ディスプレイを契約していない場合は操作9へ

ナンバー・ディスプレイを契約し、この機能をONにセットしている場合は呼出音を選ぶ

8 リダイヤル または リレキ を押す



◎ 押すたびに下記のように切り替わります。



◎ **【▲】ボタンまたは【▼】ボタンでベル以外の呼出音を選ぶと、その呼出音を設定できますが、ナンバー・ディスプレイを契約し、この機能をONにセットしないと、着信時に動作しません。（→95ページ）**

◎ ベルを選ぶと、「呼出音を変える（10種類）」（→32ページ）で設定された呼出音になります。

9 F を押す

◎ 登録終了です。12桁以上の電話番号はスクロール表示します。

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

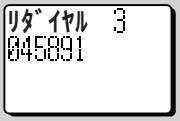
- 60秒間ボタン操作を行なわないと、操作の途中でも通常の画面に戻ります。
- 登録中に電話がかかると、登録操作は無効になります。

子機

以前かけた電話番号から登録する

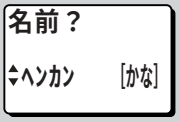
1 電話が切れた状態で

リダイヤル→リダイヤル または リレキ を順に押す

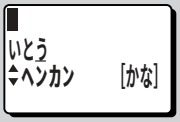


◎ 登録したい電話番号を表示します。

2 メモ 文字 を押す

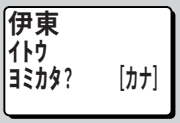


3 名前を入力する



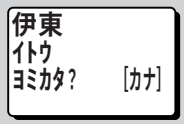
◎ 全角文字は6文字まで、半角文字は12文字まで入力できます。
◎ 詳しい内容は、「漢字変換のやり方」操作2 ～ 4をご覧ください。（→53ページ）

4 F を押す



◎ 登録した名前の読み方を確認する画面になります。

5 名前の読み方を確認する

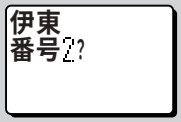


◎ 変更する場合は、「読み方を変更する」操作1と2をご覧ください。（→54ページ）

6 F を押す

◎ 操作1で選んだ電話番号が表示されます。

7 F を押す

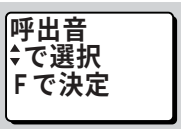


◎ 2 つめの電話番号を登録する場合は、「電話帳に登録する」操作6と7）を行なってください。（→56ページ）
登録しない場合は、もう一度【F 】ボタンを押してください。

ナンバー・ディスプレイを契約していない場合は操作9へ

ナンバー・ディスプレイを契約し、この機能をONにセットしている場合は呼出音を選ぶ

8 リダイヤル または リレキ を押す



◎ 呼出音の詳しい種類は、5 7 ページをご覧ください。
◎ **【▲】ボタンまたは【▼】ボタンでベル以外の呼出音を選ぶと、その呼出音を設定できますが、ナンバー・ディスプレイを契約し、この機能をONにセットしないと、着信時に動作しません。（→95ページ）**
◎ ベルを選ぶと、「呼出音を変える（10種類）」（→3 2 ページ）で設定された呼出音になります。

9 F を押す

◎ 登録終了です。12桁以上の電話番号はスクロール表示します。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

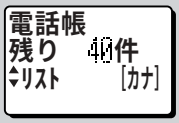
注意

- 6 0 秒間ボタン操作を行なわないと、操作の途中でも通常の画面に戻ります。
- 登録中に電話がかかると、登録操作は無効になります。

電話帳の内容を変更する

1 電話が切れた状態で

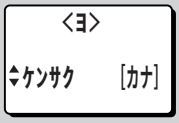
(D)を押す



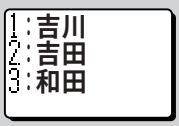
2 変更したい電話番号の名前の１文字目を入力します。

例）「吉田」の場合「ヨ」を入力

(8 や/ﾏﾔﾕ)を3回押す



文字を入力したら(リピキ ▼)を押す

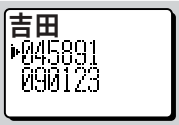


◎ 指定の文字から名前を3 件表示します。希望の名前が表示されるまで【▼】ボタンまたは【▲】ボタンを押します。

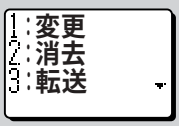
◎ 指定の文字で始まる名前がない場合は、入力した文字に近い文字で始まる名前から順に表示されます。

3 変更したい名前を選ぶ

(1 あ)、(2 か/ABC)または(3 さ/DEF)を押す

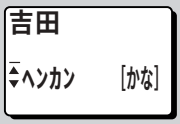


4 **(F)を押す**



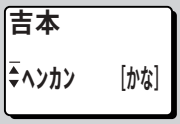
5 「変更」を選ぶ

(1 あ)を押す



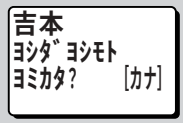
【クリア】ボタンを押して１文字ずつ消去するか、【クリア】ボタンを２秒間押してすべての文字を消去してから

6 **名前を変更する**



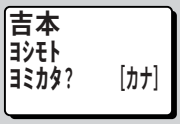
◎ 詳しい内容は、「漢字変換のやり方」操作2 ～ 4をご覧ください。（→53ページ）

7 **(F)を押す**



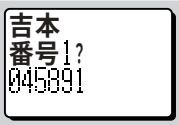
【クリア】ボタンを押して１文字ずつ消去するか、【クリア】ボタンを２秒間押してすべての文字を消去してから

8 **名前の読み方を変更する**



◎ 詳しい内容は、「読み方を変更する」操作1 と 2をご覧ください。（→54ページ）

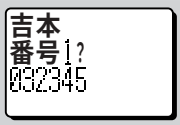
9 **(F)を押す**



子機

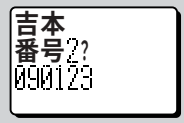
【クリア】ボタンを押して１桁ずつ消去するか、【クリア】ボタンを２秒間押してすべての番号を消去してから変更したい電話番号を市外局番から入力する（最大16桁）

10 ダイヤルボタンを押す



◎ 国際電話など、電話帳からかかりにくい電話番号を登録する場合、番号の区切りで【リダイヤル】ボタンを押して「P 」（待ち時間約4 秒）を入力してください。
例）001**P**12345
（「P 」を入力すると鳴り分けコール、僕だけコールは動作しません。）

11 Fを押す

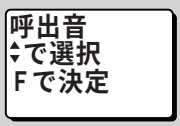


◎ 2つめの電話番号を変更する場合は、操作10と１１をもう一度行ないます。変更しない場合はもう一度【F】ボタンを押してください。

ナンバー・ディスプレイを契約していない場合は操作13へ

ナンバー・ディスプレイを契約し、この機能をＯＮにセットしている場合は変更したい呼出音を選ぶ

12 リダイヤルまたはリレキを押す



◎ 呼出音の詳しい種類は、５７ページをご覧ください。

◎ **【▲】ボタンまたは【▼】ボタンでベル以外の呼出音を選ぶと、その呼出音を設定できますが、ナンバー・ディスプレイを契約し、この機能をONにセットしないと、着信時に動作しません。（→95ページ）**

◎ ベルを選ぶと、「呼出音を変える（10種類）」（→３２ページ）で設定された呼出音になります。

13 Fを押す

◎ 変更終了です。12桁以上の電話番号はスクロール表示します。

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

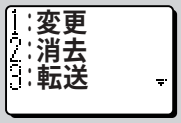
注意

- ６０秒間ボタン操作を行なわないと、操作の途中でも通常の画面に戻ります。
- 変更中に電話がかかると、登録操作は無効になります。

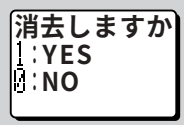
登録した名前と電話番号を消去する

1 59ページの操作1から3を行なう

4 Fを押す

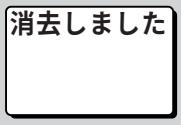


5 「消去」を選ぶ 2かABCを押す



6 「YES」を選ぶ 1あを押す

消去しない場合は【0】ボタンを押します。



◎ 電話帳から選んだ名前とその電話番号が消去されます。

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

電話帳に登録した電話番号に電話をかける

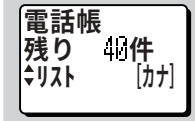
子機

電話帳に登録された電話番号を、名前の1文字目で検索し、電話をかけることができます。

1

電話が切れた状態で

Dを押す



◎ 電話帳に登録できる残りの件数が表示されます。

2

検索したい名前の1文字目を入力する
例）「ヨシダ」の場合「ヨ」を入力

8やマルを3回押す

文字を入力したらリセキまたはリダイヤルを押す

◎ 指定の文字から名前を3 件表示します。希望の名前が表示されるまで【▼】ボタンまたは【▲】ボタンを押します。
◎ 指定の文字で始まる名前がない場合は、いちばん近い文字の名前から順に表示されます。
◎ アルファベットの場合は、始めに【文字／メモ】ボタンを押して英字入力にします。
◎ 検索したい名前の一文字目を入力しなくても、【▲】ボタンまたは【▼】ボタンを押して名前を検索することができます。【▼】ボタンを押すと登録名が名前なし→数字→5 0 音→アルファベット→記号の順に、3 件ずつ表示されます。【▲】ボタンを押すと逆順に表示されます

3

かけたい名前を選ぶ

1あ、2かABC または 3さDEF を押す

◎ 「▶」で選ばれている電話番号を示します。

4

電話番号を選ぶ

リダイヤルまたはリセキを押す

5

電話番号を確認したら

子機を充電器から取るか、通話（発信）またはハンズフリーを押す

電話帳を転送する

親機 子機

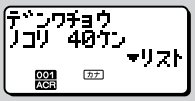
親機から子機へ1件転送する

親機

1件の電話番号を親機の電話帳から選び、特定の子機へ転送できます。

1 電話が切れた状態で

(○)を押す



◎ 電話帳に登録できる残りの件数が表示されます。

2 転送したい電話番号を選ぶ

(○)または(○)を押す

(1ｱ)、(2ｶABC)または(3ﾀDEF)を押す

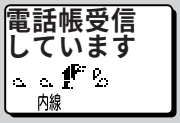
3 **(F)を押す**

4 「転送」を選ぶ

(3ﾀDEF)を押す

5 転送する子機を選ぶ

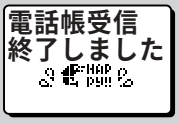
(1ｱ)、(2ｶABC)または(3ﾀDEF)を押す



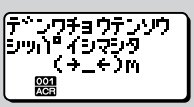
◎ 親機から選んだ子機へ、選んだ電話番号の転送を始めます。

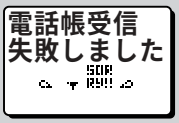
転送が終わると

転送できた場合は、以下のように表示します。



転送がうまくいかなかった場合は、以下のように表示します。





注意

- 転送されない場合は、以下の点をご確認ください。
  - 転送先に選んだ子機の電話帳が一杯になっていませんか？
  - 子機が操作中になっていませんか？
  - 転送先に選んだ子機の電源が切れている、またはエリア外になっていませんか？
- 親機から子機に転送した電話帳の名前は、すべて読み方と同じ半角カタカナで登録されます。
- 電話帳の呼出音が名前呼出または誰あてコールに設定されている場合、子機に転送された電話帳の呼出音はベルになります。

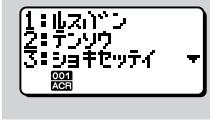
親機から子機へ電話帳のすべての番号を転送する

親機

親機の電話帳に登録したすべての電話番号を、選んだ子機へ転送できます。

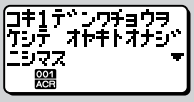
1 電話が切れた状態で

(F)を押す



2 転送する子機を選ぶ

子機1 (1)、(2)または(3)を押す



3 **(○)を押す**

4 「YES」を選ぶ

(1)を押す

転送しない場合は、【0】ボタンを押します。

◎ 親機から選んだ子機へ、電話帳の転送を始めます。

◎ 転送が終了するまで、最大4 分かかることがあります。

転送が終わると

転送できた場合は、以下のように表示します。

転送がうまくいかなかった場合は、以下のように表示します。

注意

- 転送されない場合は、以下の点をご確認ください。
  - 転送先に選んだ子機の電話帳が一杯になっていませんか？
  - 子機が操作中になっていませんか？
  - 転送先に選んだ子機の電源が切れている、またはエリア外になっていませんか？
- 転送を受けた子機の電話帳は、すべて上書きされます。
- 親機から子機に転送した電話帳の名前は、すべて読み方と同じ半角カタカナで登録されます。
- 電話帳の呼出音が名前呼出または誰あてコールに設定されている場合、子機に転送された電話帳の呼出音はベルになります。

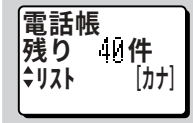
電話帳を転送する

子機から親機へ1件転送する

1 件の電話番号を子機の電話帳から選び、親機へ転送できます。

1 電話が切れた状態で

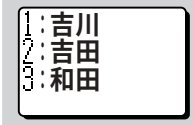
(D)を押す



◎ 電話帳に登録できる残りの件数が表示されます。

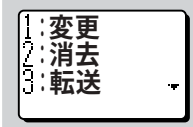
2 転送したい電話番号を選ぶ

(リダイヤル)または(リセキ)を押す



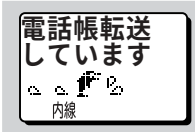
(1あ)、(2かABC)または(3さDEF)を押す

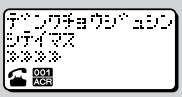
3 **(F)を押す**



4 「転送」を選ぶ

(3さDEF)を押す

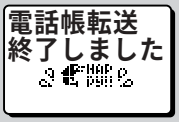


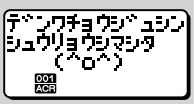


◎ 子機から親機へ、選んだ電話番号の転送を始めます。

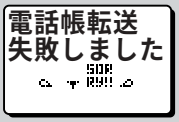
転送が終わると

転送できた場合は、以下のように表示します。





転送がうまくいかなかった場合は、以下のように表示します。



注意

- 転送されない場合は、以下の点をご確認ください。
  - 親機の電話帳が一杯になっていませんか？
  - 親機が操作中になっていませんか？
  - 親機のACアダプターは接続されていますか？
  - 子機がエリア外になっていませんか？
- 子機から親機に転送した電話帳の名前は、すべて読み方と同じ半角カタカナで登録されます。

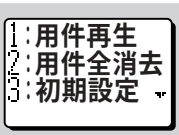
子機から親機へ電話帳のすべての番号を転送する

子機

子機の電話帳に登録したすべての電話番号を、親機へ転送できます。

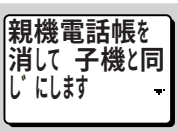
1 電話が切れた状態で

(F)を押す



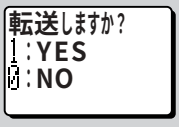
2 保留 内線

○を押す



3 (リセ)

を押す



4 「YES」を選ぶ

(1あ)を押す

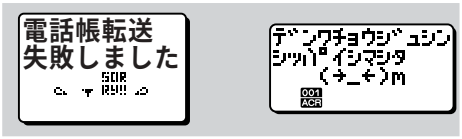
転送しない場合は、【0】ボタンを押します。

◎ 子機から親機へ、電話帳の転送を始めます。
◎ 転送が終了するまで、最大4 分かかることがあります。

転送が終わると

転送できた場合は、以下のように表示します。

転送がうまくいかなかった場合は、以下のように表示します。



注意

- 転送されない場合は、以下の点をご確認ください。
  - 親機の電話帳が一杯になっていませんか？
  - 親機が操作中になっていませんか？
- 転送を受けた親機の電話帳は、すべて上書きされます。
- 子機から親機に転送した電話帳の名前は、すべて読み方と同じ半角カタカナが登録されます。

留守番電話を使う

親機

留守中などに電話がかかってきた場合、アナウンスが流れ、相手の話した用件を録音します。

留守番電話をセットする

1 電話が切れた状態で

留守（デジタル）を押す

録音残り時間
（10分のとき）

「ただ今留守にしております。ピーッと鳴ったらお話しください」とアナウンスが流れ、留守（デジタル）が点灯します。

◎ 呼出音が鳴ってからでも留守番電話をセットできます。（「その場しのぎ応答をする」→75ページ）

◎ 録音残り時間は分単位で表示します。残り時間が1分より少ない場合は秒表示になります。

注意

- 子機使用中（☎ が点灯）はセットできません（エラー音が鳴ります）。

留守番電話のセットを解除する

1 電話が切れた状態で

留守（デジタル）を押す

留守（デジタル）が消灯します。

用件が録音される

1 外から電話がかかると

留守番電話が応答し、用件が録音される

◎ 録音件数が表示され、【留守】ボタンが点滅します。

注意

- 録音可能時間がいっぱいになると、応答専用に切り替わります。

参考

- 録音できる時間は合計約10分間、最大30件分まで録音できます。
- 用件の録音時間は1件あたり1分ですが、2分に変更することもできます（「用件の録音時間を変更する」→74ページ）。

用件を再生する

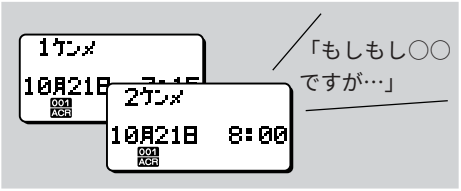
新しい用件が録音されると、留守（デジタル）が点滅します。

1 電話が切れた状態で 留守（デジタル）が点滅している場合、

再生を押す

2 留守（デジタル）が消灯します。

用件が順次再生される



◎ 用件をすべて再生すると、【留守】ボタンは点灯に変わります。

参考

- 【再生】ボタンを押すと、何度でも用件を再生できます。
- 用件が録音されていない場合は「ピピピッ」とエラー音が鳴ります。
- 再生中に外から電話がかかってくると、再生を中止して呼出音が鳴ります。
- 声が小さすぎる、用件を録音せずに切ったなどの場合は、録音されません。これらを録音記録として残す場合は、「無音でも録音する」（→73ページ）をご覧ください。

再生中の操作

再生中は以下の操作ができます。

再生中に次の用件を聞く ..... 3（サ DEF）

再生中の用件をもう一度聞き直す ..... 1（ア）

再生中の1つ前の用件を聞く ..... 1（ア）を2回

再生を止める ..... 再生

再生スピードを早くする ..... 6（ハ MNO クイック）

再生スピードを遅くする ..... 4（タ GHI スロー）

スロー/クイック再生中に
再生スピードを元に戻す ..... 5（ナ JKL 通常）

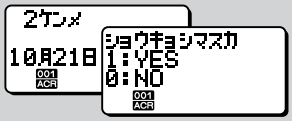
再生中の音量をかえる（5段階） ..... ○または○

用件を消去する

録音可能時間がいっぱいになるか、３０件分録音されると、自動で応答専用に切り替わるので、聞き終わった用件は早めに消去してください。

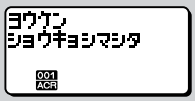
1件ずつ消去する

1 消去したい用件を再生中に
クリア
を押す



2 「YES」を選ぶ
1
を押す

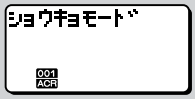
消去しない場合は【0】ボタンを押します。



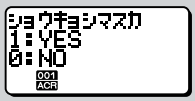
◎ 再生している用件が消去されます。

すべての用件を消去する

1 電話が切れた状態で
クリア
を押す

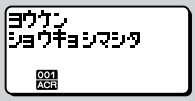


2 再生
を押す



3 「YES」を選ぶ
1
を押す

消去しない場合は【0】ボタンを押します。



◎ 用件はすべて消去されます。

◎ 子機の「僕だけ留守」で録音された用件は消去されません。
（「用件を消去する」→110ページ）

留守番用設定のいろいろ

親機

ご自分で好みの応答メッセージを録音することができます。応答メッセージを録音すると、留守番電話の応答メッセージは自動でそのメッセージに切り替わります。

応答メッセージを録音する

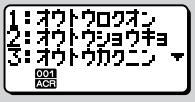
応答メッセージは約15秒間録音できます。

1 電話が切れた状態で

(F)を押す

2 「ルスバン」を選ぶ

(1)を押す

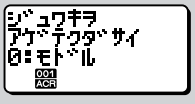


3 「オウトウロクオン」を選ぶ

(1)を押す

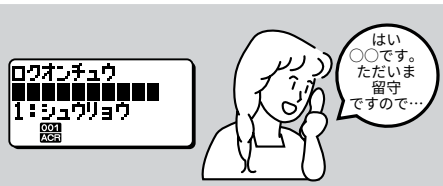
4 「オヤキ」を選ぶ

(1)を押す



◎ 子機用の応答メッセージを録音する場合は、【2】ボタン、【3】ボタンまたは【4】ボタンを押します。

5 **受話器を持ち上げ、応答メッセージを録音する**



6 録音が終わったら

(1)を押す

◎ 録音したメッセージが再生されます。

注意

- 新しい応答メッセージを録音すると、古い応答メッセージは自動で消去されます。
- あらかじめ録音してある応答メッセージを使用する場合は、「1：コテイ1」か「2：コテイ2」に切り替えてください。（「応答メッセージを選ぶ」→７０ページ）
- 音楽などを録音すると、音質が悪くなることがあります。
- 録音残り時間が１５秒以下の場合は録音できません。不要な用件を消去してから、もう一度操作してください。（「用件を消去する」→親機：６７ページ、子機：110ページ）

録音した応答メッセージを消去する

1 電話が切れた状態で

Fを押す

2 「ルスバン」を選ぶ

1アを押す

3 「オウトウショウキョ」を選ぶ

2カABCを押す

4 「オヤキ」を選ぶ

1アを押す

◎ 子機用の応答メッセージを消去する場合は、【2】ボタン、【3】ボタンまたは【4】ボタンを押します。

5 「YES」を選ぶ

1アを押す

メッセージを消去しない場合は、【0】ボタンを押します。

◎ 録音した応答メッセージは消去されます。応答メッセージが「3 ：オリジナル」に設定されていた場合は、「1 ：コテイ1 」に切り替わります。

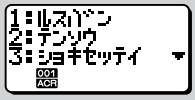
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

応答メッセージ用に名前を登録する

応答メッセージの「コテイ2 」では、名前や電話番号をメッセージの中で発声します。（→70ページ）応答メッセージを「コテイ2 」に設定する場合は、あらかじめ名前や電話番号を登録してください。

1 電話が切れた状態で

Fを押す



2 「ルスバン」を選ぶ

1ア → ○を2回押す

3 「アナタノナマエ」を選ぶ

9ワWXYZを押す

4 名前または電話番号を入力する

◎ 詳しい内容は、「文字入力について」をご覧ください。（→46ページ）

5 **Fを押す**

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

親機

応答メッセージを選ぶ

応答メッセージをご自分で録音したあとで、あらかじめ録音してある応答メッセージ「1：コテイ1」か「2：コテイ2 」または「4 ：テンソウヨウ」を使いたい場合は、以下の操作で切り替えてください。
お買い上げ時は「1：コテイ1」に設定されています。

1 電話が切れた状態で

Fを押す

2 「ルスバン」を選ぶ

1 →○を押す

3 「オウトウセンタク」を選ぶ

4 を押す

4 応答メッセージを選ぶ
（例：「コテイ2」の場合）

2を押す

◎ 「2 ：コテイ2 」は、お名前または電話番号を登録しないと、選べません。（「応答メッセージ用に名前を登録する」→69ページ）

◎ 「3 ：オリジナル」は応答メッセージを録音しないと、選べません。（「応答メッセージを録音する」→68ページ）

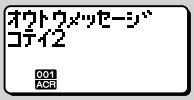
1：コテイ1
「ただ今、留守にしております。ピーッと鳴ったらお話しください。」

2：コテイ2
「はいこちらは○○…です。ただ今、留守にしております。ピーッと鳴ったらお話しください。」（○○…には、登録した名前または電話番号がアナウンスされます。）

3：オリジナル（自分で録音した応答メッセージ）

4：テンソウヨウ
「ただ今、留守にしております。メッセージを転送しますので、ピーッと鳴ったらお話しください。」

5 **Fを押す**



◎ 手順4 で選んだ応答メッセージがアナウンスされます。

応答メッセージを確認する

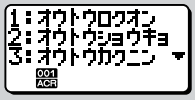
親機または子機の留守番電話に設定されている応答メッセージの内容を確認できます。

1 電話が切れた状態で

Fを押す

2 「ルスバン」を選ぶ

1アを押す



3 「オウトウカクニン」を選ぶ

3サを押す

4 親機または子機のどれかを選ぶ
（例：「親機」の場合）

1アを押す

◎ 現在設定されている応答メッセージがアナウンスされます。
◎ 子機用の応答メッセージを確認する場合は、【2】ボタン、【3】ボタンまたは【4】ボタンを押します。

親機

カンタン留守セット

留守番電話のセットを忘れた場合でも、お出かけ先から留守番電話をセットできます。
お買い上げ時はONに設定されています。

1 電話が切れた状態で

Fを押す

2 「ルスバン」を選ぶ

1→○を2回押す

3 「カンタンルスセット」を選ぶ

7を押す

4 「ON」を選ぶ

1を押す

◎ **OFFにする場合は【0】ボタンを押します。**

5 **Fを押す**

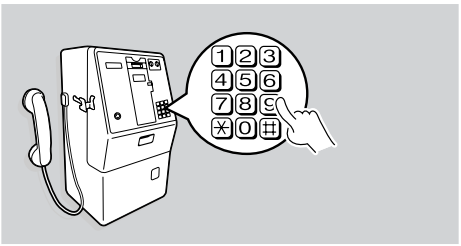
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

外から留守番電話をセットする

簡単留守をＯＮに設定した場合、外から電話をかけて留守番電話をセットできます。

1 お出かけ先から電話をかけて

呼出音を10回鳴らして電話を切る



◎ 留守番電話がセットされました。
◎ 11回目が鳴り終わると留守応答します。

親機

呼出音の回数を変更する

留守番電話がセットされているときの呼出音の回数は、お買い上げ時は4回に設定されていますが、4回～9回の間で設定を変更できます。呼出回数を増やすと、留守番電話をセットしたまま家にいる場合に、かかってきた電話に出やすくなります。

1 電話が切れた状態で

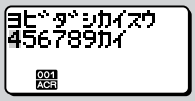
Fを押す

2 「ルスバン」を選ぶ

1→○を押す

3 「ヨビダシカイスウ」を選ぶ

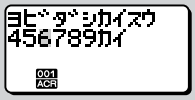
5を押す



◎ 現在設定されている留守番電話に切り替わるまでの呼出回数を表示します。

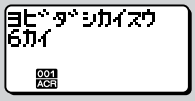
4 呼出回数を選ぶ

4～9のどれかを押す



（例）6を押した場合

5 **Fを押す**



◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- NTTの「鳴り分けサービス」をご利用の場合は、設定した回数どおりに鳴らないことがあります。

無音でも録音する

声が小さすぎる、用件を録音せずに切ったなどで、通常留守録音されていない場合も、録音するように設定できます。お買い上げ時は無音は残さない設定にされています。

1 電話が切れた状態で

Fを押す

2 「ルスバン」を選ぶ

1→○を2回押す

3 「ムオンロクオン」を選ぶ

8を押す

4 「ノコス」を選ぶ

1を押す

◎ **無音は残さない設定にする場合は【0】ボタンを押します。**

5 **Fを押す**

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- 転送がONの場合、無音が留守録音された場合も転送されます。

親機

用件の録音時間を変更する

録音された用件が途中で切れてしまう場合は、録音時間を延ばしてみてください。お買い上げ時、録音時間は1 分に設定されていますが、２分に設定し直すことができます。

1 電話が切れた状態で

Fを押す

2 「ルスバン」を選ぶ

1ア →○を押す

3 「ロクオンジカン」を選ぶ

6MNO(クイック)を押す

4 録音時間を選ぶ（例；2分の場合）

2ABCを押す

5 **Fを押す**

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

応答専用にする

応答専用のメッセージ（→75ページ）を1回流して、電話を切ります。相手の用件は録音しません。

1 電話が切れた状態で

Fを押す

2 「ルスバン」を選ぶ

1ア →○を押す

3 「ロクオンジカン」を選ぶ

6MNO(クイック)を押す

4 「オウトウセンヨウ」を選ぶ

○→0ワ記号を押す

5 **Fを押す**

注意

- 留守番電話をセット中に録音エリアがいっぱいになると、応答専用になります。
  聞き終わった用件は、早めに消去してください。
  （「用件を消去する」→67ページ）

参考

- 暗証番号を登録しておくと、カンタン留守セットがオフの場合に電話がかかってきても、呼出音を１５回以上鳴らせば自動で応答専用のメッセージが流れます。

応答メッセージ について

留守番電話をセットした場合の応答メッセージを「固定1」か「固定2 」にしておくと、応答専用にセットしたときに自動で応答メッセージが切り替わります。

	固定1のメッセージ	固定2のメッセージ
留守番電話をセットした場合	「ただ今留守にしております。ピーッと鳴ったらお話しください。」	はいこちらは○○…です。ただ今留守にしております。ピーッと鳴ったらお話しください。」 **注意** ○○はご登録したお名前または電話番号になります。
応答専用の場合	「ただ今留守にしております。またおかけ直しください。」	「はいこちらは○○…です。ただ今留守にしております。またおかけ直しください。」

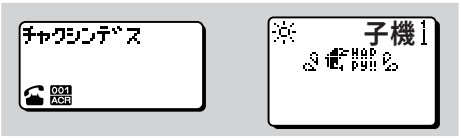
その場しのぎ応答をする

手が離せなくて電話に出られない場合や、電話に出たくない場合に便利です。

1 電話がかかってきたときに

(9 WXYZ)(子機：(9 WXYZ))を押す

応答専用のメッセージが流れます。

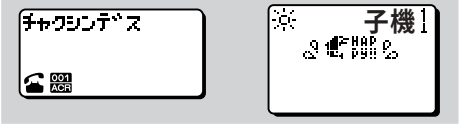


居留守応答

1 電話がかかってきたときに

(デジタル留守)(子機：(7 PQRS))を押す

留守番電話に切り替わり、相手の用件を録音します。



モジ伝送メールとは

親機 子機

モジ伝送メールとは、ポケベル、ＰＨＳ、携帯電話、公衆電話などと、ご家庭の電話機との間で文字によるメッセージをやり取りすることです。どなたでも簡単にメールが送れますが、送信方法は受信する機種によって異なります。本機にメールを送る場合は、トーン（プッシュ）信号のでる電話機を使用します。本機は、ポケベルで使用している文字コードと同じコードでメールを作成します（→77、80ページ）。送信できる文字数は、受信する機種によって異なります。本機からは、1回で最大24文字まで送信できます。

メール送信の流れ

あらかじめ登録されている５種類のメッセージを、好きな内容に編集することができます（「メールを作る」→８０ページ）。
メールの送り方は、自動送信と手動送信の2通りあります。受信する機種に合わせて選んでください。

自動送信

メールを受信する機種が、ポケベルや当社製ＰＨＳ電話機ISD-P37／ISD-P47／ISD-P57／ISD-P67、電話機IS-W777／IS-A07などの場合に使用できます。

自動送信のやり方

1. 起動コードを設定する
「自動送信開始コードを設定する」 →78ページ
「開始コード一覧表」 →79ページ

↓

2. メールを作る
「メールを作る」 →80ページ

↓

3. メールの送信先を選ぶ
「電話帳から自動送信する」
→81ページ、操作6～8

↓

4. メールを送る
「電話帳から自動送信する」 →81ページ、操作9
メールを送ると自動的に電話が切れます。

5. メールが送れない場合は、送信時間を変更してもう一度送ってください。
「送信開始時間を変える」 →82ページ

参考

- 「自動送信の開始コード」とは、相手にフリーワード（文章を自分で作る）のメールを送るための準備をする信号です。起動信号はポケベル会社により異なりますので、送信先により設定を変更してください。（→79ページ）
- 自動送信すると、「電話をかける」→「起動信号を送る」→「メッセージを送る」→「終了信号（＃＃など）を送る」→「電話を切る」の一連の動作をまとめて行います。

手動送信

メールをＰＨＳや携帯電話のメールセンター経由で送る場合に使用できます。

手動送信のやり方

1. 起動信号を設定する
「手動送信開始コードを設定する」 →78ページ
「手動送信終了コードを設定する」 →79ページ
◎ 「メッセージを送ってください。」というアナウンスのあと、フリーワード（文章を自分で作る）のメール開始コード（✕2✕2など）を入力してからメッセージを呼び出して送ることが必要な場合もあります。
必ず、受信先のPHSか携帯電話のサービスセンターに送り方を確認してください。

↓

2. メールを作る
「メールを作る」 →80ページ

↓

3. メールセンターなどに電話をかける
「手動送信する」 →81ページ、操作7
◎ ガイダンスがある場合は、ガイダンスに従って操作してください。

↓

4. 「メッセージを送ってください」とアナウンスされたらメールを表示する
「手動送信する」 →81ページ、操作8

↓

5. メールを送る
「手動送信する」 →81ページ

↓

「メールソウシンシュウリョウシマシタ」と表示されます。

注意

- ガイダンス（案内）がない場合もありますので、送り先の操作方法をご確認ください。

メール受信の流れ

メールを受信する前に、あらかじめメールを送ってもらう相手に以下の流れ（　　の内容）を教えておいてください。また「ナンバー・ディスプレイ」を契約して、「ナンバー・ディスプレイ機能」をＯＮに設定している場合、メールを受信したい電話機の僕だけコールに相手の電話番号を登録すると（→107ページ）、その電話機のみでメールを見ることができます（僕だけメール→114ページ）。

メール受信の流れ

1. 相手が電話をかける

↓

2. こちらの電話を取るまたは留守応答する

↓

3. 起動信号をプッシュホン信号で入力してもらう

自分で文章を作る場合　「✻2✻2」

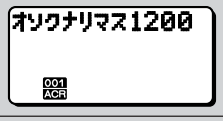
定型文を使用する場合　「✻4✻4」

↓

4. 相手がメールを送る

自分で文章を作る場合
◎文字コードを参考にして作成してもらいます。

定型文を使用する場合
本機にあらかじめ設定してある定型文を使うことができます。
01　オソクナリマス
02　キョウゴハンイラナイ！
03　コレカラカエリマス！
04　TELクダサイ！
05　アトデTELシマス！
◎定型文のあとに時間や電話番号を入力することもできます。
例）
✻4✻4012000
という内容を受信すると
下記のように表示されます。



↓

5. メールを受信する（→83ページ）

「メールジュシンシテイマス」と表示されます。

↓

6. 相手に終了信号「＃＃」を入力して電話を切ってもらう

↓

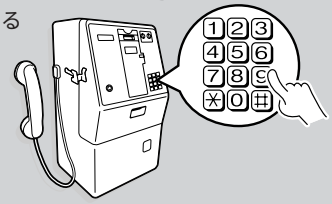
7. 受信したメールを表示する。（→83ページ）

参考

- 相手が起動信号を入力し、本機が信号を受信すると「ピポッ」と聞こえ、「メールジュシンシテイマス」と表示されます。メールの受信が終了するまで、電話を切らないでください。

公衆電話などから本機にメールを送信するときは

1）プッシュホン信号の出る電話で本機に電話をかける



2）通話状態になったら✻2✻2を押す
（留守番電話の場合は、応答メッセージが流れている間に✻2✻2を押す）
◎　本機が文字受信モードになります。

3）メールを送信する

4）最後に＃＃を押す
◎　本機がメールを受信すると、メールが点灯します。

文字コード

		下位桁目（2回目に押す）									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
上位桁目（最初に押す）	1	ア	イ	ウ	エ	オ	A	B	C	D	E
	2	カ	キ	ク	ケ	コ	F	G	H	I	J
	3	サ	シ	ス	セ	ソ	K	L	M	N	O
	4	タ	チ	ツ	テ	ト	P	Q	R	S	T
	5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	U	V	W	X	Y
	6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	Z	?	!	ー	／
	7	マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&			
	8	ヤ	（	ユ	）	ヨ	＊	＃	スペース		
	9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
	0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

（例）「アソボ！」を入力する場合
「1」「1」→「3」「5」→「6」「5」→「0」「4」→「6」「8」と入力します。

参考

- プッシュホン信号（「ピポパ」と聞こえます。）とは、公衆電話や家庭の電話機（トーン発信の場合）、携帯電話、ＰＨＳなどで送信される信号のことです。
- ダイヤルボタンを早く押しすぎると、正しく受信できないことがあります。

送信コードを設定する

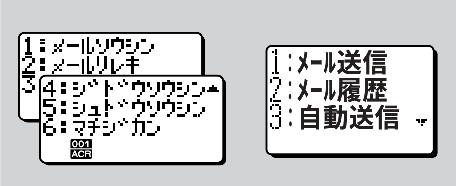
親機 子機

メールは、送信開始コードを付けないと送信できません。
送信開始コードは、送信先のサービスに合わせて、変更してください。お買い上げ時は「✱2✱2」に設定されています。開始コードの種類は79ページの表をご覧ください。

自動送信開始コードを設定する

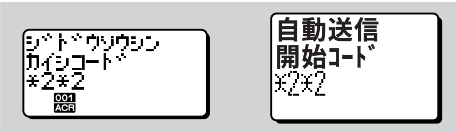
1 電話が切れた状態で

メール → リレキ（子機：メール）を押す



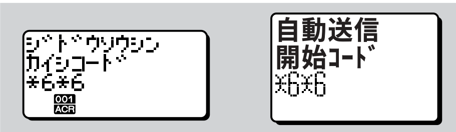
2 「ジドウソウシン」（「自動送信」）を選ぶ

4（子機：3）を押す



3 【クリア】ボタンを押して１文字ずつ消去するか、【クリア】ボタンを２秒間押してすべての数字を消去してから

ダイヤルボタンを押す

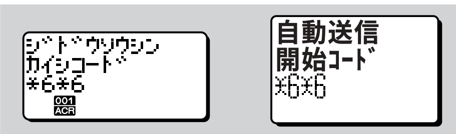


（例）：✱6✱6

◎　数字は4桁まで入力できます。

4 入力が終了したら

F（子機：F）を押す



◎　登録が終わります。
◎　10秒後、通常の画面に戻ります。

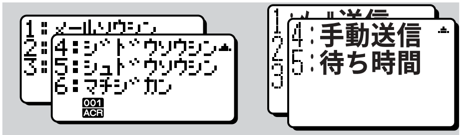
参考

- 開始コードとは、相手にフリーワード（文章を自分で作る）のメールを送るために準備をさせる信号です。開始コードはポケベル会社により異なりますので、送信先により設定を変更してください。

手動送信開始コードを設定する

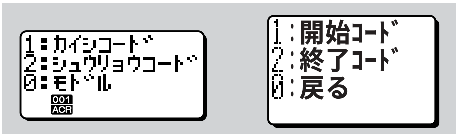
1 電話が切れた状態で

メール → リレキ（子機：メール → リレキ）を押す



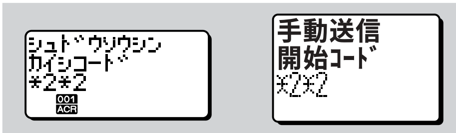
2 「シュドウソウシン」（「手動送信」）を選ぶ

5（子機：4）を押す



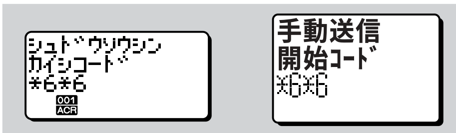
3 「カイシコード」（「開始コード」）を選ぶ

1（子機：1）を押す



4 【クリア】ボタンを押して１文字ずつ消去するか、【クリア】ボタンを２秒間押してすべての数字を消去してから

ダイヤルボタンを押す

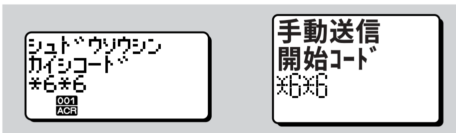


（例）：✱6✱6

◎　数字は4桁まで入力できます。

5 入力が終了したら

F（子機：F）押す



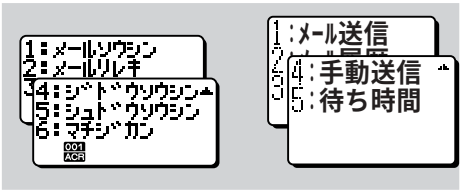
◎　登録が終わります。
◎　10秒後、通常の画面に戻ります。

手動送信終了コードを設定する

メールを手動送信する場合に、終了コード（お買い上げ時は「＃＃」）を自動的に付けて送信します。終了コードは、送信先のサービスに合わせて変更してください。

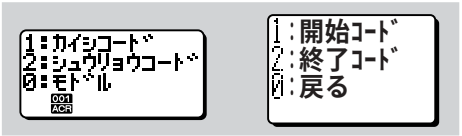
1 電話が切れた状態で

(メール)→(リレキ)(子機：(メール)→(リレキ))を押す



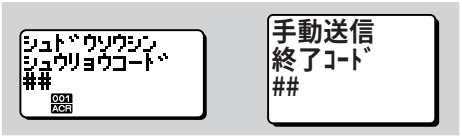
2 「シュドウソウシン」（「手動送信」）を選ぶ

(5)(子機：(4))を押す



3 「シュウリョウコード」（「終了コード」）を選ぶ

(2)(子機：(2))を押す



4 【クリア】ボタンを押して１文字ずつ消去するか、【クリア】ボタンを２秒間押してすべての数字を消去してから

ダイヤルボタンを押す

◎ 数字は2桁まで入力できます。

5 入力が終了したら

(F)(子機：(F))を押す

◎ 登録が終わります。
◎ 10秒後、通常の画面になります。

参考

- 終了コードを消すと、同じ送信先に２４文字以上のメールを何回かに分けて、送れます。
  最後のメールの後には、必ず終了コードを入力してください。

開始コード一覧表

種別	起動信号	会社名
ポケベル	✕2✕2	DOCOMOネクストサービス 北海道テレメッセージ 東北テレメッセージ 新潟テレメッセージ 栃木テレメッセージ 茨城テレメッセージ 東京テレメッセージ 石川テレメッセージ 福井テレメッセージ 富山ページングサービス 岡山テレメッセージ テレメッセージ広島 山口テレメッセージ 山陰テレメッセージ 香川テレメッセージ 高知テレメッセージ 愛媛テレメッセージ 徳島テレメッセージ 九州テレメッセージ 佐賀テレメッセージ 長崎テレメッセージ 九州ネットワークシステム 大分テレメッセージ 宮崎テレメッセージ 鹿児島テレコール 沖縄テレメッセージ
	✕1	山梨テレ通信
	✕6✕6	長野テレメッセージ 中部テレメッセージ 静岡テレメッセージ
	✕✕9	関西テレメッセージ
携帯電話	✕2✕2 (フリーワードコード)	J-PHONEスカイウォーカー デジタルツーカースカイワープ セルラーセルラー文字サービス NTTドコモショートメール
ＰＨＳ	✕2✕2 (フリーワードコード)	DDIポケットPメールセンター NTTパーソナル きゃらメールセンター アステルデジトークセンター

1999年3月現在

モジ伝送メールを送信する

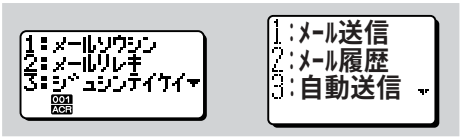
親機 子機

あらかじめ登録されている5種類のメッセージを、好きな内容に編集することができます。
メールの送り方は、自動送信と手動送信の2通りあります。受信する機種に合わせて選んでください。

メールを作る

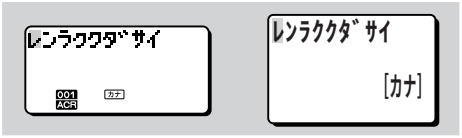
1 電話が切れた状態で

(子機：(メール))を押す



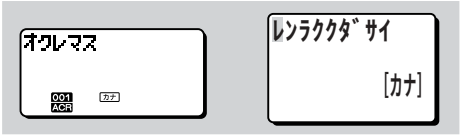
2 「メールソウシン」を選ぶ

(子機：(1あ))を押す



3 登録済みのメッセージを選ぶ

(▲) または (▼) (子機：(リダイヤル) または (リレキ))を押す



以下のメッセージが登録されています。

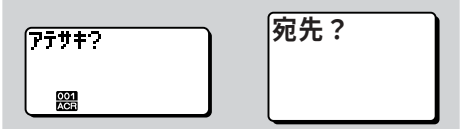
1）レンラククダサイ
2）ナンジニカエッテクルノ？
3）オクレマス
4）アリガトウ
5）リョウカイシマシタ

これらのメッセージは、自由に上書きできます。

4 **メッセージ(最大24文字まで)を編集する**

◎ 文字の入力方法は「文字入力について」をご覧ください。（→親機：46ページ、子機：52ページ）
◎ 送信できる文字数は送信先により違いますのでご注意ください。
・ポケベル：14文字
・ケンウッドのPHS：14文字
・ケンウッドの電話機：24文字
◎ メッセージを編集しない場合は、操作5 に進みます。

5 **(F)(子機：(F))を押す**



◎ 編集したメッセージが登録され、電話番号の入力画面になります。

引き続き「自動送信する」または「手動送信する」の操作を行なってください。

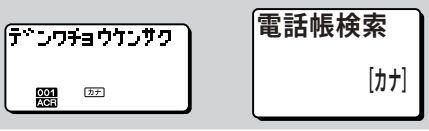
注意

- 小文字は大文字に変換されて送信されます。
- 文字を入力せずに【＃／→】ボタンを押すと、スペースが入力されます。スペースは1文字としてカウントされます。
- 漢字を使ってメールを作成することはできません。
- 60秒間ボタン操作を行わないと、操作の途中でも通常の画面に戻ります。

電話帳から自動送信する

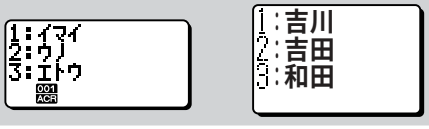
6 「メールを作る」の操作5の後

(D)(子機：(D))を押す



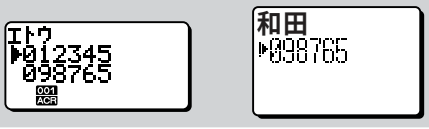
7 送り先の名前を選ぶ

(▲)または(▼)(子機：(リダイヤル)または(リセキ))を押す



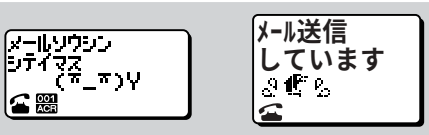
8 送り先の電話番号を選ぶ

(1)、(2)または(3)を押す

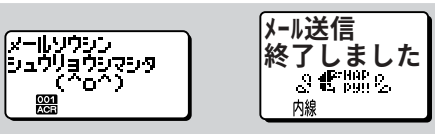


◎ 1つ目と2つ目の番号は【▲】ボタンまたは【▼】ボタンで選びます。

9 (ハンズフリー)(発信)(子機：(通話)(発信))を押す



◎ 送信が終わると、以下のように表示されます。



◎ 相手が電話に出たら、データを送ります。
◎ 送信が終わると、自動で電話を切ります。
◎ メール送信から10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- 送信する相手がPHSやポケベル、携帯電話で、電波状況が良くない場合は正しく送・受信できないことがあります。

参考

- 送信先は、直接電話番号を入力してかけることもできます。

手動送信する

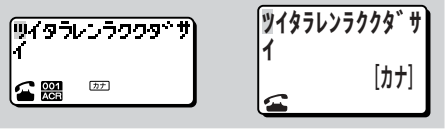
6 「メールを作る」の操作5の後

(F)(子機：(F))を押す

7 メールセンターに電話をかける

◎ プッシュホン回線を契約していない場合、電話がつながったら【✕／←】ボタンを押してください。
◎ ガイダンス（案内）がある場合は、ガイダンスにしたがって操作してください。

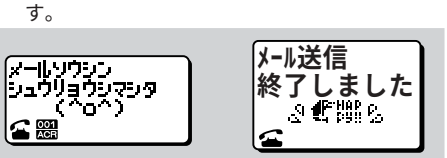
8 **(子機：(メール))を押す**



◎ 作成したメッセージが表示されます。
◎ メールの変更ができます。変更する場合は、80ページをご覧ください。
◎ 【▲】ボタンまたは【▼】ボタンで他のメールを選ぶこともできます。

9 (ハンズフリー)(発信)(子機：(通話)(発信))を押す

◎ 送信が終わると、以下のように表示されます。



◎ 送信が終わると、通話中に戻ります。
◎ メール送信から10秒後、通話中の画面に戻ります。

文字伝送メールを送信する

親機 子機

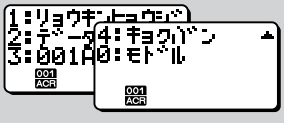
市外局番を設定する

市内にメールを送る場合も、001アクセスで自動的におトクな回線を選ぶようにします。現在お使いの電話番号の市外局番を登録してください。

1 Fを2回押す

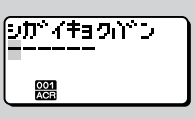
2 「001Aセッテイ」を選ぶ

7 PQRS → ○を押す



3 「キョクバン」を選ぶ

4 GHI（スロー） を押す

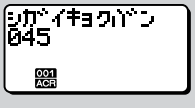


◎ 現在設定されている市外局番が表示されます。

4 市外局番を入力する

◎ 入力を間違えた場合は、【クリア】ボタンを押して1桁ずつ消去し、正しい数字を入力します。【クリア】ボタンを2秒以上押すと、すべての数字が消去されます。

5 Fを押す

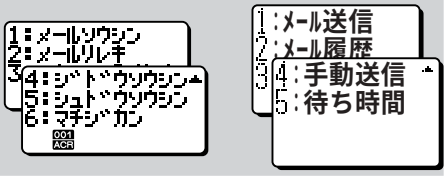


◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

送信開始時間を変える

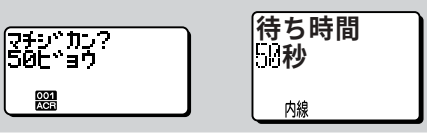
メールがうまく送信できない場合は、送信開始時間を変更してください。お買い上げ時の設定は50秒です。

1 親機の電話が切れた状態で ○→○（子機：メール→リレキ）を押す

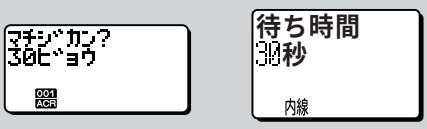


2 「マチジカン」（「待ち時間」）を選ぶ

6 MNO（クイック） （子機：5 JKL（通常））を押す



3 送信待ち時間を変変する 秒数（10～50秒）を2桁で入力する



（例）30秒

◎ 秒数を間違えた時は、【＃／←】ボタンまたは【✕／→】ボタンで修正したい数字の上にカーソルを移動し、正しい数字を入力します。

4 入力が終了したら F（子機：F）を押す

◎ 登録が終わります。

参考

- ポケベルに送信する場合は、ポケベルセンターが応答してからメールを受け付けるまでの時間が目安になります。
- 電話機やＰＨＳなどに送る場合は、設定時間を長くしておくことをおすすめします。

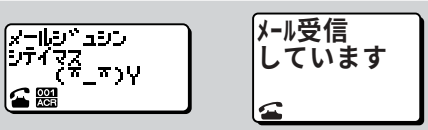
モジ伝送メールを受信する

親機 子機

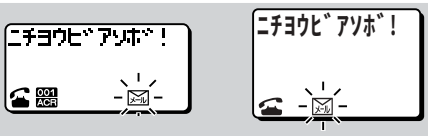
外線通話中にプッシュホン信号で「✱2✱2」または「✱4✱4」を受信するとメールの受信を始めます。受信が終わるとメール が点灯します。受信したメールは、新しいものから順に親機と子機で各10件ずつ記憶され、後で確認できます。
ナンバー・ディスプレイを契約している場合、相手の番号などが電話帳に登録されていると名前が表示されます。

メールの受信と表示

外線通話中または留守応答中（子機は外線通話中のみ）にプッシュホン信号で「✱2✱2」または「✱4✱4」を受信すると、メールの受信を始めます。



メールの受信が終わるとメール が点灯し、「メールを受け取りました」の音声の後、内容が表示されます。



親機の留守設定中に受けた場合

メールの受信が終了したら受話器を戻す。
子機は、子機を充電器に戻すか切 を押す

◎ メールの受信後に相手と通話を続けることもできます。
◎ 留守番応答でメールを受信した場合は、受信が終わると自動で電話を切ります。

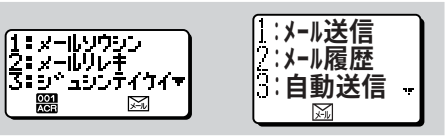
注意

- キャッチホンでメールを受けた場合は、正しく受け取れない場合があります。

メール履歴の確認

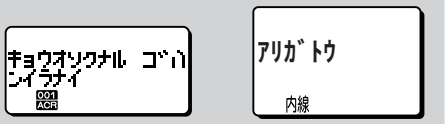
新着のメールがある場合はメールが点灯します。

1 (子機：メール)を押す



「メールリレキ」（「メール履歴」）を選ぶ

2 (2 カ ABC)(子機：(2 カ ABC))を押す



◎ 最も新しいメールが表示されます。

他のメールを見る

3 (▲)または(▼)(子機：(リダイヤル)または(リレキ))を押す

◎ 【▼】ボタンは新しい順に、【▲】ボタンは古い順に表示します。

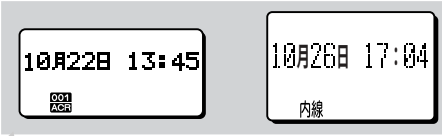
文字伝送メールを受信する

親機 子機

着信時刻を確認する

1 メール内容が表示されているときに

(#)(子機：(#))を押す



注意

- 10件記憶した状態で次のメールを受信すると、一番古いメールが消えます。不要なメールや見終わったメールは早めに消去してください。

参考

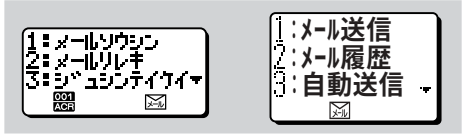
- 新しいメールがある場合は[メール]が点灯します。
  メールを見終わると[メール]は消えます。
- 「ナンバー・ディスプレイ」を契約してこの機能がONにセットされていると、相手の電話番号や名前が表示されます。

メールを1件ずつ消去する

親機では親機で受信したメールのみ、子機ではその子機で受信したメールのみを消すことができます。

1 電話が切れた状態で

(○)(子機：(メール))を押す



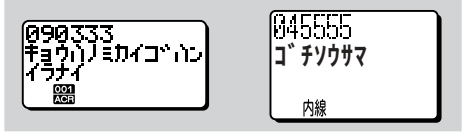
2 「メールリレキ」（「メール履歴」）を選ぶ

(2)(子機：(2))を押す

◎ 最も新しいメールが表示されます。

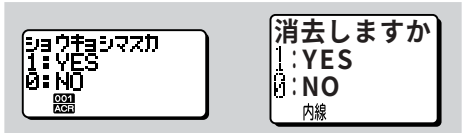
3 消去するメールを表示させる

(▲)または(▼)(子機：(リダイヤル)または(リセット))を押す



◎ 【▼】ボタンは新しい順に、【▲】ボタンは古い順に表示します。

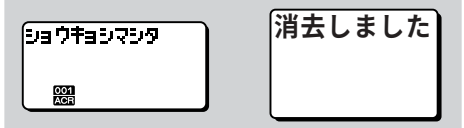
4 **(クリア)(子機：(クリア))を押す**



5 「YES」を選ぶ

(1)(子機：(1))を押す

消去しない場合は、【0】ボタンを押します。

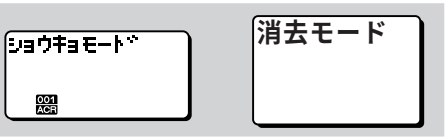


親機 子機

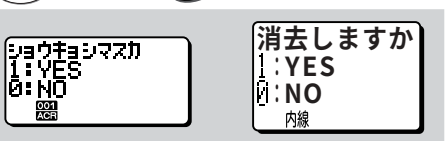
メールをすべて消去する

電話が切れた状態で

1 クリア(子機：クリア)を押す

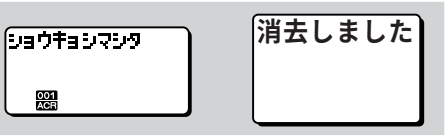


2 (子機：メール)を押す



3 「YES」を選ぶ
(子機：)を押す

消去しない場合は、【0】ボタンを押します。



モジ伝送メールの受信定型文を編集する

親機

モジ伝送メール定型文を受け取る場合あらかじめ受信する内容を編集できます。送る人は編集した定型文の登録番号を入力するだけでメールを送信できます。

1 電話が切れた状態で
を押す

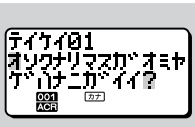
2 「ジュシンテイケイ」を選ぶ
を押す

3 編集したい文章を探す
または を押す

以下のメッセージが登録されています。

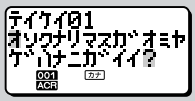
01 オソクナリマス	04 TELクダサイ！
02 キョウゴハンイラナイ！	05 アトデTELシマス！
03 コレカラカエリマス！	

4 文章を編集する



◎ 最大24文字まで入力できます。

5 (F)を押す



◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- 子機ではモジ伝送メールの受信定型文を編集できません。

別の電話から用件を聞く

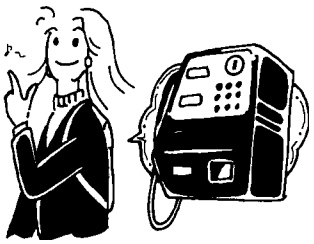
親機

暗証番号を登録しておくと、本機に録音された用件を別の電話から聞くことができます。
用件が録音されたら、転送先に指定したポケベルやＰＨＳ／携帯電話／一般電話に電話をかけてお知らせします。ポケベルの場合は、お近くの電話から、ＰＨＳ／携帯電話／一般電話の場合は、転送を受けた電話機を操作して用件をお聞きください。

外出先から聞く場合

暗証番号を登録する（→87ページ）

1 外出時に留守セットする（→88ページ）
2 電話がかかると相手の用件を録音する



3 外出先から、本機へ電話をかける
4 電話がつながったら、＃と暗証番号を入力する（→88ページ）
用件が再生される

ポケベルの場合

暗証番号を登録する（→87ページ）

1 転送先を登録し、転送セットする（→89、91ページ）
2 留守番電話の応答メッセージを、「4.テンソウヨウ」にすることもできます。（→70ページ）
3 電話がかかると相手の用件を録音する

4 10秒後に、本機がポケベルに電話をかけて信号を送る

5 近くの電話から、本機へ電話をかける
6 電話がつながったら、＃と暗証番号を入力する（→92ページ）
用件が再生される

PHS／携帯電話／一般電話の場合

暗証番号を登録する（→87ページ）

1 転送先を登録し、転送セットする（→89、91ページ）
2 留守番電話の応答メッセージを、「4.テンソウヨウ」にすることもできます。（→70ページ）
3 電話がかかると相手の用件を録音する

4 10秒後に、本機が転送先の携帯電話などに電話をかける
5 電話がつながったら、受けた電話で＃と暗証番号を入力する（→90ページ）
用件が再生される

暗証番号を登録する

親機

プッシュホンまたはトーン信号を出せる外部の電話から本機に電話をかけ、留守録音された用件を暗証番号を入力して聞くことができます。あらかじめ暗証番号を登録してください。

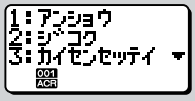
親機の暗証番号を登録する

1 親機の電話が切れた状態で

Fを押す

2 「ショキセッテイ」を選ぶ

3を押す



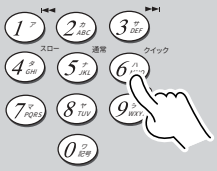
3 「アンショウ」を選ぶ

1を押す

暗証番号未登録時　－－－－
暗証番号登録時　✕✕✕✕

4 暗証番号（4桁）を入力する

ダイヤルボタンを押す



（例）「1234」を登録の場合

5 **Fを押す**

◎ 暗証番号が登録されました。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

親機の暗証番号を消去する

4 「親機の暗証番号を登録する」の操作1から3を行なう

クリアを押す

5 「YES」を選ぶ

1を押す

消去しない場合は、【0】ボタンを押します。

◎ 暗証番号が消去されます。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- 留守番電話をセットせずに外出しても、呼出音を１５回鳴らすと本機が自動で応答専用のメッセージを流し、電話を切ります。
- 自動的に留守番応答させたくない場合には、暗証番号を消去し、カンタン留守セットをＯＦＦにしてください（「カンタン留守セット」→72ページ）。
- 親機の暗証番号で、子機に録音された用件を聞くことはできません。
- 親機、子機どうしで同じ暗証番号の登録はできません。
- ボディガードの暗証番号（→４４ページ）とは違う番号を設定してください。

暗証番号メモ

登録した暗証番号をメモしておきましょう。

外出先から 電話をかけて聞く

親機

お出かけ前に留守セットする

1 電話が切れた状態で

留守（ダイヤル）を押す

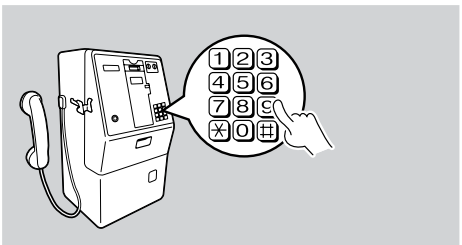
留守（ダイヤル）が点灯します。

「ただいま留守にしております。ピーッと鳴ったらお話しください」と留守番電話のメッセージが流れます。

外出先から録音された用件を聞く

1 プッシュホン信号（ピッポッパ音）が出る電話機から

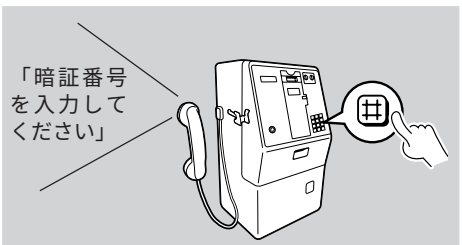
自宅に電話する



◎ 応答メッセージが再生されます。

2 応答メッセージが聞こえているあいだに

＃を押す



3 アナウンス後10秒以内に

暗証番号（4桁）を押す

◎ アナウンス後10秒以内にボタン操作をしないと、電話は自動で切れます。

◎ 暗証番号を押し間違えると、「ピピピッ」とエラー音が鳴ります。間違えた場合は、＃を押し、暗証番号を入力し直してください。暗証番号を3回間違えると電話は切れます。

4 **用件が再生される**

◎ 録音された用件がない場合は「メッセージがありません」とアナウンスして、電話は切れます。

再生が終了すると

「再生、シャープ（＃）です。消去、スター（＊）です。」とアナウンスされます。

◎ アナウンス後10秒以内に、＃を押すと、もう一度用件が再生されます。＊を押すと用件が消去されます。「メッセージ消去です」とアナウンスして電話は切れます。

録音された用件を聞くときできる操作

再生中の用件を聞き直す ..... 再生中に 1
再生中の次の用件を聞く ..... 再生中に 3
再生の停止 ..... 再生中に 2
1つ前の用件を聞く ..... 再生中に 1 1

注意

- 外出先から電話をかけて用件を聞く場合は、遅聞き、早聞きの操作はできません。
- 再生中は、連続10回まで用件を聞き直せます。

PHS／携帯電話／一般電話に転送する

親機

本機に用件が入ったときに、PHS／携帯電話／一般電話に通知して用件を聞くことができます。
電話転送の場合は、転送を受けた電話で暗証番号を入力すると、録音された用件を再生できます。また、転送に都合の良い時間を2 回まで指定できます。お出かけ前に、転送先の電話番号の登録と、転送時刻を指定し、留守番電話をセットしてください。

転送をセットする

暗証番号を登録してから（→8 7 ページ）留守番電話をセットしておきます。

1 電話が切れた状態で
Fを押す

2 「テンソウ」を選ぶ
2を押す

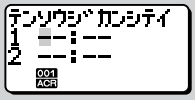
3 「PHSケイタイ」を選ぶ
1を押す

◎ 転送先電話番号の入力画面になります。

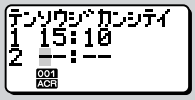
4 転送先の電話番号（最大16桁）を入力する
ダイヤルボタンを押す

◎ 番号を間違えた場合は、【クリア】ボタンを押して1 桁ずつ消去し、正しい番号を入力します。【クリア】ボタンを2 秒以上押すとすべての番号が消去されます。

5 **Fを押す**



6 転送時刻を指定する
ダイヤルボタンを押す



◎ 転送時刻は、24時間制で4桁の数字を入力します。
◎ 転送時刻を間違えた場合は、【＃／←】ボタンまたは【✕／→】ボタンで修正したい数字の上にカーソルを移動し、正しい数字を入力します。

7 **Fを押す**

8 「ON」を選ぶ
1を押す

◎ **転送しない場合は、【0】ボタンを押します。**

9 **Fを押す**

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- 下記の場合は転送セットできません。
  - 転送先が登録されていないとき。
  - 暗証番号が登録されていないとき。
  - 応答専用に留守番電話をセットしてあるとき。
  - 留守番電話をセットしていないとき。
- 転送をセットするとボディガード機能は解除されます。
- 留守番電話を解除すると転送も解除されます。
- 転送時刻が登録されていないと、ポケベル転送とPHS／携帯電話／一般電話転送は同時にセットできません。

参考

- 転送をセットすると、次からは留守番電話をセットするだけで自動で指定した電話番号に転送されます。

PHS／携帯電話／一般電話に転送する

親機

転送を受ける

お出かけ前に転送をセットします。相手が電話をかけてくると、本機が応答します。（→75ページ）
相手が用件を録音して電話を切ると、その後転送します。

◎ PHS／携帯電話／一般電話で、転送される前に録音された用件を聞いた場合、転送しません。

1 PHS／携帯電話／一般電話が呼出されたら、

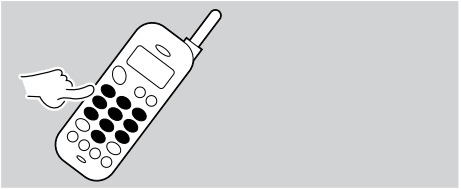
電話に出る

2 「メッセージ転送です」とアナウンスが聞こえたら

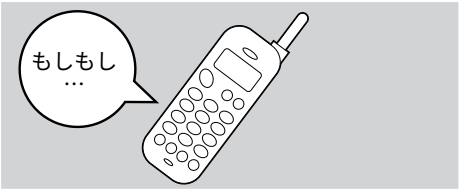
#を押す

3 「暗証番号を入力してください。」とアナウンス後10秒以内に

暗証番号（4桁）を入力する



4 **用件が再生される**



注意

- PHS／携帯電話／一般電話が留守番電話になっていたり、エリア外または電源が切れていると、用件ではなく、「メッセージ転送です」というアナウンスが留守録音されます。録音された用件は、本機に電話をかけてお聞きください。

録音された用件を聞くときできる操作

再生中の用件を聞き直す ..... 再生中に 1
再生中の次の用件を聞く ..... 再生中に 3
再生の停止 ..... 再生中に 2
1つ前の用件を聞く ..... 再生中に 1 1

ポケベルに転送する

親機

本機に用件が入ったときに、ポケベルに転送します。
お出かけ前に転送先の電話番号を登録し、留守番電話をセットしてください。

転送をセットする

暗証番号を登録してから（→8 7 ページ）留守番電話をセットしておきます。

1 電話が切れた状態で

Fを押す

2 「テンソウ」を選ぶ

2 ABCを押す

3 「ポケベル」を選ぶ

2 ABCを押す

◎ 転送先電話番号の入力画面になります。

4 転送先の電話番号（最大16桁）を入力する

ダイヤルボタンを押す

◎ 番号を間違えた場合は、【クリア】ボタンを押して1 桁ずつ消去し、正しい番号を入力します。【クリア】ボタンを2 秒以上押すと、すべての番号が消去されます。

5 **Fを押す**

6 「ON」を選ぶ

1 を押す

◎ **転送しない場合は、【0】ボタンを押します。**

7 **Fを押す**

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- 下記の場合は転送セットできません。
  転送先が登録されていないとき。
  暗証番号が登録されていないとき。
  応答専用に留守番電話をセットしてあるとき。
  留守番電話をセットしていないとき。
- 転送をセットするとボディガード機能は解除されます。
- 留守番電話を解除すると転送も解除されます。

参考

- 転送をセットすると、次からは留守番電話をセットするだけで自動で指定した電話番号に転送されます。

親機

転送を受ける

お出かけ前に転送をセットします。相手が電話をかけると、本機は設定したメッセージで応答します。
相手が用件を録音して電話を切ると、その後すぐに転送します。

ポケベルが呼出されたら、

1 自宅に電話する

応答メッセージが聞こえたら

2 ＃を押す

「暗証番号を入力してください」とアナウンス後10秒以内に

3 暗証番号（4桁）を入力する

1 2 3
4 5 6
7 8 9
0

4 用件が再生される

転送のタイミングを設定する

ポケベルに転送されない場合は、電話を切るまでの秒数を変更してください。お買い上げ時は2 0 秒に設定されています。

電話が切れた状態で

1 Fを押す

「テンソウ」を選ぶ

2 2カABCを押す

「マチジカン」を選ぶ

3 3サDEFを押す

◎ 転送の待ち時間を設定する画面になります。
◎ 転送待ち時間は、ポケベル会社に電話をかけ、つながってから切れるまでの時間を測り、この時間から10秒引いた数になります。

転送待ち時間を入力する

4 ダイヤルボタンを押す

例）35秒

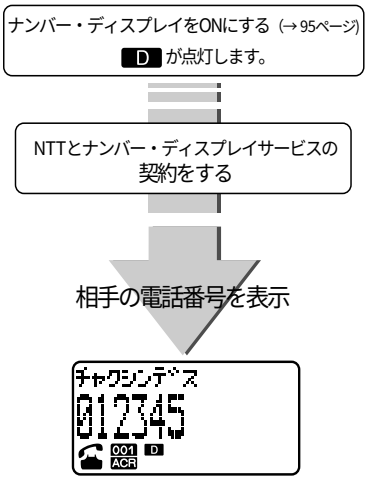
◎ 10秒～50秒の範囲で指定できます。
◎ 転送待ち時間を間違えた場合は、【＃／←】ボタンまたは【✕／→】ボタンで修正したい数字の上にカーソルを移動し、正しい数字を入力します。

5 Fを押す

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。
◎ 転送をセットして、外から自宅に電話をかけ、転送できるかどうか確認してください。

ナンバー・ディスプレイを契約するとできる機能

ナンバー・ディスプレイとは、かけた人の電話番号が、受けた人の電話機のディスプレイに表示されるサービスのことです。このサービスをNTTと契約すると、本機の機能と合わせて、次の機能を利用することができます。
お買い上げ時は、本機のナンバー・ディスプレイ機能はONになっていますが、お客様がNTTと「ナンバー・ディスプレイ」を契約するまでこの機能は動作しません。「ナンバー・ディスプレイ」に関する詳しい内容は、ＮＴＴにお問い合わせください。



ナンバー・ディスプレイ対応→94ページ

ＮＴＴのナンバー・ディスプレイを契約すると、電話がかかってきた時に相手の電話番号がディスプレイに表示されます。

発信者名前表示→94ページ

電話帳に登録してある相手から電話がかかってきた時、ディスプレイに電話番号と名前を表示します。

ナンバー・ディスプレイ対応ボディガード→96ページ

電話番号非通知でかけてきた電話に対する機能です。発信相手の電話番号の種類によって、電話機が自動で対応を変更します。

着信履歴の電話番号表示→98ページ

かかって来た電話番号を２０件まで記憶できます。電話の内容を確認したり、かけ直す時に便利です。

ブラックリスト→101ページ

ブラックリストに登録した番号からかかってくると、電話機が自動応答してそのまま電話を切ります。

鳴分けコール→103ページ

ダイレクトダイヤル（→２８ページ）や電話帳に登録した電話番号に好みの呼出音を登録しておくと、電話がかかってきた時に呼出音で誰からかかってきたか、または誰あてにかかってきたかがわかります。

名前呼出→104ページ

特定の電話番号に名前呼出しの設定をすると、電話がかかってきたときに音声で登録した名前を呼出します。

僕だけコール→107ページ

特定の人から電話がかかってきた時、自分専用の子機または親機が鳴るように設定しておくと、自分にかかってきた電話を自分で取ることができます。

僕だけ留守（子機のみ）→109ページ

僕だけコールに登録した電話番号から電話がかかってきたとき、自動で留守番電話に切り替わり、メッセージを録音します。このメッセージは、僕だけコールを登録した電話機からのみ聞くことができます。

僕だけメール→114ページ

僕だけコールに登録した電話番号からメールが送られてくると、僕だけコールを登録した電話機でのみメールを見られます。

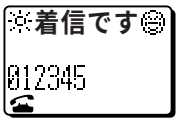
『ナンバー・ディスプレイ』サービスの流れ

ＮＴＴの「ナンバー・ディスプレイ」を契約すると、相手が通知した電話番号を、本機のディスプレイに表示します。その番号を見て、電話に出るか出ないかを決められます。
※データのやりとりでエラーが発生した場合、番号通知できないことがあります。

相手が番号を通知した場合

親機

子機



電話帳に名前を登録してある番号は名前も出ます。

相手の番号を見て出るか出ないか決められます。

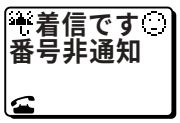
◎ 子機で電話を受けるとき、電話番号を確認してから電話にでる場合は、クイック通話をＯＦＦにしてください。（「クイック通話」→22ページ）

相手が番号非通知の場合

番号ではなく…

親機

子機



呼出音

相手が公衆電話の場合

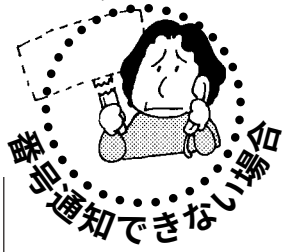
番号ではなく…

親機

子機

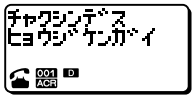
呼出音

相手が番号通知できない場合



サービス対象地域以外からかかってきた場合

親機



子機

呼出音
通常の呼出音で鳴ります。

このような場合はボディガードをお使いください。

ナンバー・ディスプレイ機能をONにする

親機

あらかじめ、ＮＴＴとナンバー・ディスプレイの契約を行なってください。お買い上げ時はＯＮに設定されています。

1 親機の電話が切れた状態で

Fを押す

2 「ショキセッテイ」を選ぶ

3 → ○を押す

3 「ナンバーD」を選ぶ

4 を押す

4 「ON」を選ぶ

1 を押す

◎ **ナンバーディスプレイをＯＦＦにする場合は、【0】ボタンを押します。**

5 **Fを押す**

点灯

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- 「ナンバー・ディスプレイ」を契約している場合、この機能をOFFにすると、電話機は正常に動作しません。

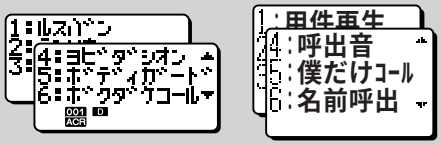
非通知鳴分けをOFFにする

親機 子機

ナンバー・ディスプレイの非通知の電話、公衆電話からの電話に対応して、呼出音（番号非通知の場合：「ワルキューレの騎行」、公衆電話からの電話の場合：「天国と地獄」）を設定します。お買い上げ時はONに設定されています。

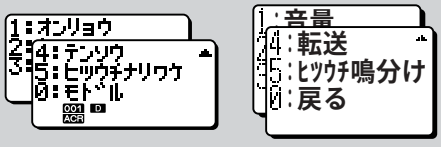
1 電話が切れた状態で

F → ○（子機：F → リルキ）を押す



2 「ヨビダシオン」（「呼出音」）を選ぶ

4（スロー） → ○（子機：4（スロー） → リルキ）を押す



3 「ヒツウチナリワケ」（「ヒツウチ鳴分け」）を選ぶ

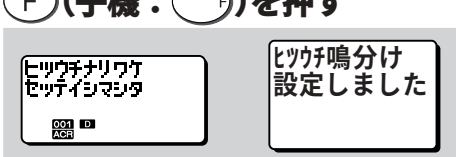
5（通常）（子機：5（通常））を押す

4 「OFF」を選ぶ

0（子機：0）を押す

◎ **非通知鳴分けを再び行なう場合は、【1】ボタンを押します。**

5 **F（子機：F）を押す**



◎ 10秒後、通常表示に戻ります。

ナンバー・ディスプレイでボディガード123を使う

ナンバー・ディスプレイと併用すると、ボディガードは以下のようになります。

- ボディガード1と2は、相手に電話番号を入力してもらいます。「ボディガード1」のときは、公衆電話は対象になりません。公衆電話もボディガードの対象にしたいときは「ボディガード2」にします。
- ボディガード3 は、暗証番号を教えてある相手からの電話にだけ出るときにセットします。あらかじめ親しい人たちに暗証番号をお知らせしておきましょう。
- お買い上げ時はボディガード1に設定されています。

	番号通知の場合	番号非通知の場合	公衆電話の場合	番号通知できない場合
ボディガード1	呼出音が鳴り、相手の電話番号を表示します。	鳴らさないまま、「お客様の都合によりお受けできません。186をつけて、もう一度おかけ直しください。」と応答して電話を切ります。	公衆電話からの電話は、そのまま鳴ります。	呼出音が鳴ったのち「プッシュホンであなたの電話番号を市外局番から入力してください。最後にシャープ（#）を入力してください。」と応答して入力を待ちます。
ボディガード2			呼出音が鳴ったのち「プッシュホンであなたの電話番号を市外局番から入力してください。最後にシャープ（#）を入力してください。」と応答して入力を待ちます。	
ボディガード3			呼出音を鳴らさないまま「プッシュホンで暗証番号を入力してください。」と応答して入力を待ちます。	正しい暗証番号が入力されると、呼出音を鳴らします。入力しなかったり、間違った場合は電話が切れます。

ボディガードをセットする

1 電話が切れた状態で

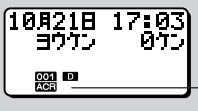
ボディガードを押す

点灯

ボディガードを解除する

1 ボディガードがセットされた状態で

ボディガードを押す



消灯

参考

- ボディガード用応答メッセージの録音、留守番電話のセットとの併用については43〜45ページをご覧ください。
- ボディガードをセットすると転送は解除されます。逆に、転送をセットすると、ボディガードは解除されます。

親機

ボディガードを選択する

お買い上げ時はボディガード1に設定されています。

1 電話が切れた状態で

F→○を押す

2 「ボディガード」を選ぶ

5を押す

3 「シュルイ」を選ぶ

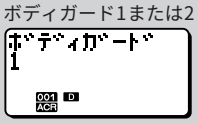
1を押す

4 ボディガードの種類を選ぶ

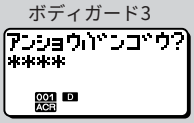
1、2または3を押す

5 **F**を押す

ボディガード1または2



ボディガード3



暗証番号未登録時 ————

暗証番号登録時 ✕✕✕✕

◎ ボディガード1 または2 を選んだ場合は、ここで設定終了です。

◎ **ボディガード3 を選んだ場合は、暗証番号を登録します。**

ボディガード3用の暗証番号を登録する（4桁）

6 暗証番号を登録する

ダイヤルボタンを押す

◎ 別の電話から用件を聞いたり転送を受ける場合の暗証番号（→8 7 ページ）とは違う番号を設定してください。

7 暗証番号を確認してから

Fを押す

◎ ボディガードが設定されました。

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- 携帯電話／PHS／一般電話またはポケベルの転送がセットされているときにボディガードをセットすると、転送は解除されます。

参考

- 留守セットしたままでもボディガードのセット／解除ができます。

ボディガード用

暗証番号メモ

登録した暗証番号をメモしておきましょう。

着信履歴を確認する

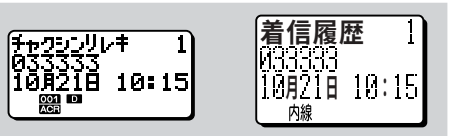
親機 子機

外線でかかってきた電話の電話番号と、かかってきた日時を20件まで記憶しています。
- 着信履歴から電話をかけ返すこともできます。
- 残しておきたい電話番号は、親機・子機の電話帳にそれぞれ100件まで登録できます。
- 迷惑な電話をブラックリストに登録すると、以後その番号からの電話を受け付けません（最大10件）。

着信履歴を確認して電話をかける

1 電話が切れた状態で

(○)（子機：(リレキ)）を押す



◎ 最新の着信番号が表示されます。
◎ 履歴がない場合はエラー音が鳴ります。

2 かけたい番号を表示する

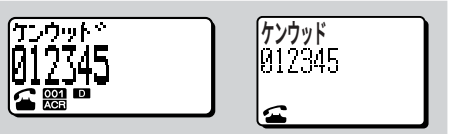
(▲)または(○)（子機：(リダイヤル)または(リレキ)）を押す

◎ 【▼】ボタンを押すと、新しい番号から順に表示されていきます。
◎ 【▲】ボタンを押すと、古い番号から順に表示されていきます。

3 着信履歴から電話をかける場合は

親機：(ハンズフリー 発信)を押すか受話器を取る

子機：(通話 発信)か(ハンズフリー)を押すか充電器から取る



◎ 表示されている電話番号に自動で電話をかけます。

注意
- 着信に記憶されている電話番号の中に、同じ電話番号があっても、別の履歴として記憶されます。
- 20件着信履歴がある場合、新たに番号通知の着信があると、一番古いデータが消えます。
- 着信履歴の相手の電話番号と名前は、「ナンバー・ディスプレイ」を契約して、「ナンバー・ディスプレイ」機能をONにしている時に表示されます。

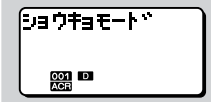
参考
- 相手がすぐに電話を切った場合などは、着信履歴番号が残らないことがあります。

着信履歴を消去する（親機のみ）

着信履歴は親機で消去します。子機での消去はできません。

1 電話が切れた状態で

(クリア)を押す



2 **(○)を押す**

3 「YES」を選ぶ

(1ア)を押す

消去しない場合は、【0】ボタンを押します。

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意
- 着信履歴はすべて消去されます。
- 着信履歴を個別に消去することはできません。
- 子機で着信履歴の消去はできません。

着信履歴を電話帳に登録する

親機 子機

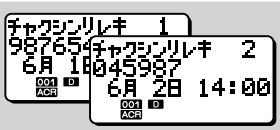
電話帳には着信履歴から登録することもできます。

着信履歴から登録する

親機

1 電話が切れた状態で

→ または を押す

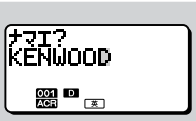


◎ 登録したい電話番号を表示させます。

2 文字 メモ **を押す**

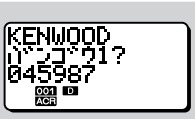
◎ 登録した名前の読み方を入力する画面になります。

3 **名前を入力する**



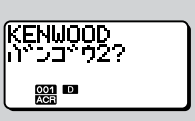
◎ 詳しい内容は、「文字入力について」をご覧ください。（→46ページ）

4 (F) **を押す**



◎ 操作1で選んだ電話番号が表示されます。

5 (F) **を押す**



◎ 2つめの電話番号を登録する場合は、47ページの操作4 と5 を行ないます。登録しない場合は【F】ボタンをもう一度押してください。

6 呼出音を選ぶ

または を押す

◎ 呼出音の詳しい種類は、100ページをご覧ください。
◎ 選んだ呼出音が聞こえます。
◎ ベルを選ぶと、「呼出音を変える（１０種類）」（→3 2 ページ）で設定された呼出音になります。
◎ オリジナル着信メロディには「クラリネットをこわしちゃった」が入っていますが、このメロディを編集して、好みのメロディを作ることができます。（→38ページ）

7 (F) **を押す**

◎ 登録終了です。１２桁以上の電話番号はスクロール表示します。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- ６０秒間ボタン操作を行なわないと、操作の途中でも通常の画面に戻ります。
- 登録中に電話がかかると、登録操作は無効になります。

参考

- 電話帳に登録していない電話番号から電話がかかってきた場合、「呼出音を変える（10種類）」（→32ページ）で設定した呼出音が鳴ります。

呼出音の種類について

操作6で選べる呼出音には、以下の種類があります。

ベル（通常） ..... 通常の電話の呼出音または「呼出音を変える（10種類）」（→32ページ）で設定した呼出音が鳴ります。

星に願いを ..... 本機にあらかじめ登録してあるメロディが鳴ります。
四季・春
鱒（ます）
ユモレスク
24の前奏曲
運命
金太郎
ネコふんじゃった

オリジナル着信メロディ
..... 作成したメロディまたは「クラリネットをこわしちゃった（初期設定）」が鳴ります。

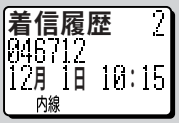
名前呼出 ..... 電話帳に登録した名前で呼出します。

誰あてコール
オトウサン ..... 登録した電話番号からかかってくると、「○○○○○、電話デス」と音声で呼び掛けます。
オカアサン
オニイサン
オネエサン
オジイチャン
オバアチャン
例）お父さんあての電話番号は「オトウサン」に設定します。

着信履歴から登録する

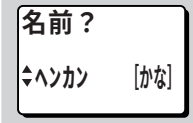
子機

1 電話が切れた状態で
リレキ →リダイヤル または リレキ を押す

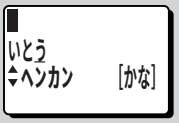


◎ 登録したい電話番号を表示させます。

2 メモ 文字 を押す

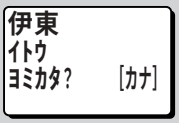


3 名前を入力する



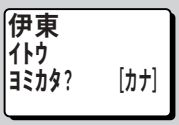
◎ 全角文字は6文字まで、半角文字は12文字まで入力できます。
◎ 詳しい内容は、「漢字変換のやり方」操作2 ～4をご覧ください。（→53ページ）

4 F を押す



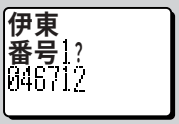
◎ 登録した名前の読み方を確認する画面になります。

5 名前の読み方を確認する



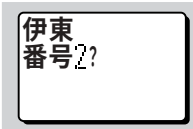
◎ 変更する場合は、「読み方を変更する」操作1と2をご覧ください。（→54ページ）

6 F を押す



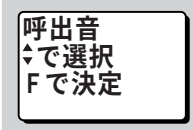
◎ 操作1で選んだ電話番号が表示されます。

7 Fを押す



◎ 2つ目の電話番号を登録する場合は、56ページの操作6 と7 を行ないます。登録しない場合は【F】ボタンをもう一度押してください。

8 呼出音を選ぶ リダイヤル または リレキ を押す



◎ 呼出音の詳しい種類は１００ページをご覧ください。
◎ 選んだ呼出音が聞こえます。
◎ ベルを選ぶと、「呼出音を変える（10種類）」（→3 2 ページ）で設定された呼出音になります。
◎ オリジナル着信メロディには「クラリネットをこわしちゃった」が入っていますが、このメロディを編集して、好みのメロディを作ることができます。（→38ページ）

9 Fを押す

◎ 登録終了です。１２ 桁以上の電話番号はスクロール表示します。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- ６０秒間ボタン操作を行なわないと、操作の途中でも通常の画面に戻ります。
- 登録中に電話がかかると、登録操作は無効になります。

参考

- 電話帳に登録していない電話番号から電話がかかってきた場合、「呼出音を変える（10種類）」（→32ページ）で設定した呼出音が鳴ります。

ブラックリスト 親機 子機

受けたくない電話番号の相手が、電話番号を通知して電話をかけてきても、「お客様の都合によりお受けできません。」と自動で応答して電話を切ります。
ブラックリストには、最大10件まで登録できます。

- ブラックリストは親機／子機同時に登録されるため、片方だけが鳴ることはありません。
- 相手が電話番号を通知してこなかった場合は、ブラックリストは動作しません。

着信履歴から登録する

いたずら電話などを受けたらいったん電話を切り、「着信履歴を確認して電話をかける（操作1　と2　）」（→9 8 ページ）を参照して、登録する電話番号を表示させる

1 表示の番号を確認して （子機：　）を押す

◎ 親機と子機のブラックリストには同じ番号が登録されます。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

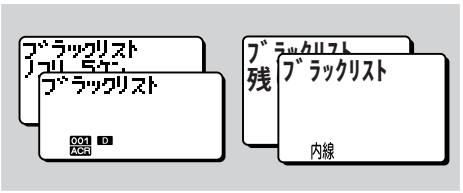
- 最大10件までブラックリストに登録できます。10件登録された状態でさらに登録する場合は、ブラックリストの中からいずれかの電話番号を消去してください。（→102ページ）
- ブラックリストと僕だけコールに同じ電話番号を登録すると、ブラックリストが優先されます。間違って登録した場合はブラックリストからその電話番号を削除してください。（→102ページ）
- 登録した電話番号の中に同じ電話番号があっても、別のブラックリストとして記憶されます。

ブラックリスト

直接電話番号を登録する

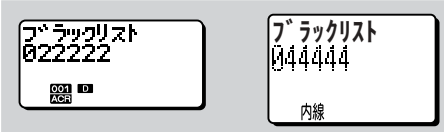
1 電話が切れた状態で

(キャッチ/ブラック)→(F)(子機：(キャッチ/ブラック)→(F))を押す



2 電話番号を入力する（最大16桁）

ダイヤルボタンを押す



◎ 番号を間違えた場合は、【クリア】ボタンを押して１桁ずつ消去し、正しい番号を入力します。【クリア】ボタンを2 秒以上押すと、すべての番号が消去されます。

3 番号入力したら

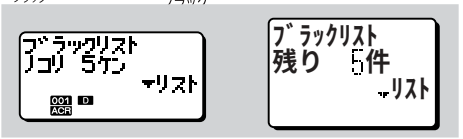
(F)(子機：(F))を押す

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

ブラックリストに登録した電話番号を確認、消去する

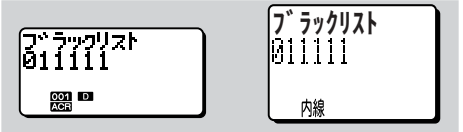
1 電話が切れた状態で

(キャッチ/ブラック)(子機：(キャッチ/ブラック))を押す



2 **(ﾘﾀﾞｲﾔﾙ)または(ﾘﾚｷ)**

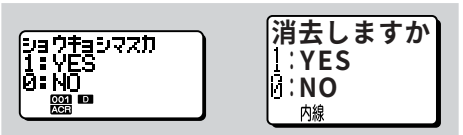
(子機：(ﾘﾀﾞｲﾔﾙ)または(ﾘﾚｷ))を押す



◎ 登録した電話番号が1 件もない場合はエラー音が鳴ります。

3 消去する場合は

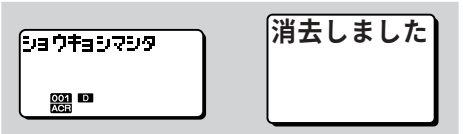
(ｸﾘｱ)(子機：(ｸﾘｱ))を押す



4 「YES」を選ぶ

(1ｱ)(子機：(1ｱ))を押す

消去しない場合は、【0】ボタンを押します。



◎ ブラックリストは、一度にすべての番号を消去することはできません。1 件ずつ消去してください。

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

鳴分けコール

親機 子機

電話をかけてくる相手によって、呼出音を変えておくことができます。誰からかかってきた電話か、呼出音ですぐにわかるので便利です。
「ナンバー・ディスプレイ」を契約して、「ナンバー・ディスプレイ」機能をＯＮにしないと、登録しても鳴分けコールは動作しません。

電話帳登録は
電話帳に登録するときは、親機・子機ともに市外局番から登録してください。
必ず市外局番から

電話帳に登録する（親機）

「電話帳に登録する」（→４７ページ）の操作1～5を行なう

6 呼出音を選ぶ
▲▼または○を押す

◎ 呼出音の詳しい種類は、100ページをご覧ください。
◎ 選んだ呼出音が聞こえます。
◎ ベルを選ぶと、「呼出音を変える（10種類）」（→３２ページ）で設定された呼出音になります。
◎ オリジナル着信メロディには「クラリネットをこわしちゃった」が入っていますが、このメロディを編集して、好みのメロディを作ることができます。（→38ページ）

7 **Fを押す**

◎ 登録終了です。１２桁以上の電話番号はスクロール表示します。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

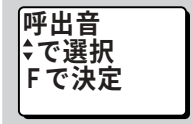
注意
- ポーズを入力すると、鳴分けコール、僕だけコールは働きません。
- ６０秒間ボタン操作を行なわないと、操作の途中でも通常の画面に戻ります。
- 登録中に電話がかかると、登録操作は無効になります。

参考
- 名前だけを登録することはできません。
- 電話帳に登録していない電話番号から電話がかかってきた場合、「呼出音を変える（10種類）」（→32ページ）で設定した呼出音が鳴ります。

電話帳に登録する（子機）

「電話帳に登録する」（→５６ページ）の操作1～7を行なう

8 呼出音を選ぶ
リダイヤル▲または▼リセットを押す



◎ 呼出音の詳しい種類は、５７ページをご覧ください。
◎ 選んだ呼出音が聞こえます。
◎ ベルを選ぶと、「呼出音を変える（10種類）」（→３２ページ）で設定された呼出音になります。
◎ オリジナル着信メロディには「クラリネットをこわしちゃった」が入っていますが、このメロディを編集して、好みのメロディを作ることができます。（→38ページ）

9 **Fを押す**

◎ 登録終了です。１２桁以上の電話番号はスクロール表示します。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意
- ポーズを入力すると、鳴分けコール、僕だけコールは働きません。
- ６０秒間ボタン操作を行なわないと、操作の途中でも通常の画面に戻ります。
- 登録中に電話がかかると、登録操作は無効になります。

参考
- 名前だけを登録することはできません。
- 電話帳に登録していない電話番号から電話がかかってきた場合、「呼出音を変える（10種類）」（→32ページ）で設定した呼出音が鳴ります。

着信時に名前を呼出す

子機

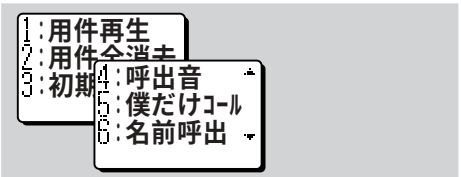
特定の電話番号に名前呼出しを設定すると、その電話番号から電話がかかってきた場合に、呼出音ではなく、登録した名前を音声で呼出します。
親機の名前呼出は、「電話帳に登録する（→103ページ）」操作6で名前呼出を選びます。

呼出す名前を登録する

名前呼出しは、30件まで登録できます。
同じ番号が複数の子機に登録された場合は、子機1 ＞子機2＞子機3＞の順に呼出します。

1 電話が切れた状態で

(F)→(リレキ)を順に押す



2 「名前呼出」を選ぶ

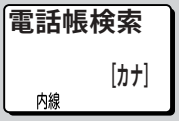
(クイック 6ほ MNO)を押す

◎ 名前呼出に登録できる残りの件数を表示します。

電話帳から登録する

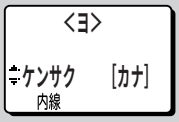
3 電話が切れた状態で

(D)を押す

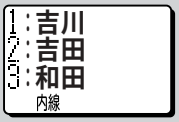


検索したい名前の1文字目を入力する
例）「吉田」の場合「ヨ」を入力

4 **(8や TUV)を3回押す**



文字を入力したら(リレキ)または(リダイヤル)を押す

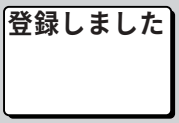


◎ 指定の文字から名前を3 件表示します。希望の名前が表示されるまで【▼】ボタンまたは【▲】ボタンを押します。
◎ 指定の文字で始まる名前がない場合は、いちばん近い文字の名前から順に表示されます。
◎ アルファベットの場合は、始めに【文字／メモ】ボタンを押して英字入力にします。
◎ 検索したい名前の一文字目を入力しなくても、【▼】ボタンまたは【▲】ボタンを押して名前を検索することができます。【▼】ボタンを押すと登録名が名前なし→数字→5 0 音→アルファベット→記号の順に、3 件ずつ表示されます。【▲】ボタンを押すと逆順に表示されます。

5 登録したい名前を選ぶ

(1あ)、(2かABC)または(3さDEF)を押す

6 **(F)を押す**

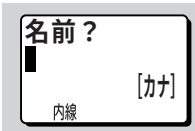


◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

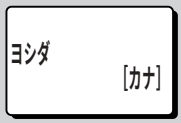
名前を登録する

「呼出す名前を登録する（→104ページ）」の操作1と2を行なう

3 **(F)を押す**

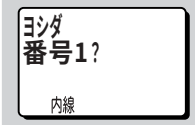


4 **名前を入力する**



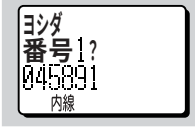
◎ 詳しい内容は、「英字、数字、カタカナを入力する」をご覧ください。（→55ページ）

5 **(F)を押す**

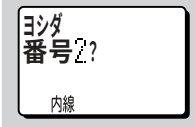


電話番号を入力する（最大16桁）

6 **ダイヤルボタンを押す**

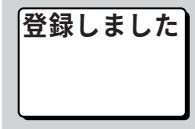


7 **(F)を押す**



◎ 2つめの電話番号を入力する場合は、操作6をもう一度行なってください。

8 **(F)を押す**



◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

登録した名前を確認し、消去する

「呼出す名前を登録する（→104ページ）」の操作1と2を行なう
確認したい名前を表示させる

3 **(リルキ)を押す**

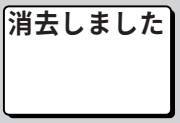
消去する場合は

4 **(クリア)を押す**

「YES」を選ぶ

5 **(1あ)を押す**

消去しない場合は【0】ボタンを押します。



◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

電話がかかってくると…

「○○さんから電話です」と、音声で呼出します。

注意

- 子機で名前呼出に設定しても、親機で電話番号登録する時に違う名前呼出または誰あてコールに設定してあると親機が優先されます。

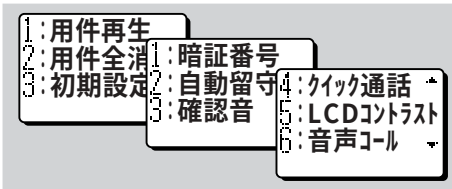
着信時に名前を呼出す　子機

親機の電話帳に登録した名前呼出や、誰あてコールを子機で使う（音声コール）

子機専用の名前呼出とは別に、親機の電話帳で設定した名前呼出や、誰あてコールを子機で使用できます。

1 電話が切れた状態で

(F)→(3さ DEF)→(リセキ)を押す



2 「音声コール」を選ぶ

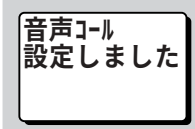
(6は MNO クイック)を押す

3 「ON」を選ぶ

(1あ)を押す

◎ **OFFを選ぶ場合は、【0】ボタンを押します。**

4 **(F)を押す**



◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

キャッチホン・ディスプレイ

キャッチホン・ディスプレイサービス（有料）を契約すると、通話中の電話を切らずに、後からかかってきた別の電話を受け、相手の電話番号を表示することができます。（相手が番号を通知してきた場合）
通話中に「プップッ」という音が聞こえると、後からかかってきた電話の電話番号データを受取ります（データの受取り中は約1 秒間無音になります）。データの受取りが終了すると、もう一度「プップッ」という音が聞こえ、電話番号が表示されます（「プップッ」の前に「ピポ」という音が聞こえます）。

キャッチホン・ディスプレイ　親機

キャッチホンディスプレイを受ける

1 二度目の「プップッ」という音が聞こえたら

(キャッチ ブラック)(子機：(キャッチ ブラック))を押す

後からかかってきた電話の相手と通話できます。

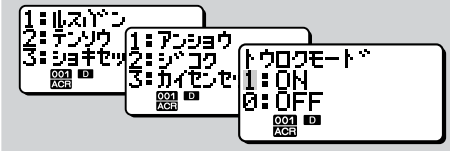
◎ もう一度押すと元の電話とつながります。

キャッチホンディスプレイをOFFにする

キャッチホン・ディスプレイのサービスを受ける機能をON/OFFします。お買い上げ時はONに設定されています。

1 電話が切れた状態で

(F)→(3サ DEF)→(9ラ WXYZ)を押す



2 「OFF」を選ぶ

(0わ 記号)を押す

3 **(F)を押す**

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- 大きな声で話している時や、本機とＮＴＴの交換機までの距離が遠い場合には、電話番号が表示されない場合があります。
- 無音状態の時は、通話中の相手も無音状態になります。

参考

- 留守番電話が動作しているときや保留中は、かけてきた相手の電話番号は、表示されません。また、着信履歴にも残りません。
- キャッチホン・ディスプレイではボディガード、誰あてコール、名前呼出の機能は働きません。
- ISDN回線をご利用の場合は、INSナンバー・ディスプレイ契約と、ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイに対応しているアナログポートを持ったターミナルアダプター（Ｔ Ａ ）が必要です（詳しい内容は、ターミナルアダプターメーカーにお尋ねください）。

特定の電話番号からの電話を特定の電話機で受ける（僕だけコール）

親機 子機

僕だけコールに電話番号を登録すると、登録した親機または子機の呼出音を鳴らします。
自分が取りたい特定の相手の電話番号などを登録しておくと便利です。僕だけコールは子機に30件まで登録できます。僕だけコールを登録すると、「僕だけ留守」も併せてご使用いただけます。（→109ページ）

注意

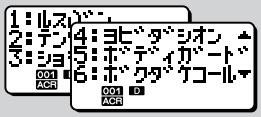
- ナンバー・ディスプレイを契約していない場合でも僕だけコールの登録はできますが、動作はしません。契約後動作します。

僕だけコールを設定する（親機）

親機の電話帳に登録されている電話番号に対して、「僕だけコール」が設定できます。

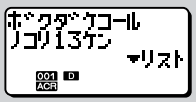
1 電話が切れた状態で

F →○を押す



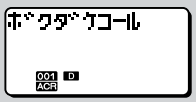
2 「ボクダケコール」を選ぶ

6 を押す（クイック）



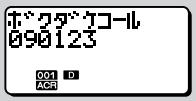
◎ 僕だけコールに登録できる残りの件数が表示されます。

3 **F を押す**



4 電話番号を市外局番から入力する

ダイヤルボタンを押す



5 **F を押す**

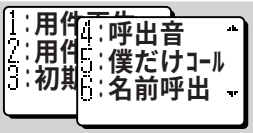
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

僕だけコールを設定する（子機）

それぞれの子機に対して「僕だけコール」が設定できます。

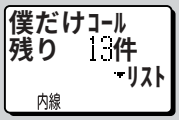
1 電話が切れた状態で

F →リレキを押す



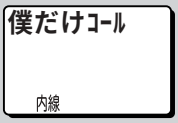
2 「僕だけコール」を選ぶ

5 を押す（通常）



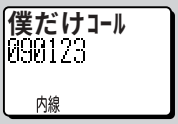
◎ 僕だけコールに登録できる残りの件数が表示されます。
◎ 他の子機または親機が使用中の場合はエラー音が鳴ります。

3 **F を押す**



4 電話番号を市外局番から入力する

ダイヤルボタンを押す



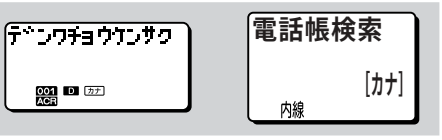
5 **F を押す**

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

電話帳から電話番号を選んで登録する

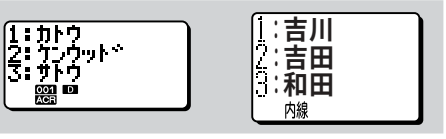
「僕だけコールを設定する（→107ページ）」の操作1から2を行なう

3 ○(子機：D)を押す



登録したい名前を表示させる

4 ○(子機：リモ)を押す



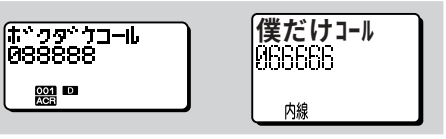
登録したい名前を選ぶ

5 1ｱ、2ｶABC または　(子機：1あ、2かABC または3さDEF)を押す

電話番号を選ぶ

6 ○ または○(子機：リダイヤル または リモ)を押す

7 F(子機：F)を押す



◎　10秒後、通常の画面に戻ります。

僕だけコールに登録した電話番号を確認、消去する

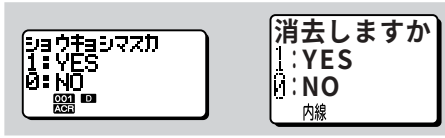
「僕だけコールを設定する（→107ページ）」の操作1から2を行なう

3 確認（消去）したい電話番号を表示させる

○(子機：リモ)を押す

4 消去する場合は

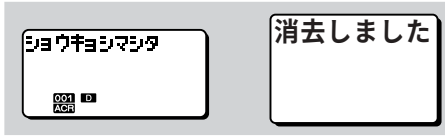
クリア○(子機：○クリア)を押す



5 「YES」を選ぶ

1ｱ(子機：1あ)を押す

消去しない場合は【0】ボタンを押します。



◎　10秒後、通常の画面に戻ります。

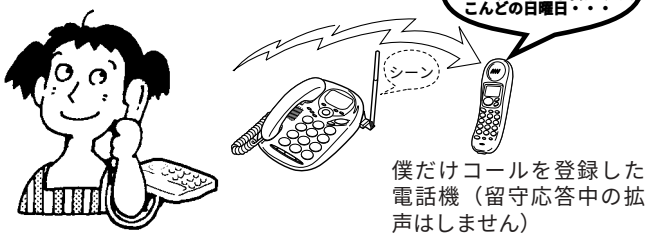
僕だけ留守

子機

「僕だけ留守」を子機に設定すると、その子機の「僕だけコール」に登録してある電話番号から電話がかかってきた場合、留守録音された相手の用件を、その子機でのみ聞くことができます。

●僕だけコールに登録してある電話番号から電話がかかってきた場合、下記の表の呼出回数で留守応答します。

		僕だけ留守	
		ON	OFF
自動留守	ON	3回	6回
	OFF	3回	なし

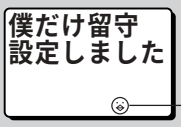


僕だけコールを登録した電話機（留守応答中の拡声はしません）

「僕だけ留守」をセットする

1 電話が切れた状態で

7まPQRS を2秒以上押す



点灯

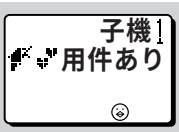
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

注意

- 僕だけ留守はナンバー・ディスプレイ契約をしていないと動作しません。また、契約していても僕だけコールが登録されていないと動作しません。
- 複数の電話機の「僕だけコール」に、同じ電話番号を登録してあると
  - そのすべてが「僕だけ留守」を設定してあると、子機1 ＞子機2 ＞子機3 ＞親機の順に用件を録音します。

用件が録音される

「僕だけコール」に登録されている電話番号から電話がかかると、呼出音が約3 回鳴り、留守番電話に切り替わります。用件が録音されると「用件あり」と表示されます。



注意

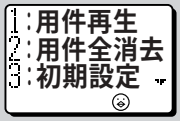
- 録音された相手の用件は、僕だけコールを登録をした子機からのみ聞くことができます。
- 「僕だけ留守」が設定されている時は、転送はできません。
- 相手が電話を切るか、設定された録音時間が経過すると、自動で電話を切ります。
- 「僕だけ留守」を設定しても、親機を応答専用にセットすると、子機に用件が録音されません。
- 「僕だけ留守」の録音時間は親機で設定した録音時間と同じ長さになります。

用件を再生する

一度用件を聞くと、「用件あり」の表示は消えます。

1 電話が切れた状態で

F を押す



2 「用件再生」を選ぶ

1あ を押す

◎ 「内線」が点灯し、用件が順次再生されます。

参考

- 用件が録音されていない場合は、「ピピピッ」とエラー音が鳴ります。
- 再生中に外から電話がかかってくると、再生を中止して呼出音が鳴ります。
- 用件再生中、電話番号が表示されているとき子機を充電器から取るか、【通話／発信】ボタンまたは【ハンズフリー】ボタンを押すと、表示の番号に電話をかけられます。

再生中の操作

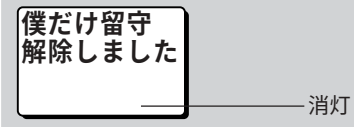
再生中に次の用件を聞く	3さDEF
再生中の用件をもう一度聞き直す	1あ
再生中の1つ前の用件を聞く	1あ を2回
再生を止める	切
再生スピードを早くする	6はMNO（クイック）
再生スピードを遅くする	4たGHI（スロー）
スロー/クイック再生中に再生スピードを元に戻す	5なJKL（通常）

子機

僕だけ留守を解除する

1 子機の電話が切れた状態で

7まPQRS を2秒以上押す



◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

用件を消去する

聞き終わった用件は早めに消去してください。録音時間がなくなるか、用件を30件録音すると録音できなくなり、応答専用になります。

一件ずつ消去する

1 消去したい用件を再生中に

クリア を押す

2 「YES」を選ぶ

1あ を押す

消去しない場合は、【0】ボタンを押します。

◎ 再生している用件が消去されます。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

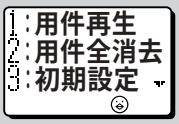
参考

● その子機に録音された用件のみ消去します。

すべての用件を消去する

1 子機の電話が切れた状態で

F を押す



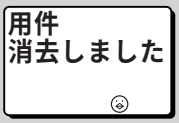
2 「用件全消去」を選ぶ

2かABC を押す

3 「YES」を選ぶ

1あ を押す

消去しない場合は、【0】ボタンを押します。



◎ その子機に録音された「僕だけ留守」の用件をすべて消去します。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

応答メッセージを録音する

応答メッセージの録音と確認は親機で行ないます。
詳しい内容は68ページと71ページの操作をご覧ください。

自動留守のON／OFFを設定する

「僕だけ留守」がオフになっているときに、「僕だけコール」があった場合、留守応答を自動でオンにする設定です。ＯＮにすると、６回の呼出で僕だけ留守に切り替わり、OFFにすると、呼出音が鳴り続けます。

1 子機の電話が切れた状態で

(F)を押す

```
1:用件再生
2:用件全消去
3:初期設定
```

2 「初期設定」を選ぶ

3さ DEFを押す

```
1:暗証番号
2:自動留守
3:確認音
```

3 「自動留守」を選ぶ

2か ABCを押す

```
自動留守
1:ON
0:OFF
  内線
```

4 「ON」を選ぶ

1あを押す

```
自動留守
1:ON
0:OFF
  内線
```

◎ **オフにするときは、【0】ボタンを押します。**

5 **(F)を押す**

```
自動留守
設定しました
```

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

「僕だけ留守」の暗証番号を登録する

子機

子機の暗証番号を登録すると、子機に「僕だけ留守」で録音された用件を、外部の電話（プッシュホンまたはトーン信号を出せる電話）から聞くことができます。子機の暗証番号は、子機ごとに登録および消去します。
親機や他の子機で登録されている暗証番号と同じ番号は登録できません。

子機の暗証番号を登録する

1 子機の電話が切れた状態で

(F)を押す

```
1:用件再生
2:用件全消去
3:初期設定
```

2 「初期設定」を選ぶ

3さ DEF を押す

```
1:暗証番号
2:自動留守
3:確認音
```

3 「暗証番号」を選ぶ

1あ を押す

```
暗証番号
------
内線
```

暗証番号未登録時　－－－－
暗証番号登録時　××××

4 暗証番号（4桁）を入力する

ダイヤルボタンを押す

```
暗証番号
9876
内線
```

例）「9876」を登録の場合

5 **(F)を押す**

◎ 暗証番号が登録されます。
◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

暗証番号を消去する

「子機の暗証番号を登録する」の操作1から3を行なう

4 **(クリア)を押す**

```
消去しますか
1:YES
2:NO
内線
```

5 「YES」を選ぶ

1あ を押す

消去しない場合は、【0】ボタンを押します。

```
暗証番号
消去しました
```

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

「僕だけ留守」に録音された用件を外出先から聞く

お出かけ前に留守セットする

子機

1 電話が切れた状態で

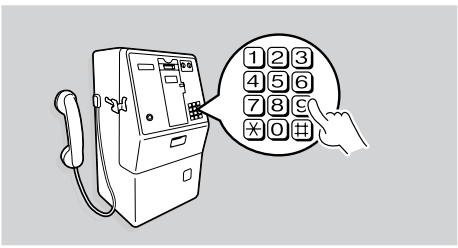
7まPQRS を2秒以上押す

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

外出先から録音された用件を聞く

1 プッシュホン信号（ピッポッパ音）が出る電話機から

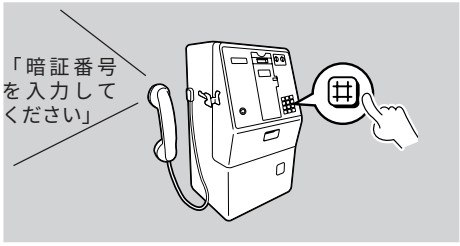
自宅に電話する



◎ 応答メッセージが再生されます。

2 応答メッセージが聞こえているあいだに

#を押す



3 アナウンス後10秒以内に

「僕だけ留守」の暗証番号を押す

◎ １０秒以内にボタン操作をしないと、電話は切れます。

◎ 暗証番号を押し間違えると、「ピピピッ」とエラー音が鳴ります。間違えた場合は、# を押し、暗証番号を入力し直してください。暗証番号を３回間違えると電話は切れます。

4 **用件が再生される**

◎ 録音された用件がない場合は「メッセージがありません」とアナウンスして、電話は切れます。

再生が終了すると

「再生、シャープ(#) です。消去、スター(*) です。」とアナウンスされます。

◎ アナウンス後10秒以内に、#を押すと もう一度用件が再生されます。* を押すと用件が消去されます。「メッセージ消去です」とアナウンスされると、電話は自動で切れます。

録音された用件を聞くときできる操作

再生中の用件を聞き直す ..... 再生中に 1
再生中の次の用件を聞く ..... 再生中に 3
再生の停止 ..... 再生中に 2
１つ前の用件を聞く ..... 再生中に 1 1

注意

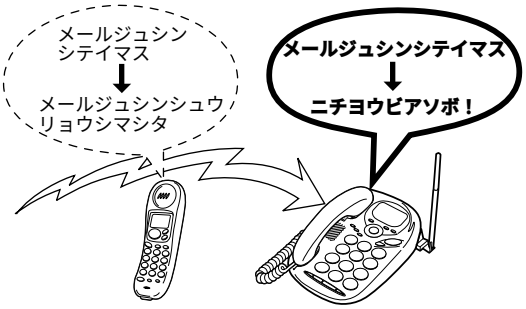
- 外出先から電話をかけて用件を聞くときは、遅聞き、早聞きの操作はできません。
- 再生中は、連続10回まで用件を聞き直せます。

僕だけメールでメールを受信する

「僕だけコール」(→107、108ページ)に登録した電話番号からメールが送られたとき、このメールは、僕だけコールの登録されている電話機からのみ見ることができます。僕だけコールに登録していない電話機が電話を取るか、留守応答した場合は、メールを表示しません。

「僕だけメール」受信のながれ

1. 相手の電話番号を「僕だけコール」に登録する（→107、108ページ）
2. 登録した相手がメールを送信する
3. 僕だけコールに登録した電話機が僕だけメールを受信する
4. 受信した僕だけメールを見る



参考

- 受信したメールを確認したり、消すときは、「メール履歴の確認（→83ページ）」、「メールを1件ずつ消去する（→84ページ）」「メールをすべて消去する（→85ページ）」をご覧ください。
- 子機で僕だけメールを確実に受信したいときは、僕だけ留守との併用をおすすめします。この場合、他の電話機が鳴る前にその子機で応答して受信できます。

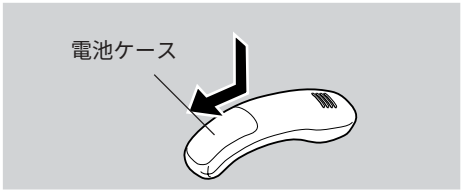
僕だけメールの表示と表示を見られる電話機（　　表示）

メールが送られてくる状況	電話を取った電話機	受信したメールの表示例
親機の僕だけコールに登録した相手からメールが送られてきた場合	親機の場合	メールｼﾞｭｼﾝ シテイマス (ﾟ_ﾟ)Y → ﾆﾁﾖｳﾋﾞｱｿﾎﾞ！
	子機の場合	ﾒｰﾙ受信 しています → ﾒｰﾙ受信 終了しました
子機の僕だけコールに登録した相手からメールが送られてきた場合	子機の場合	ﾒｰﾙ受信 しています → ﾆﾁﾖｳﾋﾞｱｿﾎﾞ！
	親機または留守応答した場合	メールｼﾞｭｼﾝ シテイマス (ﾟ_ﾟ)Y → メールｼﾞｭｼﾝ シュウリョウシマシタ
僕だけコールに登録していない相手からメールが送られてきた場合	取った電話機でメールを見られます	親機 メールｼﾞｭｼﾝ シテイマス (ﾟ_ﾟ)Y → ﾆﾁﾖｳﾋﾞｱｿﾎﾞ！ 子機 ﾒｰﾙ受信 しています → ﾆﾁﾖｳﾋﾞｱｿﾎﾞ！

日常のお手入れ

電池の交換

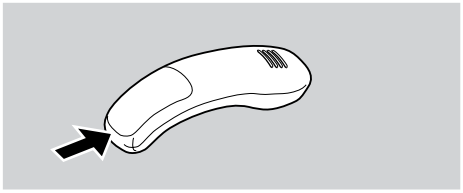
1 電池ケースを矢印の方向へ、上から押しながらスライドさせて開ける



2 ニカド電池を交換する

◎ コードを電池ケースにはさまないように注意してください。

3 電池ケースを閉じる



◎ 電池交換後は必ず充電してください。

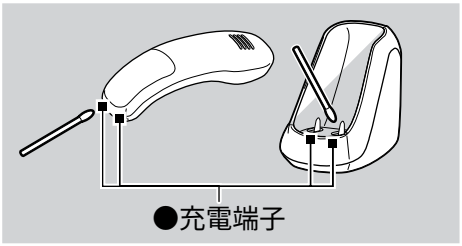
注意

- 電池を外すとリセットされ、一部（電話帳など）を除いてお買い上げ時の設定に戻ります。

本体および充電端子

■ 本体
柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、先にうすい中性洗剤で拭いてください。

■ 充電端子
定期的に乾いた布または綿棒でこするように拭いてください。



注意

- シンナー、ベンジン、アルコール類などは使用しないでください。

消耗品の交換時期

■ 子機の電池
充電してもすぐに警告音が鳴る場合は販売店で新しいニカド電池（型名：ID-B9）をお求めのうえ交換してください。

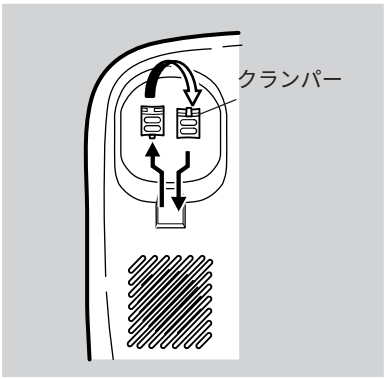
Ni-Cd
ご使用済のニカド電池は、貴重な資源です。
再利用しますので、廃棄しないでリサイクルにご協力お願いいたします。

壁掛けで使う

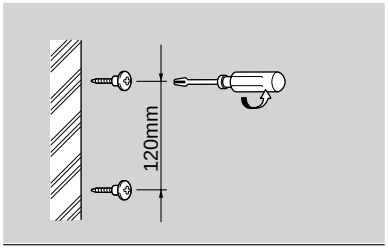
安定した丈夫な壁や柱に取付けて、壁掛けでお使いいただけます。

親機を壁掛けで使う

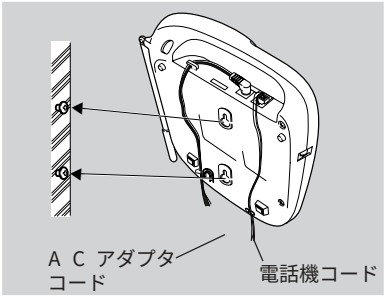
1 クランパーを引出し、上下、裏表を逆に取付ける



2 付属のネジを安定した柱や壁に取付ける



3 親機背面の壁掛け用穴を、ネジにはめ込み、固定する



壁掛け用ネジ取付け寸法（親機　１２０ミリ）

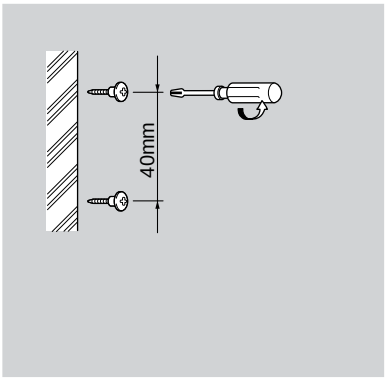
◎ ＡＣアダプタコード、電話機コードは上図のように固定することもできます。

注意

- ベニヤ板、石膏ボードなどには取付けないでください。落下したり、破損する恐れがあります。

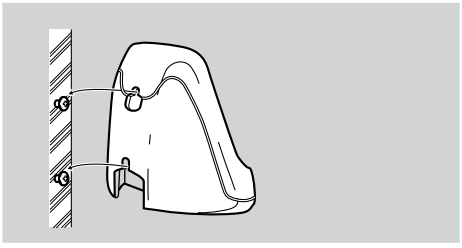
子機を壁掛けで使う

1 付属のネジを安定した柱や壁に取付ける



壁掛け用ネジ取付け寸法（充電器４０ミリ）

2 充電器背面の壁掛け用穴を、ネジにはめ込み、固定する



注意

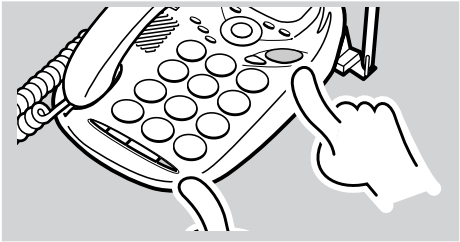
- ベニヤ板、石膏ボードなどには取付けないでください。落下したり、破損する恐れがあります。

リセットする

「故障かなと思ったら」（→118ページ）の項目を点検しても回復しない場合・動作や表示がおかしい場合・また強いノイズ（静電気、雷など）を受けて操作できなくなった場合は、リセットしてください。

親機のリセット

1 留守（デジタル）を押しながら 保留／取消し を押す



注意

- リセットすると、電話帳、暗証番号、001アクセスで登録したデータ以外はお買い上げ時の状態に戻ります。

子機のリセット

子機は、電池を抜き差しするとリセットされます。詳しい内容は115ページをご覧ください。

停電のときは

停電したときは、受話器を取って電話をかけたり、受けたりすることはできますが、001アクセスの機能を含めてそれ以外の操作はできなくなります。電話がかかってきた場合、呼出音は設定した音の種類、音量に関係なく一定の音量で鳴ります。停電中は子機は使えません。

12時間以内の停電の場合

停電が回復すると停電前の状態に戻ります。

12時間以上の停電の場合

電話帳、暗証番号、オリジナル着信メロディ以外の設定は、すべてお買い上げ時の状態に戻ります。一度受話器を取って戻した後、設定し直してください。

停電のとき『ナンバー・ディスプレイ』は

- 停電時に電話がかかってくると、最初に短い呼出音が5 ～6 回鳴ります。ここで出ると電話は切れてしまいますので、この後、通常の呼出音になってから、電話に出てください。

ISDN回線のターミナルアダプターに接続して使う

親機

ターミナルアダプターのアナログポートに接続して通話中、自分の声や相手の声が大きくて話しづらいとき、「ＴＡセツゾク」に設定すると通話しやすくなります。お買い上げ時は「0 ：カイセンセツゾク」に設定されています。

1 Ⓕを押す

2 「ショキセッテイ」を選ぶ

3 DEF →○を2回押す

3 「TAセツゾク」を選ぶ

8 TUV を押す

4 「TAセツゾク」を選ぶ

1 を押す

◎ 「カイセンセツゾク」を選ぶ場合は【0 】ボタンを押します。

5 Ⓕを押す

◎ 10秒後、通常の画面に戻ります。

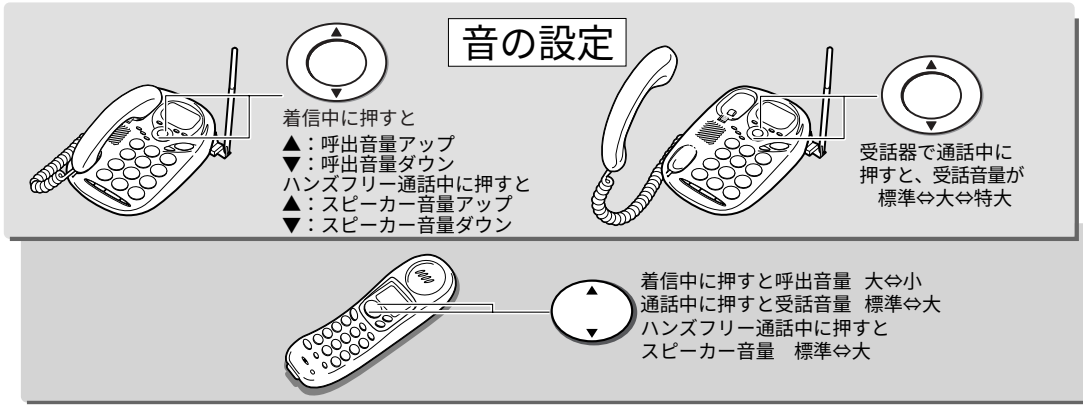
故障かなと思ったら

電話機が故障かなと思ったら、まず以下の項目をお調べください。それでもなお症状が直らない場合には、お買い上げの販売店または、当社サービスセンターにご連絡ください。

症　状	ここをお確かめください
● 正しい番号を入力しているのに電話がかからない ● かかってきた電話は取れるが、こちらからはかけられない	● 回線種別の自動設定中に受話器を上げませんでしたか。(→12ページ) ● 最近プッシュホン回線またはダイヤル回線に変更しませんでしたか。(→12ページ) ● 別の回線で使っていた電話機は、違う回線種別を記憶していることがあります。回線種別の設定をやり直してみてください。(→14ページ)
● 001 ACRが点滅している	＜ゆっくりした点滅＞の場合 ● 001アクセスをご利用になる場合は「001のデータを要求する」を行なってください。（→19ページ） ● 001アクセスをご利用にならず、点滅を止めたい場合は「001をご利用にならない場合は／再びご利用になる場合は」を行なってください（→18ページ） ＜はやい点滅＞の場合 ● 001アクセスのデータ変更中が考えられます。001 ACRが点灯するまでお待ちください。（→17ページ）
● ツーという発信音が聞こえない	● 電話機コード、カールコードが抜けていませんか。(→12ページ)（4線式のモジュラーコンセントには接続できません） ● 子機が使われていませんか。
● 呼出音（ベル音）が鳴らない	● 電話機コードが抜けていませんか。(→12ページ) ● サイレントモードになっていませんか。(→33ページ) ● 子機の呼出音が「消音」になっていませんか。(→32ページ) ● かかってきた電話番号がブラックリストに登録されていませんか。（→102ページ）
● ISDN回線の場合	● ターミナルアダプターによっては正しく動作しないことがあります。（ターミナルアダプターメーカーにお問い合わせください。）
● ハンズフリーで会話がとぎれる	● 相手が話し終わってから、話してください。(→26、27ページ)
● 子機で電話がかけられない	● 電池は充電されていますか。(→14ページ)（子機は通常は充電器に置いてください） ● 電池交換時に、コネクタの差し込みがゆるかったり、コードを電池ケースに挟み込んでいませんか。(→115ページ) ● 親機と子機の距離が離れ過ぎていませんか。(→22ページ) ● 親機のACアダプターが外れていませんか(→12ページ) ● 親機の電話機コードや、受話器が外れていませんか。(→12ページ) ● 親機のアンテナは伸びていますか。(→12ページ)

● 登録、設定確認ができない	● 親機・子機のACアダプターが外れていませんか。(→12、14ページ) ● 親機や他の子機を使っていませんか。
● キャッチホンが取りにくい	● キャッチ時間の設定を変更してみてください。(→31ページ)
● 呼出音回数が設定と異なる	● NTTの「鳴り分けサービス」を契約していませんか。
● 留守番電話の用件が途中で切れる	● 録音時間を変更してください。（→74ページ）
● 通常に留守セットしても用件が録音されない	● 相手の声が小さすぎたり、短すぎる場合は録音できないことがあります。無音でも録音する設定にしてください。（→73ページ） ● 用件が30件または録音残り時間が0分になっていませんか。（→67ページ）
● 外から用件を聞くことができない	● 暗証番号を登録しましたか。（→87ページ） ● プッシュホンのボタンを押す間隔が短すぎませんか。 ● トーン信号が出ないタイプの電話機を使用していませんか。押しボタン式の公衆電話から操作してください。（→88ページ）
● 転送セットできない	● 転送先の電話番号を登録しましたか。（→89、91ページ） ● 暗証番号を登録しましたか。（→87ページ） ● 留守番電話をセットしてありますか。（→87ページ） ● 応答専用にセットされていませんか。（→74ページ）
● 親機で電話を受けたり、かけたりはできるが、それ以外の操作は一切できない	● 親機のACアダプターが外れていませんか（→12ページ）
● 電話がかかってきたとき呼出音が短く鳴り、受話器を取ると電話が切れる。	● 『ナンバー・ディスプレイ』を契約しているのに、『ナンバー・ディスプレイ』をOFFにしていませんか。ONに設定してください。（→95ページ）
● メールが正しく送れない	● メール送信方法は合っていますか？（→78ページ） ● 送信開始時間を変更してみてください。（→82ページ） ● 相手が電波状況の悪いところにいませんか？
● 操作ができなくなった	● リセットする。（→117ページ）
● 親機と子機の通話距離が短い	● 親機のアンテナは伸びていますか？（→12ページ）
● ファクシミリ（FAX）などと並列接続していると誤動作する	● 電話機を単独で回線に接続してみてください。単独で使用して誤動作しない場合は、ファクシミリの製造メーカーへお問い合わせください。

操作早見表



機　　能		「まず準備編」の操作	ページ
回線種別の手動登録	親	切る → F → 3 → 3 → 1 ～ 4 → F	14
年月日・時刻を合わせる	親	切る → F → 3 → 2 →年月日・時刻を入力→ F	15
年月日・時刻を確認する	親	切る → F → 3 → 2 → F →現在時刻をアナウンス	15
001アクセスを利用するには　001 を利用しない／再び利用する	親	切る → F → 7 → 3 → 0 (利用する：1) → F	18
001アクセスを利用するには　通話料金表示をオフにする	親	切る → F → 7 → 1 → 0 (ON：1) → F	18
001アクセスを利用するには　001のデータを要求する	親	切る → F → 7 → 2 → F	19

機　　能		「すぐ使う編」の操作	ページ
受話音量を変える	親	外線通話中→ ▲ または ▼	20
	子	外線通話中→ リダイヤル または リレキ	21
クイック通話	子	切る → F → 3 → 4 → 1 (OFF：0) → F	22
保留 保留を解除する	親	外線通話中→ 保留／取消し 保留中→ 保留／取消し か ハンズフリー／発信 または受話器を取る	22
保留 保留を解除する	子	外線通話中→ 保留／内線 保留中→ 保留／内線 か ハンズフリー か 通話／発信 または充電器から子機を取る	22

機　　能			「便利な機能編」の操作	ページ
よくかける電話番号を登録する		親	切る → ○ → 子機1 ○ ～ 3 ○ → F →名前を入力→ F →電話番号を入力→ F →▲ または ▼（呼出音を選択）→ F	28
電話をかけ直す(リダイヤル)		親	切る → ▲ → ▲ または ▼ → ハンズフリー 発信 か受話器を取る	30
		子	切る → リダイヤル → リダイヤル または リモ → ハンズフリー か 発信 通話 または子機を充電器から取る	30
キャッチホン	キャッチホンを受ける	親	キャッチホン信号が聞こえたら→ キャッチ ブラック	31
		子	キャッチホン信号が聞こえたら→ キャッチ ブラック	31
	キャッチ時間を変更する	親	切る →F→3 サ DEF →5 ナ JKL 通常 → 2 カ ABC (長くする) か 1 ア (短くする) → F	31
呼出音	呼出音を変える（10種類）	親	切る →F→4 タ GHI スロー →2 カ ABC →▲ または ▼→F	32
		子	切る →F→4 た GHI スロー →2 か ABC →リダイヤル または リモ→F	32
	呼出音量を切り替える	親	切る →F→4 タ GHI スロー →1 ア →▲ または ▼	33
		子	切る →F→4 た GHI スロー →1 あ →リダイヤル または リモ	33
サイレントモード		親	切る →F→8 タ TUV →1 ア (OFF：0 ワ 記号) → F	33
確認音を消す		親	切る →F→3 サ DEF →6 ハ MNO クイック → 0 ワ 記号 (鳴らす：1 ア) →F	34
		子	切る →F→3 さ DEF →3 さ DEF →0 わ 記号 (鳴らす：1 あ) →F	34
ディスプレイ照明を消す		親	切る →F→3 サ DEF →7 マ PQRS → 0 ワ 記号 (点灯する：1 ア) → F	35
ディスプレイのコントラストを調整する		子	切る →F→3 さ DEF →5 な JKL 通常 →リダイヤル または リモ →F	35

操作早見表

機能			「便利な機能編」の操作	ページ
通話メモ	会話を録音する	親/子	外線通話中→文字/メモ(子機：文字/メモ)→文字/メモ(子機：文字/メモ)(終了)	36
	録音した会話を再生する	親	切る→再生	36
		子	切る→F→1あ	36
プッシュホンサービス		親/子	外線通話中→＊/トーン→指示に従いダイヤルボタンを押す	36
モーニングコール	時刻を指定する	親/子	切る→F→#/もり→時刻を指定する(0000～2359) →F→1ア(1回だけセット)か2カABC(毎日セット) →F	37
	セット／解除	親/子	切る→#/もり（2秒以上押す）	37
着信メロディ	着信メロディ作成	子	切る→F→4タGHI/スロー→3さDEF/▶▶→メロディパターン編集 →D→リダイヤル または リセキ（テンポを決める）→F	38
	入力したメロディの確認	子	メロディパターン編集中に 保留/内線（2秒以上押す）	38
	全音入力し直し	子	メロディパターン編集中に クリア（2秒以上押す）	38
メロディ転送	子機から親機へ転送	子	切る→F→4タGHI/スロー→4タGHI/スロー→リセキ→1あ/◀◀	40
	親機から別の子機へ転送	親	切る→F→4タGHI/スロー→4タGHI/スロー→子機1～3→○→1ア/◀◀	41
	親機に転送したメロディ消去	親	切る→F→4タGHI/スロー→3サDEF/▶▶→1ア/◀◀	42
ボディガード	セット／解除	親	切る→ボディガード	44
	種類を決める	親	切る→F→5ナJKL/通常→1ア/◀◀ →1ア/◀◀～3サDEF/▶▶（選択）→F	44
	暗証番号の登録	親	ボディガードの種類で 3サDEF/▶▶ を選んだ場合のみ 暗証番号を入力（4桁）→F	44
	応答メッセージ録音	親	切る→F→5ナJKL/通常→2カABC→受話器を取り録音 →1ア/◀◀	45
	録音した応答メッセージ消去	親	切る→F→5ナJKL/通常→3サDEF/▶▶→1ア/◀◀	45

機　　能			「電話帳編」の操作	ページ
親機の文字の入力	文字入力位置	親	■（カーソル位置）	46
	カーソルの移動		（＊←）か（#→）	
	入力モードの選択		文字/メモ（カナ→英→数字→カナ）	
	カーソル位置の文字消去		クリア	
	行全部の文字消去		クリア（2秒以上）	

入力できる文字とボタン

モード	カナ入力	英字入力	数字入力
1ア	アイウエオァィゥェォ		1
2カABC	カキクケコ	ABCabc	2
3サDEF	サシスセソ	DEFdef	3
4タGHI	タチツテトッ	GHIghi	4
5ナJKL	ナニヌネノ	JKLjkl	5
6ハMNO	ハヒフヘホ	MNOmno	6

モード	カナ入力	英字入力	数字入力
7マPQRS	マミムメモ	PQRSpqrs	7
8ヤTUV	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8
9ラWXYZ	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
0ワ記号	ワヲン゛゜!?ー（スペース）	*#&/¥()	0
＊←	カーソル左移動		
#→	カーソル右移動		

機　　能			「電話帳編」の操作	ページ
親機の電話帳登録	電話帳に登録する	親	切る→文字/メモ→名前を入力→F→電話番号入力 →F→2つ目の電話番号入力→F →リダイヤル または リレキ（呼出音を選ぶ）→F	47
	以前かけた電話番号から登録	親	切る→リダイヤル→リダイヤル または リレキ（登録したい名前を表示） →電話帳→名前を入力→F→F→2つ目の電話番号入力 →F→リダイヤル または リレキ（呼出音を選ぶ）→F	48
	電話帳の内容を変更する	親	切る→電話帳→リレキ または リダイヤル（変更したい電話番号を表示） →1ア～3サDEFで選択→F→1ア→名前を変更 →F→電話番号変更→F→2つ目の電話番号変更 →F→リダイヤル または リレキ（呼出音を変更）→F	49、50
	登録した名前と電話番号を消去する	親	切る→電話帳→リレキ または リダイヤル（消去したい電話番号を表示） →1ア～3サDEFで選択→F→2カABC→1ア	50
電話帳から検索してかける		親	切る→電話帳→リレキ または リダイヤル（かけたい相手を表示） →1ア～3サDEFで選択→リレキ または リダイヤル（電話番号選択） →ハンズフリー/発信 または受話器を取る	51

操作早見表

機能			「電話帳編」の操作	ページ
子機の文字の入力	文字入力位置 カーソルの移動 入力モードの選択 漢字変換 カーソル位置の文字消去 行全部の文字消去	子	■（カーソル位置） (＊トーン)→か(＃の)→ (文字メモ)（かな→カナ→英字→数字）（かなは電話帳のみ） (リダイヤル) または (リセキ) (クリア) (クリア)（2秒以上）	52～55

入力できる文字とボタン

モード	かな入力	カナ入力	英字入力	数字入力
1あ	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ｱ ｲ ｳ ｴ ｵ ｧ ｨ ｩ ｪ ｫ		1
2かABC	か き く け こ	ｶ ｷ ｸ ｹ ｺ	A B C a b c	2
3さDEF	さ し す せ そ	ｻ ｼ ｽ ｾ ｿ	D E F d e f	3
4たGHI	た ち つ て と っ	ﾀ ﾁ ﾂ ﾃ ﾄ ｯ	G H I g h i	4
5なJKL	な に ぬ ね の	ﾅ ﾆ ﾇ ﾈ ﾉ	J K L j k l	5
6はMNO	は ひ ふ へ ほ	ﾊ ﾋ ﾌ ﾍ ﾎ	M N O m n o	6
7まPQRS	ま み む め も	ﾏ ﾐ ﾑ ﾒ ﾓ	P Q R S p q r s	7

モード	かな入力	カナ入力	英字入力	数字入力
8やTUV	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ﾔ ﾕ ﾖ ｬ ｭ ｮ	T U V t u v	8
9らWXYZ	ら り る れ ろ	ﾗ ﾘ ﾙ ﾚ ﾛ	W X Y Z w x y z	9
0わ記号	わ を ん ゛ ゜ ！ ？ ー(ｽﾍﾟｰｽ)	ﾜ ｦ ﾝ ゛ ゜ ！ ？ -(ｽﾍﾟｰｽ)	＊ ＃ ＆ ／ ￥ （ ）	0
＊トーン	カーソル左移動			
＃	カーソル右移動			

子機の電話帳登録	電話帳に登録する	子	切る → (文字メモ) →名前を入力→ (F) →名前の読み方を確認 → (F) →電話番号入力→ (F) →2つ目の電話番号入力 → (F) → (リダイヤル) または (リセキ)（呼出音を選ぶ）→ (F)	56、57
	以前かけた電話番号から登録	子	切る → (リダイヤル) → (リダイヤル) または (リセキ)（登録したい電話番号を表示） → (文字メモ) →名前を入力→ (F) →名前の読み方を確認 → (F) → (F) →2つ目の電話番号入力→ (F) → (リダイヤル) または (リセキ)（呼出音を選ぶ）→ (F)	58

機能			「電話帳編」の操作	ページ
子機の電話帳登録	電話帳の内容を変更する	子	切る →D→リダイヤル または リセキ（変更したい名前を表示） →1あ ～ 3さDEF で選択→F→1あ →名前を変更→F →名前の読み方を変更→F →電話番号変更→F →2つ目の電話番号変更 →F→リダイヤル または リセキ（呼出音を選ぶ） →F	59、60
	登録した名前と電話番号を消去する	子	切る →D→リダイヤル または リセキ（変更したい名前を表示） →1あ ～ 3さDEF で選択→F→2かABC →1あ	60
電話帳から検索してかける		子	切る →D→リダイヤル または リセキ（かけたい名前を表示） →1あ ～ 3さDEF で選択 →リダイヤル または リセキ（電話番号選択） →通話（発信）または ハンズフリー	61
電話帳転送	親機から子機へ1件転送	親	切る →•○→○ または ○（転送したい名前を表示） →1ア ～ 3サDEF で選択→F→3サDEF →1ア ～ 3サDEF で転送先子機を選択	62
	親機から子機へ全部を転送	親	切る →F→子機1○ ～ 3○で選択→○→1ア	63
	子機から親機へ1件転送	子	切る →D→リダイヤル または リセキ（転送したい名前を表示） →1あ ～ 3さDEF で選択→F→3さDEF	64
	子機から親機へ全部を転送	子	切る →F→保留 内線○ →リセキ→1あ	65

操作早見表

機　　能		「留守番電話編」の操作		ページ
留守セット／解除		親	切る → デジタル 留守	66
用件を再生する		親	切る →（件数表示0以外で）再生	66
用件を1件ずつ消去する		親	消したい用件を再生中に→ クリア →1	67
すべての用件を消去する		親	切る → クリア → 再生 →1	67
再生中の操作	再生中に次の用件を聞く	親	3	66
	再生中の用件を聞き直す	親	1	
	再生中の1つ前の用件を聞く	親	1 を2回押す	
	再生を止める	親	再生	
	再生スピードを早くする	親	6 クイック	
	再生スピードを遅くする	親	4 スロー	
	再生スピードを元に戻す	親	5 通常	
	再生中の音量調節	親	再生中→ ▲ または ▼	
応答メッセージの録音		親	切る →F→1→1→1 →受話器を持ち上げ、メッセージを録音する→1	68
応答メッセージの消去		親	切る →F→1→2→1→1	69
応答メッセージ用に名前を登録		親	切る →F→1→9 →名前または電話番号を入力→F	69
応答メッセージを選ぶ		親	切る →F→1→4 スロー →1～4 スロー（応答メッセージの選択）→F	70
応答メッセージの確認		親	切る →F→1→3 →1～4 スロー（応答メッセージの確認）	71
カンタン留守セット		親	切る →F→1→7→1（解除：0） →F	72

機　　能	「留守番電話編」の操作		ページ
呼出音の回数変更	親	切る →(F)→(1ア)→(5ナ 通常) →(4タ スロー)～(9ラ WXYZ)(回数設定)→(F)	73
無音でも録音する	親	切る →(F)→(1ア)→(8テ TUV) →(1ア)(解除：(0ワ 記号))→(F)	73
用件の録音時間変更	親	切る →(F)→(1ア)→(6ハ MNO クイック)→(2カ ABC)(2分)(1分：(1ア))→(F)	74
応答専用にする	親	切る →(F)→(1ア)→(6ハ MNO クイック)→(0ワ 記号)→(F)	74
その場しのぎ応答	親 子	電話がかかってきたら →(9ラ WXYZ)(子機：(9ら WXYZ))（応答専用電話に切り替わる） 電話がかかってきたら →(デジタル 留守)(子機：(7ま PQRS))（留守番電話に切り替わる）	75

機　　能		「モジ伝送メール編」の操作	ページ
送信コードの設定 自動送信開始コードの設定	親	切る →(○)→(4タ GHI スロー)→開始コードを変更→(F)	78
	子	切る →(メール)→(3さ DEF)→開始コードを変更→(F)	78
手動送信開始コードの設定	親	切る →(○)→(5ナ JKL 通常)→(1ア)→開始コードを変更→(F)	78
	子	切る →(メール)→(4た GHI スロー)→(1あ)→開始コードを変更→(F)	78
手動送信終了コードの設定	親	切る →(○)→(5ナ JKL 通常)→(2カ ABC)→終了コードを変更→(F)	79
	子	切る →(メール)→(4た GHI スロー)→(2か ABC)→終了コードを変更→(F)	79
送信開始時間を変える	親	切る →(○)→(6ハ MNO クイック)→秒数（10～50）を2桁入力→(F)	82
	子	切る →(メール)→(5な JKL 通常)→秒数（10～50）を2桁入力→(F)	82

操作早見表

機能			「モジ伝送メール編」の操作	ページ
メールを送信する	メールを作る	親	切る →○→1ア→▲ または▼ (メッセージの選択) →メッセージを編集する→F	80
		子	切る →メール→1あ→リダイヤル または リレキ (メッセージの選択) →メッセージを編集する→F	80
	自動送信する	親	メールを編集したら→○→▲ または▼ (名前を検索) →1ア～3サDEF(電話番号選択)→ハンズフリー 発信	81
		子	メールを編集したら→D→リダイヤル または リレキ (名前を検索) →1あ～3さDEF(電話番号選択)→通話 発信	81
	手動送信する	親	外線通話中→○→ハンズフリー 発信	81
		子	外線通話中→メール→通話 発信	81
	市外局番を設定する	親	切る →F→7パPQRS→4タGHI(スロー) →市外局番を入力→F	82
メールの受信	メール履歴の確認	親	切る →○→2カABC→▲ または▼	83
		子	切る →メール→2カABC→リダイヤル または リレキ	83
	着信時刻の表示	親	メール内容表示中に→#一	84
		子	メール内容表示中に→#一	84
	メールを1件ずつ消去する	親	切る →○→2カABC→▲ または▼ 消したいメールを表示→クリア →1ア(消去をやめる：0ア記号)	84
		子	切る →メール→2カABC→リダイヤル または リレキ 消したいメールを表示→クリア →1あ(消去をやめる：0わ記号)	84
	すべてのメールを消去する	親	切る →クリア→○→1ア(消去をやめる：0ア記号)	85
		子	切る →クリア→メール→1あ(消去をやめる：0わ記号)	85
	受信定型文の編集	親	切る →○→3サDEF→▲ または▼ →文を編集する →F	85

機　　能		「用件を聞く＆転送編」の操作		ページ
暗証番号の登録		親	切る →(F)→(3サ DEF)→(1ア)→暗証番号を入力→(F)	87
暗証番号の消去		親	切る →(F)→(3サ DEF)→(1ア)→(クリア)→(1ア)	87
PHS／携帯電話／一般電話転送のセット		親	切る →(F)→(2カ ABC)→(1ア)→電話番号を入力→(F) →転送時刻を入力→(F)→(1ア)→(F)	89
ポケベル転送	転送のセット	親	切る →(F)→(2カ ABC)→(2カ ABC)→電話番号を入力→(F) →(1ア)→(F)	91
	転送タイミングの設定	親	切る →(F)→(2カ ABC)→(3サ DEF)→転送待ち時間を入力→(F)	92

機　　能		「ナンバー・ディスプレイ編」の操作		ページ
ナンバー・ディスプレイ機能のON／OFF		親	切る →(F)→(3サ DEF)→(4タ GHI スロー) →(1ア)(OFFにする：(0ワ 記号)) →(F)	95
非通知鳴り分けのON／OFF		親	切る →(F)→(4タ GHI スロー)→(5ナ JKL 通常) →(0ワ 記号)(ONにする：(1ア)) →(F)	95
		子	切る →(F)→(4タ GHI スロー)→(5ナ JKL 通常) →(0ワ 記号)(ONにする：(1あ)) →(F)	95
着信履歴	着信履歴を確認して電話をかける	親	切る →(○)→(○) または(○)(かけたい電話番号を表示) →受話器を取る、または(ハンズフリー 発信)	98
		子	切る →(リセキ)→(リダイヤル) または(リセキ)(かけたい電話番号を表示) →充電器から取る、または(通話 発信)か(ハンズフリー)	98
	着信履歴を消去する	親	切る →(クリア)→(○)→(1ア)(消去をやめる：(0ワ 記号))	98

操作早見表

機能			「ナンバー・ディスプレイ編」の操作	ページ
電話帳に登録	着信履歴から登録	親	切る →○→○または○（登録したい電話番号を表示） →文字/メモ →名前の読み方を入力→F →F →2つ目の電話番号を入力→F →○または○（呼出音を選ぶ）→F	99
		子	切る →リモキ→リダイヤルまたはリモキ（登録したい電話番号を表示） →文字/メモ →名前を入力→F →名前の読み方を確認 →F →F →2つ目の電話番号を入力→F →リダイヤルまたはリモキ（呼出音を選ぶ）→F	100 101
ブラックリスト	着信履歴から登録する	親	受けたくない電話を受けたら 切る →○→○または○（登録する電話番号を表示）→キャッチ/ブラック	101
		子	受けたくない電話を受けたら 切る →リモキ→リダイヤルまたはリモキ（登録する電話番号を表示）→キャッチ/ブラック	101
	直接電話番号を登録する	親	切る →キャッチ/ブラック →F →電話番号を入力→F	102
		子	切る →キャッチ/ブラック →F →電話番号を入力→F	102
	確認する	親	切る →キャッチ/ブラック →○または○	102
		子	切る →キャッチ/ブラック →リダイヤルまたはリモキ	102
	削除する	親	切る →キャッチ/ブラック →○または○（削除する電話番号を表示）→クリア →1	102
		子	切る →キャッチ/ブラック →リダイヤルまたはリモキ（削除する電話番号を表示）→クリア →1	102
鳴分けコール	電話帳に登録する	親	切る →文字/メモ →名前を入力→F →電話番号入力 →F →2つ目の電話番号入力→F →○または○（呼出音を選ぶ）→F	103
		子	切る →文字/メモ →名前を入力→F →名前の読み方を確認 →F →電話番号入力→F →2つ目の電話番号入力 →F →リダイヤルまたはリモキ（呼出音を選ぶ）→F	103

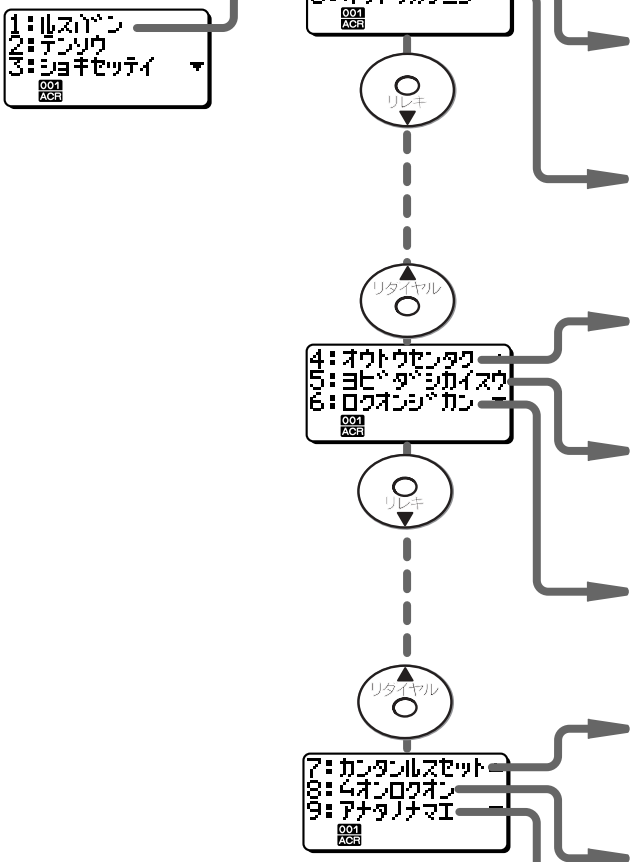
機能			「ナンバー・ディスプレイ編」の操作	ページ
着信時に名前を呼出す	電話帳から登録する	子	切る →F→6(クイック)→D→リセキ で登録したい名前を表示 頭文字を入力→1あ～3さで選択→リダイヤルまたはリセキ→F	104
	直接電話番号を登録する	子	切る →F→6(クイック)→F→名前を入力→F →電話番号入力→F →2つ目の電話番号入力 →F	105
	確認する	子	切る →F→6(クイック)→リセキ(確認したい名前を表示)	105
	消去する	子	切る →F→6(クイック)→リセキ 消去したい名前を表示→クリア→1あ	105
	音声コールを子機で使う	子	切る →F→3さ→6(クイック) →1あ(OFFにする：0わ記号) →F	106
僕だけコール	設定する	親	切る →F→6(クイック)→F→電話番号入力→F	107
		子	切る →F→5な(通常)→F→電話番号入力→F	107
	電話帳から電話番号を登録する	親	切る →F→6(クイック)→○ →○(登録したい名前を表示) →1ア～3サで選択→○ または○ →F	108
		子	切る →F→5な(通常)→D →リセキ(登録したい名前を表示) →1あ～3さで選択→リダイヤル または リセキ →F	108
	電話番号を確認、消去する	親	切る →F→6(クイック) →○(確認、消去したい電話番号を表示) →クリア→1ア	108
		子	切る →F→5な(通常) →リセキ(確認、消去したい電話番号を表示) →クリア→1あ	108

操作早見表

機能			「ナンバー・ディスプレイ編」の操作	ページ
僕だけ留守	僕だけ留守セット／解除	子	切る →(7まPQRS) 2秒以上押す	109
	用件を再生する	子	切る →(「用件あり」と表示されているとき)(F)→(1あ)	109
	用件を1件ずつ消去する	子	消したい用件を再生中に→(クリア)→(1あ)	110
	すべての用件を消去する	子	切る →(F)→(2かABC)→(1あ)	110
	自動留守のセット／解除	子	切る →(F)→(3さDEF)→(2かABC)→(1あ)（OFF：(0わ記号)）→(F)	111
	暗証番号の登録	子	切る →(F)→(3さDEF)→(1あ)→暗証番号入力(4桁)→(F)	112
	暗証番号を消去	子	切る →(F)→(3さDEF)→(1あ)→(クリア)→(1あ)	112

メニュー画面一覧表

親機のメニュー画面一覧



留守番電話用の応答メッセージを録音するとき選びます。
（→68ページ）

録音した応答メッセージを消去するとき選びます。
（→69ページ）

現在の応答メッセージを確認するとき選びます。
（→71ページ）

応答メッセージを選ぶときに選びます。
（→70ページ）

留守番電話セット時の呼出音の回数を変更するときに選びます。
（→73ページ）

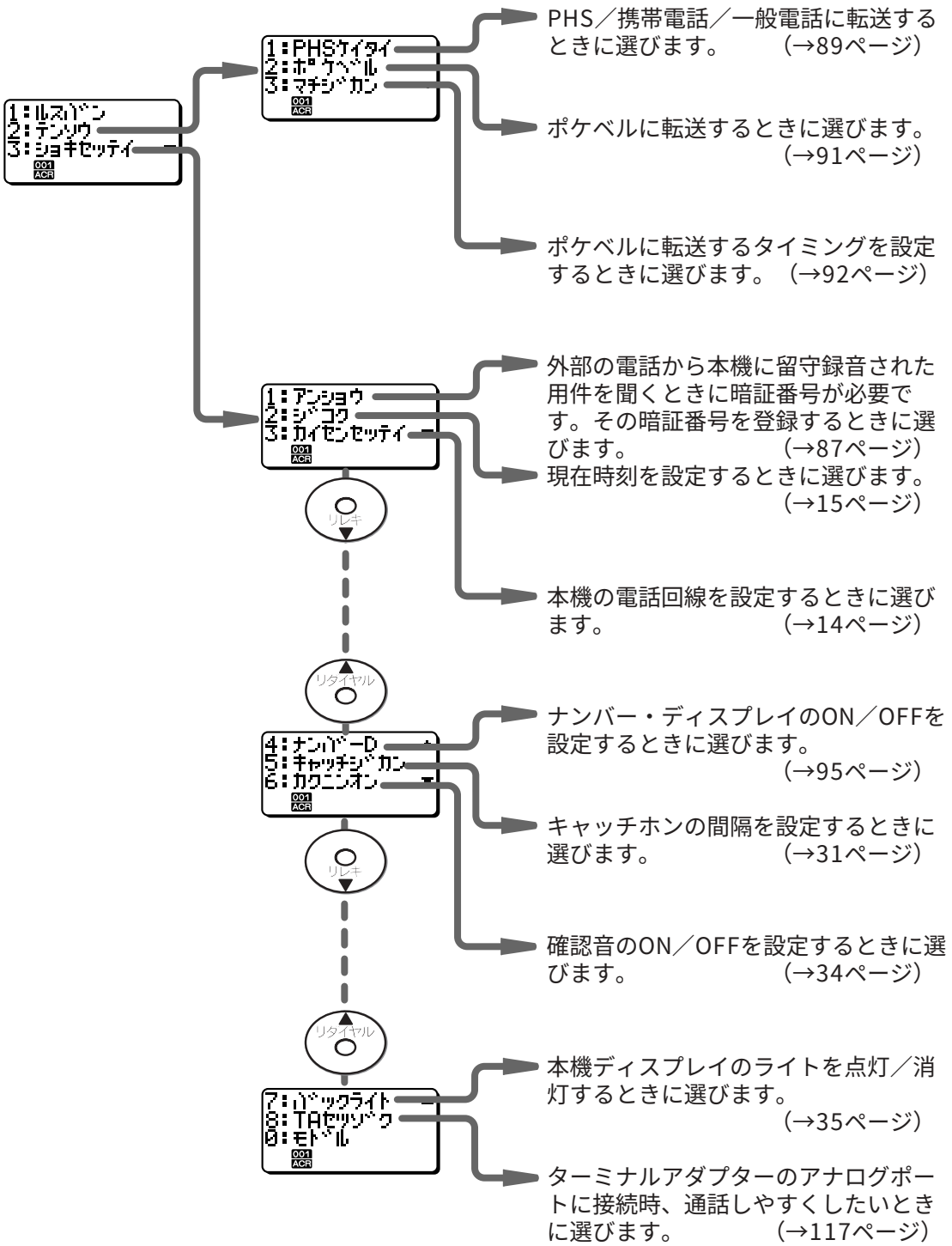
用件の録音時間を変更するときに選びます。
（→74ページ）

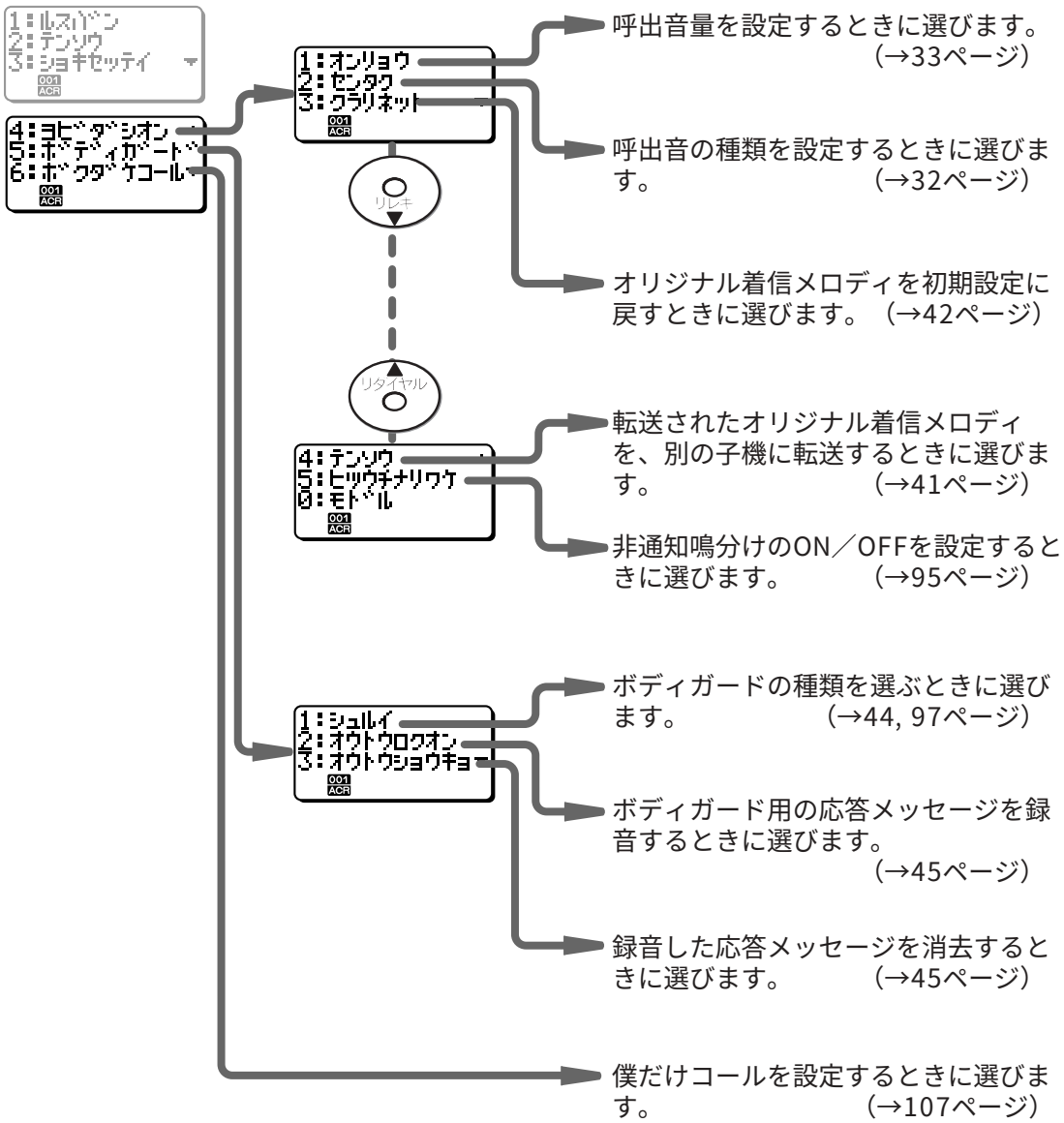
留守番電話のセットを忘れたとき、外部の電話から留守番電話をセットしたいときに選びます。
（→72ページ）

声が小さいなどで録音されない用件も残したいときに選びます。
（→73ページ）

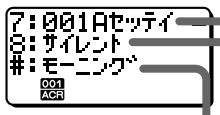
応答メッセージ用に名前または電話番号を登録するときに選びます。
（→69ページ）

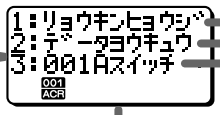
メニュー画面一覧表


1:ルスバン
2:テンソウ
3:ショキセッテイ
001
ACR
1:PHSケイタイ
2:ポケベル
3:マチジカン
001
ACR
PHS／携帯電話／一般電話に転送するときに選びます。 （→89ページ）
ポケベルに転送するときに選びます。（→91ページ）
ポケベルに転送するタイミングを設定するときに選びます。（→92ページ）
1:アンショウ
2:ジコク
3:カイセンセッテイ
001
ACR
外部の電話から本機に留守録音された用件を聞くときに暗証番号が必要です。その暗証番号を登録するときに選びます。 （→87ページ）
現在時刻を設定するときに選びます。（→15ページ）
本機の電話回線を設定するときに選びます。 （→14ページ）
リセキ
リタイヤル
4:ナンバーD
5:キャッチジカン
6:カクニンオン
001
ACR
ナンバー・ディスプレイのON／OFFを設定するときに選びます。（→95ページ）
キャッチホンの間隔を設定するときに選びます。 （→31ページ）
確認音のON／OFFを設定するときに選びます。 （→34ページ）
リセキ
リタイヤル
7:バックライト
8:TAセッソク
0:モトル
001
ACR
本機ディスプレイのライトを点灯／消灯するときに選びます。（→35ページ）
ターミナルアダプターのアナログポートに接続時、通話しやすくしたいときに選びます。 （→117ページ）


1:ルスバン
2:テンソウ
3:ショキセッテイ
001
ACR
4:ヨビダシオン
5:ボディガード
6:ボクダケコール
001
ACR
1:オンリョウ
2:センタク
3:クラリネット
001
ACR
リレキ
リダイヤル
4:テンソウ
5:ヒッウチナリワケ
0:モドル
001
ACR
1:シュルイ
2:オウトウロクオン
3:オウトウショウキョ
001
ACR
呼出音量を設定するときに選びます。（→33ページ）
呼出音の種類を設定するときに選びます。（→32ページ）
オリジナル着信メロディを初期設定に戻すときに選びます。（→42ページ）
転送されたオリジナル着信メロディを、別の子機に転送するときに選びます。（→41ページ）
非通知鳴分けのON／OFFを設定するときに選びます。（→95ページ）
ボディガードの種類を選ぶときに選びます。（→44, 97ページ）
ボディガード用の応答メッセージを録音するときに選びます。（→45ページ）
録音した応答メッセージを消去するときに選びます。（→45ページ）
僕だけコールを設定するときに選びます。（→107ページ）

メニュー画面一覧表





通話料金表示のON／OFFを設定するときに選びます。 （→18ページ）

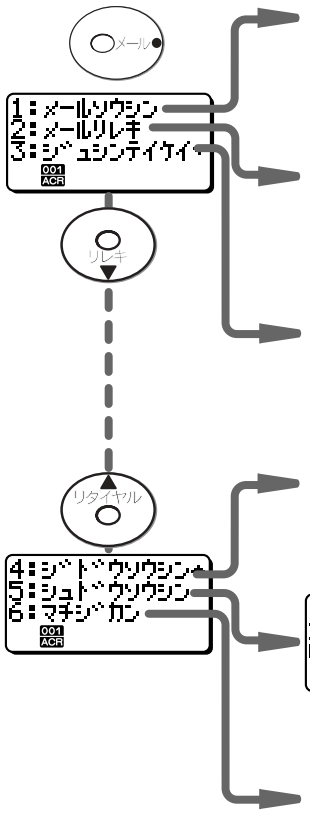
001アクセスのデータを確実に受信するときに選びます。 （→19ページ）

001アクセスを利用する／しないときに選びます。 （→18ページ）

市内にメールを送る場合、001アクセスで自動的におトクな回線にするときに選びます。 （→82ページ）

呼出音を鳴らさない設定にするときに選びます。 （→33ページ）

モーニングコールを設定するときに選びます。 （→37ページ）



メールを送信するときに選びます。（→80ページ）

受信したメールの履歴を確認するときに選びます。（→83ページ）

メールの受信定型文を編集するときに選びます。（→85ページ）

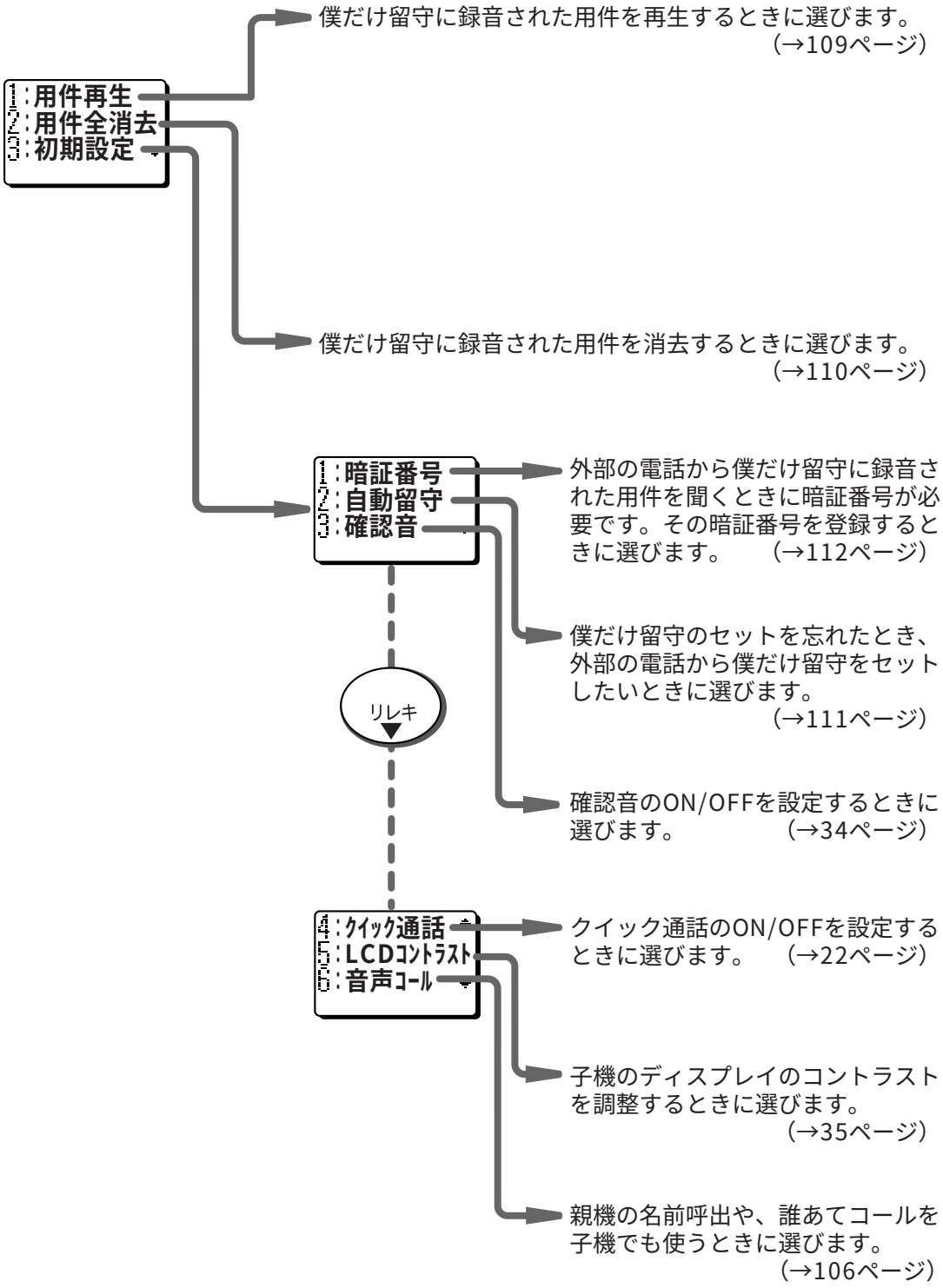
メールの自動送信開始コードを設定するときに選びます。（→78ページ）

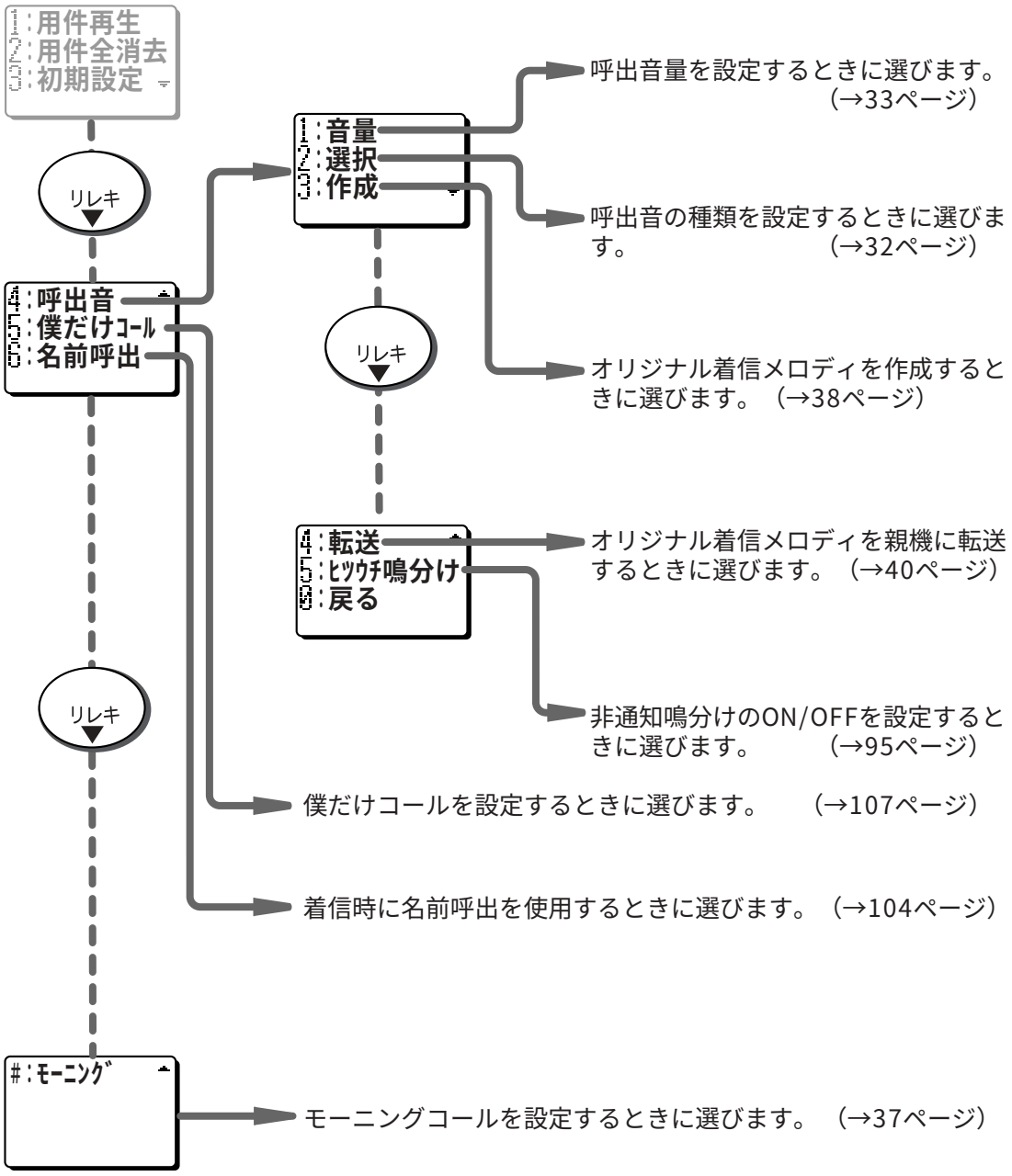
メールの手動送信開始コードを設定するときに選びます。（→78ページ）

メールの手動送信終了コードを設定するときに選びます。（→79ページ）

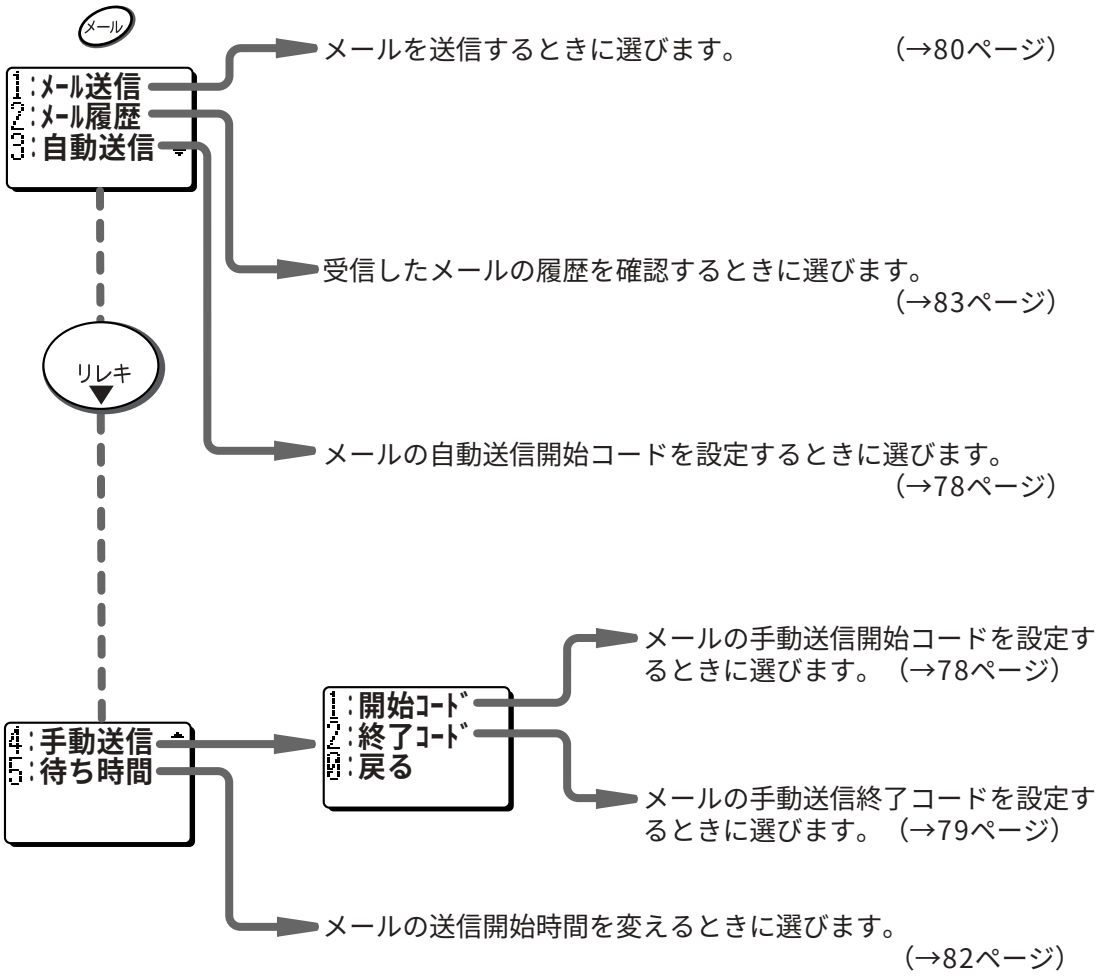
メールの送信開始時間を変えるときに選びます。（→82ページ）

子機のメニュー画面一覧




1:用件再生
2:用件全消去
3:初期設定
リレキ
4:呼出音
5:僕だけｺｰﾙ
6:名前呼出
1:音量
2:選択
3:作成
呼出音量を設定するときに選びます。（→33ページ）
呼出音の種類を設定するときに選びます。（→32ページ）
オリジナル着信メロディを作成するときに選びます。（→38ページ）
リレキ
4:転送
5:ﾋｯｳﾁ鳴分け
6:戻る
オリジナル着信メロディを親機に転送するときに選びます。（→40ページ）
非通知鳴分けのON/OFFを設定するときに選びます。（→95ページ）
リレキ
僕だけコールを設定するときに選びます。（→107ページ）
着信時に名前呼出を使用するときに選びます。（→104ページ）
#:ﾓｰﾆﾝｸﾞ
モーニングコールを設定するときに選びます。（→37ページ）

メニュー画面一覧表


メール
1:メール送信
2:メール履歴
3:自動送信
リレキ
4:手動送信
5:待ち時間
1:開始ｺｰﾄﾞ
2:終了ｺｰﾄﾞ
3:戻る
メールを送信するときに選びます。 (→80ページ)
受信したメールの履歴を確認するときに選びます。 (→83ページ)
メールの自動送信開始コードを設定するときに選びます。 (→78ページ)
メールの手動送信開始コードを設定するときに選びます。(→78ページ)
メールの手動送信終了コードを設定するときに選びます。(→79ページ)
メールの送信開始時間を変えるときに選びます。 (→82ページ)

漢字変換表

あ　ぁ：ァ、あ：亜阿会合有明開編在逢遇飽遭空娃蛙唖ア、あい：相愛藍会合哀挨娃、あいだ：間、あお：青蒼碧仰扇煽、あおい：葵碧、あか：赤紅垢朱、あかがね：銅、あかし：証、あかつき：暁、あかね：茜、あがた：県、あき：明秋昭章顕空飽穐厭尭、あきな：商、あきら：旭明昭亮晃朗章彬晶彰顕暁輝聡、あく：悪握渥飽、あくた：芥、あけ：朱明、あけぼの：曙、あげ：揚、あご：顎、あさ：朝浅麻漁、あさひ：旭、あざ：字、あざな：字、あざむ：欺、あし：足脚葦芦、あした：朝、あじ：味鯵、あずけ：預、あずさ：梓、あずま：東、あせ：汗焦、あぜ：畔畦、あそ：遊、あた：当、あたい：価値、あたま：頭、あだ：仇徒、あっ：圧厚、あつ：圧厚暑熱淳敦篤斡、あつか：扱、あつかい：扱、あつし：厚淳敦篤、あて：宛、あで：艶、あと：後跡痕蹟、あな：穴孔、あなど：侮、あに：兄、あね：姉姐、あねご：姐、あば：暴発、あふ：溢、あぶ：虻、あぶみ：鐙、あぶら：油脂、あま：甘尼余雨天、あまね：周、あまり：余、あみ：網編、あめ：雨飴天、あや：文彩綾紋絢、あやつ：操、あやま：過誤謝、あゆ：鮎歩、あゆみ：歩、あゆむ：歩、あら：荒粗新洗、あらい：洗、あらし：嵐、あらそ：争、あらた：新、あらため：改、あらわ：表現著顕露、あり：蟻有在、ある：歩或、あるじ：主、あれ：荒、あわ：泡淡粟沫、あわせ：合袷、あわれ：憐哀、あん：安案暗按庵闇鞍、あんず：杏

い　ぃ：ィ、い：井入以伊衣行位囲医言依委易居為胃射異移椅意違維遺緯要偉慰鋳亥煎謂夷威畏尉惟猪唯忌萎云倭詑葦鮪イ、いい：飯、いえ：家、いおり：庵、いか：怒、いかだ：筏、いかり：錨碇、いき：息域行粋生、いきどお：憤、いく：育郁幾生、いくさ：戦、いけ：池、いこ：憩、いさ：勇、いさお：功勲、いさぎよ：潔、いさみ：勇、いさむ：勇、いさな：誘、いし：石、いしずえ：礎、いしぶみ：碑、いずみ：泉、いそ：急磯、いた：板痛傷至致到悼、いたずら：徒、いただ：頂戴、いただき：頂、いたる：至到、いだ：抱、いち：市壱一、いっ：一逸、いつ：五逸溢壱乙、いつき：斎、いつわ：偽、いと：糸、いとぐち：緒、いとな：営、いとま：暇、いど：挑、いな：稲否因、いにしえ：古、いぬ：犬狗、いぬい：乾、いね：稲、いの：祈、いのしし：猪、いのち：命、いばら：茨、いま：今、いも：芋薯藷、いもうと：妹、いや：嫌厭癒否、いり：入射、いる：入、いれ：入、いろ：色、いろど：彩、いろり：炉、いわ：岩祝磐、いわい：祝、いわお：巌、いわし：鰯、いん：引印因員院飲陰咽姻胤音淫隠韻蔭允寅、いんち：吋

う　ぅ：ゥ、う：右生打宇羽有売雨討浮産撃卯迂烏膿鵜芋佑ウ、うい：初、うえ：上植、うお：魚、うかが：伺窺、うが：穿、うき：浮、うぐいす：鶯、うけ：受請浮、うけたまわ：承、うご：動、うさぎ：兎、うし：牛丑、うしお：潮、うしとら：艮、うしな：失、うじ：氏、うす：薄臼碓、うず：渦埋、うそ：嘘、うた：歌詩唄謡、うたい：謡、うたが：疑、うたぐ：疑、うたげ：宴、うち：内家打、うつ：移写映遷欝蔚、うつし：写移、うつつ：現、うつぼ：靭、うつわ：器、うで：腕、うと：疎、うなが：促、うなぎ：鰻、うなじ：項、うね：畝、うば：奪姥、うぶ：初産、うべ：宜、うま：馬午巧旨、うまや：厩、うみ：海膿、うめ：梅、うやま：敬、うら：浦裏怨恨裡、うらな：占、うらない：占卜、うらら：麗、うり：売瓜、うる：潤、うるう：閏、うるお：潤、うるし：漆、うれ：売、うろこ：鱗、うわ：上、うわさ：噂、うん：運雲云

え　ぇ：ェ、え：江得絵恵重柄笑獲会回依枝荏栄餌衛壊選衣画エ、えい：英映営永泳栄影鋭衛詠曳洩叡嬰瑛盈穎頴、えが：描、えき：液駅易益役疫、えさ：餌、えだ：枝、えっ：謁、えつ：悦越閲謁咽、えのき：榎、えび：蝦、えびす：夷戎、えみ：笑、えら：偉選、えり：襟衿、えん：円延援園煙遠鉛塩演縁炎宴沿苑猿怨媛淵厭燕艶焔堰薗宛奄垣俺掩鳶鴛

お　ぉ：ォ、お：小夫生男尾御雄緒折押追置郎朗汚和悪居負推措於圧苧オ、おい：追甥老負笈、おう：王央応往黄横凹押旺欧殴皇翁桜奥鴎鷹鴬姶鴨襖、おうぎ：扇、おお：大多被覆蔽、おおかみ：狼、おおとり：鳳鴻鵬、おおやけ：公、おか：丘岡犯侵冒陸、おが：拝、おき：沖置起興、おきな：翁、おぎ：荻、おぎな：補、おく：奥贈送億憶臆屋、おくり：贈送、おけ：桶槽、おこ：怒興、おこし：起、おこた：怠惰、おこな：行、おさ：長、おさな：幼、おさむ：治修理収、おさめ：納、おし：押、おじ：叔、おす：雄牡、おそ：遅襲、おそれ：虞、おち：落、おちい：陥、おっと：夫、おつ：乙、おと：音乙落劣、おとうと：弟、おとこ：男、おとし：落、おど：踊躍威脅、おどり：踊、おどろ：驚、おな：同、おなじ：々〃、おに：鬼、おの：斧斤、おのおの：各、おのず：自、おのれ：己、おび：帯、おぼ：思、おぼえ：覚、おみ：臣、おも：思重想主面、おもて：表面、おもむ：赴趣、おもむき：趣、おもり：錘、おや：親、およ：泳及、およぎ：泳、おり：折居織澱、おれ：俺、おろ：卸、おろし：卸、おわ：終、おわり：終、おん：音恩温御怨穏隠、おんな：女

か　か：下化火日加可仮価佳科架香家蚊個書菓過貫暇箇課花果夏華貨鹿賀嘉歌稼欠貸刈狩描勝飼河苛迦珂荷渦嫁禍嘩靴寡霞掻噛伽茄卦瓜何斯禾榎樺蝦鍋乎ヶカ、かい：会回改貝海界械開階買解絵皆壊懐介灰快戒怪拐廻悔街塊魁潰芥晦恢栓堺鮭蟹、かいこ：蚕、かいり：浬、かえ：返帰替還、かえで：楓、かえり：返、かえる：蛙、かお：顔香薫、かおり：香薫馨、かおる：香薫馨、かか：係、かかり：係掛、かが：屈、かがみ：鏡鑑、かがや：輝、かき：柿垣書蛎、かぎ：鍵限鈎、かく：各角画格核確拡革客覚較隔隠閣獲穫殻郭撹嚇鶴廓掴劃赫、かくま：匿、かけ：掛、かける：×、かげ：影陰蔭景、かこ：囲、かこい：囲、かご：篭、かさ：笠傘嵩、かさね：襲、かざ：飾風、かざり：飾、かし：貸樫傾、かしこ：賢、かしら：頭、かしわ：柏栢、かじ：梶舵柁、かじか：鰍、かす：粕糟霞、かすみ：霞、かず：数一和、かずら：葛、かせ：稼、かぜ：風、かた：片方形肩型語固堅硬潟難、かたき：敵、かたくな：頑、かたち：形、かたど：象、かたな：刀、かたまり：塊、かたむ：傾、かたよ：偏、かたり：語、かち：勝、かっ：活褐合恰喝渇滑、かっこ：()〈〉、かつ：活勝克括割轄担渇葛喝滑褐筈、かつお：鰹、かつら：桂葛、かて：糧、かど：角門廉、かな：金叶適哉、かなえ：鼎、かなめ：要、かに：蟹、かね：金兼鐘鉦、かの：彼、かのう：叶、かのえ：庚、かのと：辛、かば：樺椛、かばね：姓屍、かばん：鞄、かぶ：株被蕪、かぶと：兜甲、かぶら：蕪鏑、かべ：壁、かま：釜窯鎌蒲、かまえ：構、かまど：竈、かみ：上神紙髪、かみなり：雷、かむろ：禿、かめ：亀瓶、かも：鴨醸、かや：茅萱、かゆ：粥、かよ：通、かよい：通、から：辛空殻絡唐、からす：烏、からだ：体躯、かり：仮狩刈借苅雁、かる：軽、かれ：彼枯、かわ：川皮河革渇乾替代変側換、かわら：瓦、かわり：替代変、かん：干刊甘缶完官巻勘寒間感漢管関館簡看乾患換還環観韓鑑神陥貫喚棺閑勧寛幹慣歓監緩憾舘艦甲汗肝函冠姦柑桓菅堪敢款侃竿莞潅澗諫翰、かんむり：冠、が：画賀我蛾雅駕河臥餓牙瓦伽芽俄峨ガ、がい：外害街該概階貝劾崖涯凱慨碍蓋骸亥咳鎧、がえ：替、がえり：帰、がお：顔、がかり：係掛、がき：書垣、がく：学楽額岳鍔顎鰐、がけ：崖掛、がさ：傘、がしら：頭、がた：形型方難、がっ：合、がつ：月、がま：蒲、がみ：紙神髪、がゆ：粥、がら：柄殻、がわ：川側、がわら：瓦、がわり：替代変、がん：元岸岩眼頑顔願丸含玩雁贋癌巌翫

漢字変換表

き

き：木切企危気希汽来奇季紀軌既帰記起黄基寄規喜期貴着棄聞器機樹生幾旗利効聴斬揮畿輝騎己伎机岐忌祈城飢鬼姫亀棋稀毅徽葵郎祁其崎埼碕箕嬉槻窺磯鰭キ、きき：効、きく：菊掬麹、きさき：后妃、きざ：兆刻、きし：岸、きず：傷築、きそ：競、きた：北来、きたな：汚、きち：吉、きっ：喫、きつ：吉喫詰橘桔乞吃迄、きつね：狐、きぬ：絹衣、きぬた：砧、きね：杵、きのえ：甲、きのこ：茸菌、きのと：乙、きば：牙、きび：黍、きみ：君公皇、きも：肝胆、きゃ：脚、きゃく：客却脚、きゅう：九久及弓旧休吸求究急級救球給窮朽宮灸仇丘臼泣糾厩鳩汲玖笈韮９、きょ：巨許距去居拒拠挙虚裾鋸据渠、きょう：共京供協況強教経興兄境鏡恐恭胸橋競響驚峡狭郷凶叫狂享侠怯卿脅梗喬僑頬彊矯饗匡叶兇杏亨劫挟香脇蕎橿、きょく：曲局極旭、きよ：清、きよし：清潔、きら：嫌、きり：切桐霧錐、きれ：切、きろめーとる：粁、きわ：際、きわみ：窮、きん：金禁均近菌勤筋緊斤欣欽錦謹巾今僅琴禽襟芹衿、ぎ：技議木義疑岐祇擬偽儀戯伎妓宜棋欺誼犠蟻ギ、ぎみ：君、ぎゃく：逆虐、ぎゅう：牛、ぎょ：御魚漁禦、ぎょう：行業仰形凝暁尭、ぎょく：玉、ぎれ：切、ぎわ：際、ぎん：銀吟

く

く：九区句苦久来組工繰食口公功供狗垢紅宮庫駆汲酌躯孔倶矩貢駈駒９ク、くい：杭食、くう：空、くき：茎、くぎ：釘、くく：括、くぐ：潜、くさ：草臭腐、くさむら：叢、くさり：鎖、くし：串櫛奇、くしろ：釧、くじ：挫、くじら：鯨、くすのき：楠樟、くすり：薬、くず：屑葛崩、くせ：癖曲、くそ：糞、くだ：管下砕降、くだり：件、くだん：件、くち：口、くちびる：唇、くっ：屈、くつ：靴屈掘窟堀沓、くつがえ：覆、くつわ：轡、くに：国邦、くば：配、くび：首頚、くぼ：窪、くま：熊隈、くみ：組汲、くめ：粂、くも：雲曇蜘、くもり：曇、くら：倉鞍蔵暗庫、くらい：位、くり：栗繰、くりや：厨、くる：来狂、くるま：車、くるわ：郭廓、くれ：呉暮、くれない：紅、くろ：黒、くろがね：鉄、くわ：桑鍬、くん：君訓勲薫、ぐ：具愚倶虞狗グ、ぐう：寓遇隅宮、ぐさ：草、ぐすり：薬、ぐち：口、ぐつ：靴、ぐみ：組、ぐも：雲、ぐもり：曇、ぐら：倉、ぐらむ：瓦、ぐん：軍郡群

け

け：毛気家消蹴化仮怪卦華袈稀懸ケ、けい：形系係型契計掲経敬軽携継警兄刑圭佳京径茎恵桂啓渓蛍景傾罫詣境慶稽憩繋鶏競慧荊卿珪畦頃頚鮭馨、けが：汚、けし：消、けず：削、けずり：削、けた：桁、けだもの：獣、けっ：決結、けつ：欠穴血決訣結傑潔頁蕨、けむ：煙、けむり：煙、けもの：獣、けん：犬件見券憲建研県倹兼剣拳軒健険圏堅検献遣権賢謙顕験鹸懸肩嫌絹乾倦牽絢間喧硯鍵巻捲萱繭鰹、げ：下外夏解牙ゲ、げい：芸迎鯨、げき：劇激撃隙戟、げつ：月、げん：元玄言限原現減源厳幻弦眼舷験拳軒間嫌絃諺

こ

こ：子小古込児呼固孤弧故個庫粉混越湖雇誇箇顧己戸去来拠虎枯虚超鼓乞漉漕請凝濃乎仔姑股胡袴壷菰跨糊扱狐鈷瑚コ、こい：恋鯉濃肥、こう：口工公功巧広交光向好考行抗攻更効肯後校高康硬項構稿講購勾孔弘甲仰江坑孝宏幸拘侯厚恒洪皇紅荒郊香神候晃浩紘耕航貢降黄控喉慌港絞溝鉱綱酵興衡鋼鴻昂格倖皐膏佼庚杭肴巷梗腔較閤縞糠后尻叩亙亘亨劫岡狗肱岬恰垢虹桁砿耗袷釦鈎蛤塙幌鮫藁撹、こうじ：麹、こうむ：被、こえ：声肥、こお：凍氷、こおり：氷郡、こく：国告刻黒穀酷克谷石鵠、こけ：苔、ここ：此、こころ：心、こころざ：志、こころざし：志、こころよ：快、こし：腰越輿、こしき：甑、こずえ：梢、こたえ：答、こつ：骨忽惚乞、こと：事異琴言殊、ことば：詞辞、ことぶき：寿、ことほ：寿、ことわ：断、ことわざ：諺、こな：粉、この：此好、このみ：好、こば：拒、こぶし：拳、こま：駒困狛、こみ：込、こめ：米、こも：菰薦篭、こよみ：暦、こり：凝、これ：之是此、ころ：頃転殺、ころも：衣、こわ：怖恐壊強、こん：今近困金昆根婚梱混紺献魂懇建恨痕墾昏艮坤、ご：五互午伍呉吾後娯悟御碁語誤檎護胡梧期瑚醐后５ゴ、ごう：号合剛強郷業豪劫拷壕濠轟、ごえ：声、ごく：極獄、ごころ：心、ごと：事毎、ごま：駒、ごろ：頃、ごん：言権厳欣勤

さ

さ：左佐作査砂茶差鎖去早沙刺狭咲指射紗挿嵯小再些唆詐裟瑳割裂皐叉乍蓑サ、さい：才切再西災妻斉栽財彩採済祭細菜最裁催歳載際采哉砕宰殺柴斎埼犀債塞晒砦、さいな：苛、さいわい：幸倖、さえ：冴、さえぎ：遮、さお：竿、さか：坂阪酒逆盛、さかい：堺境界、さかえ：栄、さかき：榊、さかずき：杯盃、さかな：魚肴、さかり：盛、さが：捜探性、さき：先崎埼碕咲前割、さきがけ：魁、さぎ：鷺、さく：作削昨索策柵朔酢搾錯冊咋窄、さくら：桜、さぐ：探、さけ：酒鮭叫、さげ：下、さげす：蔑、さこ：迫、ささ：笹、ささなみ：漣、さし：差指挿刺、さじ：匙、さす：刺、さそ：誘、さだ：定貞、さだむ：定、さだめ：定、さち：幸、さっ：早察、さつ：冊札刷察撮拶殺擦薩、さつき：皐、さと：里悟郷覚聡諭、さとし：敏智聡諭哲、さとる：悟覚智聡、さば：鯖裁捌、さび：錆、さぶ：三、さま：様態、さむ：寒、さむらい：侍、さめ：鮫、さや：鞘、さら：皿更、さる：猿申、さわ：沢触障騒、さん：三山参産散算酸賛桟蚕惨傘餐纂讃珊燦杉蒜撒３、ざ：座坐挫三ザ、ざい：在材剤財罪才西、ざお：竿、ざか：坂、ざき：崎咲、ざくら：桜、ざけ：酒、ざつ：雑、ざま：様、ざら：皿、ざる：猿、ざわ：沢、ざん：山残算参惨斬暫三

し

し：士子支止氏仕司史四市示旨死糸至志私使始姉祉知姿思指施師紙脂視清詞歯時試資飼誌敷諮次自嗣矢弛伺刺枝肢紫獅雌賜如之巳仔只此芝孜茨柿屍食差砥梓匙偲斯覗髭織シ、しあわ：幸、しい：椎、しお：塩潮汐、しか：鹿然叱、しかばね：屍、しき：式色敷識織頻、しきみ：梔、しぎ：鴫、しげ：茂重滋繁成慈、しげる：滋茂繁、しご：扱、しし：宍、しず：静鎮沈、しずか：静、しずく：雫滴、した：下舌慕、したが：従、したた：滴、しち：七質７、しっ：失執、しつ：失室質執湿漆疾叱悉蛭嫉膝櫛、しとみ：蔀、しな：品科級、しの：篠忍凌偲、しのぶ：忍、しば：芝柴縛、しばしば：屡、しぶ：渋、しべ：蕊、しぼ：絞搾萎、しぼり：絞、しま：島嶋縞、しまり：締、しめ：〆締示湿、しも：下霜、しもべ：僕、しゃ：写社車者謝舎射捨斜遮叉沙砂紗借赦煮這、しゃく：尺石借杓灼酌釈爵勺赤昔錫、しゃべ：喋、しゅ：手主守朱取狩首殊珠酒修種趣腫衆須誦、しゅう：収州秀周宗秋臭祝修終習週就衆集酬繍囚舟拾洲酋執愁醜蹴襲讐柊萩袖葺蒐穐輯鍬鰍、しゅうとめ：姑、しゅく：祝宿縮淑粛叔夙粥蹴、しゅつ：出、しゅん：春舜瞬俊峻竣駿旬、しょ：処初所書庶暑署緒諸薯藷且疋杵渚黍曙、しょう：小少正招昭省商章賞升召生匠庄床抄肖尚承昇昌松性相将消症祥称笑唱渉紹訟勝掌晶湘焼焦硝粧証詔象装傷奨照詳鉦聖彰障精蕉衝償礁醤鐘上妾沼姓青政荘従哨娼捷梢菖蒋嘗裳樟請憧縦鍾声咲星宵秤清蛸摺像廠箱篠樵鞘橡、しょく：色食植殖飾触蝕嘱燭織職拭埴属続、しら：白、しらべ：調、しり：尻、しりぞ：退、しる：汁印記標、しるし：印徴標験、しれ：知、しろ：白城代、しろがね：銀、しん：心申伸臣芯身信神振晋真針深紳進森診寝新審震親辛辰侵津唇娠浸疹秦清慎賑請薪羽榛、しんがり：殿、じ：二司示字寺次耳自地似児事治持時滋慈辞路磁士子而侍除待餌爾璽冶尼弐迩蒔ジ、じい：爺、じお：塩、じき：直食、じく：軸竺、じじ：爺、じっ：十実、じつ：実日、じま：島、じゃ：邪蛇、じゃく：弱若寂雀着惹、じゅ：寿受授需樹呪就綬入珠儒従竪嬬濡鷲、じゅう：十中充住柔重従渋銃獣縦什汁拾廿戎、じゅく：塾熟、じゅつ：述術、じゅん：巡純淳順準潤旬盾准殉循馴遵醇隼惇楯、じょ：女助序所叙徐除如恕汝鋤、じょう：上丈冗条状乗城浄常情場畳蒸壌嬢錠穣譲醸丞成杖帖定剰縄貞娘尉盛静擾茸濃、じょく：辱、じり：尻、じる：汁、じん：人仁尽迅臣神甚陣尋腎刃壬塵訊進靭侭荏稔

す：素巣須酢吸好住空刷済澄州寿洲筒数諏透棲子守漉酸鋤擦主摺簾ス、すい：水吹垂炊帥粋衰推酔遂睡翠錘出吸誰穂錐、すう：数枢崇趨嵩雛、すえ：末据陶季、すが：菅、すがた：姿、すき：好隙透鋤鍬、すぎ：杉椙、すく：救、すぐ：選、すぐる：卓勝、すけ：介助輔佐亮弼祐、すげ：菅、すご：凄、すじ：筋、すす：進煤濯、ススき：薄、すすむ：進晋、すず：鈴涼錫、すずめ：雀、すずり：硯、すそ：裾、すた：廃、すだれ：簾、すて：捨、すな：砂、すなお：直、すべ：滑術、すみ：角炭済隅墨澄住純、すもも：李、すり：刷摺磨擦、するど：鋭、すわ：座、すん：寸、ず：図頭豆逗手受途ズ、ずい：随髄瑞蕊、ずつ：宛

せ：世背瀬施勢急競畝脊セ、せい：世正生成西声制姓征性青斉省政星清盛晴歳勢聖誠靖精製誓静請整背井牲凄栖逝棲婿醒済情甥犀貰鉦錆瀞鯖、せき：石赤析咳隻席戚責跡関積績籍夕斥汐昔脊寂惜堰潟蹟尺碩錫、せち：節、せっ：接、せつ：切折接設雪摂節説拙屑洩窃殺、せま：狭迫、せみ：蝉、せめ：責、せり：芹競、せん：千線先専栓選仙占宣泉浅洗染扇旋船戦煎践銭潜遷薦繊鮮川山尖穿閃釧羨腺詮賤煽撰栴亘串舛苫茜揃銑蝉箭、せんちめーと：糎、ぜ：是ゼ、ぜい：税説脆、ぜき：関、ぜっ：絶、ぜつ：絶舌、ぜに：銭、ぜろ：零０、ぜん：全前善然禅膳繕千漸

そ：素曽礎組狙阻祖租粗沿剃措疎訴噌蘇曾疏塑楚遡鼠想反削添岨ソ、そい：添、そう：早争走宗奏相草荘送倉捜挿掃窓創装僧想層総操燥騒双壮宋桑曽爽掻曹巣曾喪惣痩葬蒼綜聡遭槽糟霜叢藻匝爪扱葱湊噌槍漕甑薮竈鎗贈鰺繰、そうろう：候、そえ：添、そく：足則息速即束促捉側測塞燭、そこ：底、そそ：注濯、そだ：育、そっ：即、そつ：卒率、そで：袖、そと：外、そなえ：供備、そね：嫉、その：園苑薗、そば：側傍、そむ：背、そめ：染、そら：空、そり：反、それ：夫、それがし：某、そん：存村尊損孫遜巽噂樽鱒、ぞ：ゾ、ぞう：造象像増贈憎蔵臓三曹雑、ぞく：族属続俗賊粟、ぞこ：底、ぞめ：初染、ぞん：存損

た：田他立多太足建汰炊発経断裁絶焚手陀詫駄タ、たい：体対大太代台耐待怠退帯泰替貸隊滞態鯛胎帝堆袋逮腿戴岱苔殆碓黛、たいら：平、たえ：妙、たお：倒、たか：高孝隆貴敬尊鷹崇喬尭、たかし：孝高隆貴敬崇喬卓、たかぶ：昂、たから：宝、たが：違、たがや：耕、たき：滝瀧焚、たきぎ：薪、たく：宅択卓拓啄託琢濯巧托沢度鐸、たくみ：巧匠工、たくら：企、たぐい：類、たけ：丈竹岳武茸健猛長、たけし：武剛健猛毅、たける：猛、たこ：凧蛸、たし：足、たす：助、たすく：助、たた：叩畳、たたか：戦闘、たたかい：戦闘、たたみ：畳、ただ：正忠只唯直質但糾、ただし：正忠直匡糾質但、ただよ：漂、たち：立達館建質、たちばな：橘、たっ：達、たっと：貴尊、たつ：立辰竜達龍、たつみ：巽、たて：立縦建盾楯竪館舘、たてまつ：奉、たと：例、たど：辿、たな：棚店、たに：谷、たぬき：狸、たね：種胤、たの：楽頼、たば：束把、たび：旅度、たま：玉球珠弾霊給賜堪、たまき：環、たまご：卵、たましい：魂霊、たまたま：偶、たまもの：賜、たまや：廟、たまわ：賜、たみ：民、たむろ：屯、ため：為試、たも：保、たもつ：保、たゆ：弛、たよ：頼、たら：鱈、たり：足、たる：樽弛、たれ：垂誰、たわら：俵、たん：担単炭探短端誕丹旦淡坦胆耽蛋嘆綻箪壇鍛檀反但段湛歎騨灘、だ：田出打妥駄陀蛇唾舵堕惰楕抱柁ダ、だい：大代台第題弟醍内乃廼、だいら：平、だか：高、だく：諾濁、だけ：岳竹、だし：出、だち：達、だっ：脱奪、だつ：脱奪、だて：建、だな：棚、だに：谷、だま：黙、だる：樽、だれ：誰、だん：団男段断弾暖談壇檀椴灘

ち：千血地池治知値致散智遅稚置馳茅乳恥痴質弛植蜘チ、ちか：近誓、ちから：力、ちが：違、ちぎ：契、ちぎり：契、ちく：竹畜逐蓄築筑、ちち：父乳、ちぢ：縮、ちぢみ：縮、ちつ：秩窒、ちな：因、ちなみ：因、ちまた：巷、ちゃ：茶、ちゃく：着嫡、ちゅう：中虫宙忠注昼柱駐抽仲沖衷酎厨証鋳丑肘紐紬、ちょ：貯著緒猪苧箸樗儲猪、ちょう：町長重挑帳張彫頂鳥朝超腸徴調聴丁庁兆蝶弔帖凋眺喋脹貼牒跳暢銚澄潮諜懲寵吊挺釣鳥肇鯛、ちょく：直勅捗、ちり：塵、ちん：沈珍陳賃鎮枕亭砧朕椿、ぢ：地ヂ、ぢから：力、ぢゅう：中

つ：ッ、つ：津付吊着積通都尽告注突接釣就詰継摘次ツ、つい：対追椎墜槌鎚、ついたち：朔、つう：通痛、つえ：杖、つか：塚使柄束掴遣、つかい：使、つかさ：司官、つかさど：司、つが：栂番、つがい：番、 つき：月付槻、つぎ：次継接、つく：作造創尽、つくえ：机、つくだ：佃、つくり：作造、つくろ：繕、つぐ：次嗣告、つぐな：償、つけ：付漬、つげ：柘告、つじ：辻、つた：伝蔦、つたな：拙、つち：土槌鎚、つちか：培、つちのえ：戊、つちのと：己、つつ：包筒、つつし：謹慎、つつみ：包、つづ：続綴、つづき：続、つづみ：鼓、つづら：葛、つづり：綴、つとむ：努勉務勤力、つど：集、つな：綱繋、つなぎ：繋、つね：常恒経、つの：角募、つば：唾鍔、つばき：椿唾、つばさ：翼、つばめ：燕、つぶ：粒潰、つぶら：円、つぼ：坪壷窄、つぼね：局、つま：妻摘撮詰、つみ：積摘罪、つむ：紡錘、つむぎ：紬紡、つめ：爪詰、つや：艶、つゆ：露汁、つよ：強、つよし：剛強毅、つら：面辛、つらぬ：貫、つり：釣吊、つる：鶴吊蔓弦、つるぎ：剣、つれ：連、つわもの：兵、づ：付尽ヅ、づえ：杖、づか：塚、づき：月付、づくえ：机、づけ：付、づめ：詰、づよ：強、づれ：連

て：手照テ、てい：丁低呈定底亭帝訂庭停提程邸滞汀体廷弟抵剃貞挺逓偵堤禎艇締諦蹄綴鄭悌釘梯碇鼎薙鵜、てき：的滴適敵摘笛擢嫡鏑荻、てっ：徹撤、てつ：哲鉄徹撤轍迭綴姪畷、てら：寺、てらす：照、てり：照、てる：照輝、てん：天典店点展添転甜貼填殿顛纏辿槙、で：出弟デ、でい：泥祢禰、でき：溺、でこ：凸、でら：寺、でん：伝電殿田佃澱淀鮎

と：戸図取飛徒途都渡登富塗問解十人土斗吐杜兎妬砥砺堵屠賭鍍研捕採執跳溶説撮度訪菟頭兜盗ト、とい：問樋、とう：刀父冬灯当投豆東到逃倒党凍唐島討透納盗陶登塔棟湯等答筒統踏燈糖頭謄藤闘騰吋沓宕桐逗套桃悼淘祷萄搭痘董稲蕩道涛桶梼塘嶋樋撞鐙、とうげ：峠、とうと：貴尊、とお：十通遠透徹、とおる：通亨享透徹、とが：尖科栂、とき：時鴇解説、とぎ：研伽、とく：特得徳匿督篤禿涜読、とげ：刺、とこ：床常、ところ：所処、とし：年敏歳寿利俊淑稔、とち：栃橡、とつ：凸突嫁、ととの：調整、とど：届椴、とどけ：届、とどこお：滞、とどろ：轟、とどろき：轟、とな：隣、となり：隣、との：殿、とばり：帳、とび：飛跳鳶、とびら：扉、とぼそ：枢、とま：止苫泊留、とまり：泊、とみ：富頓、とむら：弔、とめ：止留、とも：朋友共伴知智灯供朝点燈、ともえ：巴、ともし：灯燈、ともしび：灯、ともな：伴、とよ：豊、とら：虎寅、とり：取鳥鶏酉捕、とりこ：虜、とりで：砦、とん：屯団豚問頓沌敦遁噸、ど：土度努戸奴怒退 °℃ ド、どう：同動道働銅藤堂童導洞胴萄憧撞瞳東桐、どお：遠、どおり：通、どき：時、どく：毒独読、どころ：所、どの：殿、どめ：止留、ども：供、どり：鳥鶏、どる：弗＄、どろ：泥、どん：鈍曇呑

な：菜名奈無那鳴成泣為生凪和南納薙ナ、ない：内乃、なえ：苗、なお：尚直猶治、なおし：直、なか：中仲、なが：永長流、ながし：流、ながれ：流、なき：亡泣鳴、なぎ：凪薙、なぎさ：渚、なぐ：殴撲、なぐさ：慰、なげ：投嘆、なご：和、なさけ：情、

漢字変換表

なし:無梨、なじ:詰、なぞ:謎、なだ:灘、なっ:納、なつ:夏捺、なで:撫、など:等、なな:七７、なに:何、なべ:鍋、なま:生鈍、なまり:鉛、なみ:波並浪涛、なみだ:涙、なや:悩、なら:並楢倣習均、ならい:習、ならび:並、なり:也成鳴斉為、なる:成鳴、なわ:縄苗、なわて:畷、なん:何男南軟難納楠、なんじ:汝爾

に に:二仁似荷煮丹尼児弐乎２ニ、にい:兄新、にお:匂臭香、におい:匂臭、にが:苦、にぎ:握、にぎり:握、にぎわ:賑、にく:肉憎、にご:濁、にし:西、にしき:錦、にじ:虹、にじゅう:廿、にせ:偽贋、にち:日、にっ:日、にな:担、にぶ:鈍、にゃく:若、にゅう:入乳柔、にょ:女如、にょう:尿女、にら:韮、にわ:庭、にわか:俄、にわとり:鶏、にん:人任認仁妊忍

ぬ ぬ:抜脱塗縫奴怒ヌ、ぬい:縫、ぬか:糠額、ぬき:抜貫、ぬぐ:拭、ぬさ:幣、ぬし:主、ぬす:盗、ぬの:布、ぬま:沼、ぬめ:滑、ぬり:塗

ね ね:根値寝音祢子練禰ネ、ねい:寧、ねえ:姉、ねが:願、ねがい:願、ねぎ:葱、ねぎら:労、ねこ:猫、ねずみ:鼠、ねた:妬、ねっ:熱、ねつ:熱、ねば:粘、ねむ:眠、ねむり:眠、ねら:狙、ねり:練、ねん:年念捻粘然撚燃

の の:野乃之乗飲伸埜濃呑退載能ノ、のう:能脳納農悩濃膿嚢、のが:逃、のき:軒、のぎ:禾、のこ:残遺鋸、のこぎり:鋸、のこり:残、のぞ:除望覗臨、のぞき:覗、のぞみ:望臨、のぞむ:望、のち:後、のっと:法、のど:喉咽、ののし:罵、のぶ:伸延信暢、のべ:延、のぼ:上昇登、のぼる:昇登、のみ:飲呑蚤、のり:憲矩典紀乗則徳糊法宣礼教敬規範、のろ:呪

は は:刃派歯葉羽把波破張貼端履覇吐食這剥接掃巴杷穿琶頗播簸ハ、はい:入灰拝杯肺配敗廃盃背俳排牌輩稗、はえ:蝿、はか:墓図計測量諮謀、はかま:袴、はかり:秤、はかりごと:謀、はがね:鋼、はき:履、はぎ:萩、はく:白伯拍泊迫博薄箔柏剥粕舶狛栢履、はぐく:育、はげ:激励禿、はこ:箱運函、はさ:挟、はさま:迫、はざま:間硲、はし:橋箸走端梁、はしご:梯、はした:端、はしばみ:榛、はしら:柱、はしり:走、はじ:恥弾端、はじまり:始、はじめ:始初一元肇、はず:蓮芙、はず:外弾、はた:畑旗秦畠幡機端叩、はたけ:畑畠、はたら:働、はだ:肌膚、はだか:裸、はち:八鉢蜂８、はっ:八発法、はつ:初発髪溌醗鉢捌、はて:果涯、はと:鳩、はな:花華話鼻放離、はなし:話噺、はなぶさ:英、はなわ:塙、はに:埴、はね:羽、はは:母、はば:幅巾阻、はぶ:省、はべ:侍、はま:浜、はまぐり:蛤、はや:早速逸、はやし:林、はやぶさ:隼、はら:原腹払、はらわた:腸、はり:針張梁貼播、はる:春治晴張、はるか:遥遼、はれ:晴、はん:反半阪判版班般販飯搬範繁犯凡氾帆汎坂伴板畔斑煩頒藩釆叛幡蕃翻、ばい:売買杯培陪賠梅狽媒煤唄具楳吠、ばく:爆麦莫博漠幕駁暴縛曝、ばこ:箱、ばし:橋、ばしら:柱、ばた:端、ばたけ:畠、ばち:鉢罰、ばつ:罰抜閥伐末筏、ばな:花、ばなし:話、ばね:羽、ばば:婆、ばや:早、ばやし:林、ばら:原、ばん:番判板版万伴晩盤磐坂挽蛮播蕃鰻、ば:羽波派バ、ばーせんと:%、ばい:杯敗、ばく:泊、ばつ:発、ばん:版班犯

ひ ひ:火日比皮否肥非飛秘被悲費碑樋避干氷灯妃批彼披泌疲緋庇卑斐陽罷誹挽弾琵燈匪一曳毘牽扉轡ヒ、ひいらぎ:柊、ひえ:稗、ひか:光、ひかえ:控、ひかり:光、ひがし:東、ひき:匹引挽疋曳、ひく:低曳、ひげ:髭、ひこ:彦、ひさ:久寿尚、ひさご:瓢、ひさし:久寿庇尚恒、ひざ:膝、ひし:菱、ひしゃく:杓、ひじ:肘肱、ひじり:聖、ひず:歪、ひずみ:歪、ひそ:潜、ひだ:摺、ひだり:左、ひっ:必、ひつ:筆必泌匹畢弼逼、ひつぎ:棺、ひつじ:羊未、ひつじさる:坤、ひづめ:蹄、ひで:秀英、ひと:人一仁、ひとえ:単、ひとし:仁均斉等、ひとつ:一、ひとみ:瞳、ひとり:独、ひど:酷、ひな:雛、ひのえ:丙、ひのき:桧、ひのと:丁、ひび:響、ひびき:響、ひま:暇隙、ひめ:姫媛、ひも:紐、ひゃく:百、ひや:冷、ひゅう:彪、ひょう:表票評標氷拍俵豹漂瓢平彪、ひら:平開枚、ひらき:開、ひらめ:閃、ひる:昼蛭蒜、ひるがえ:翻、ひれ:鰭、ひろ:広拾弘宏洋浩尋博裕寛、ひろし:広弘宏洋浩博裕寛、ひん:品浜貧賓頻瀕彬牝斌、びﾞ:美備微火日尾眉琵鼻枇毘梶ビ、びき:匹、びし:菱、びと:人、びゃく:百白、びゅう:謬、びょう:秒病鋲平苗猫描廟錨、びん:便瓶秤敏貧、ぴ゜:費ピ、ぴき:匹、ぴょう:票、ぴん:品

ふ ふ:不夫父付布吹扶府負降振婦符富冨普踏譜芙怖阜附浮埠腐膚歩赴風釜敷賦伏臥拭噴斧缶鮒フ、ふう:封風夫富楓覆、ふえ:笛、ふか:深蒸、ふき:吹拭蕗、ふく:服副復福伏幅腹複含、ふくろ:袋嚢、ふけ:耽、ふさ:房塞総、ふじ:藤、ふすま:襖、ふせ:伏防、ふた:二蓋双、ふたつ:ニ２、ふだ:札、ふち:淵縁、ふつ:仏払沸弗、ふで:筆、ふと:太肥、ふところ:懐、ふとし:太、ふな:鮒舟船、ふなばた:舷、ふね:船舟、ふみ:文史踏、ふもと:麓、ふゆ:冬、ふり:振、ふる:古旧振揮震奮、ふれ:振触、ふん:分扮紛粉雰噴墳憤奮焚糞吻、ぶ:部分不武無舞侮歩奉負振葡蒲豊撫蕪ブ、ぶえ:笛、ぶか:深、ぶくろ:袋、ぶし:節、ぶた:豚、ぶつ:物仏勿、ぶと:太、ぶね:船、ぶり:振、ぶん:分文聞豊蚊、ぷ:プ、ぷく:服、ぷん:分吻

へ へ:減経戸へ、へい:平兵閉併並柄陛瓶塀幣弊蔽丙坪餅箆、へき:壁癖碧僻、へこ:凹、へび:蛇、へら:箆、へり:縁、へりくだ:遜謙、へん:辺返変偏遍編片篇、べ:辺部べ、べい:米餅皿、べし:可、べつ:別蔑瞥、べに:紅、べん:弁便勉娩鞭、ぺ:ぺ、ぺーじ:頁、ぺい:平、ぺん:片編

ほ ほ:保捕補穂帆歩干火甫乾掘舗鋪吠彫圃輔浦畝蒲ホ、ほう:方包芳邦奉宝放朋法訪報豊抱泡胞砲飽縫呆庖封保逢倣俸峰崩萌蓬蜂鳳褒鵬鋒肪峯捧烹棚傍鞄蔀鴇、ほうむ:葬、ほお:朴、ほか:他外、ほく:北、ほこ:誇矛鉾戟、ほこさき:鋒、ほし:星、ほそ:細、ほたる:蛍、ほっ:法欲、ほつ:発、ほとけ:仏、ほとり:辺、ほど:程、ほどこ:施、ほね:骨、ほのお:炎焔、ほほ:頬、ほぼ:略、ほら:洞、ほり:堀掘彫壕濠、ほろ:亡滅幌、ほん:本翻奔叛反、ぼ:簿母募模歩墓慕暮戊牡菩姥莫ボ、ぼう:妨忘防房肪冒紡望帽棒貿暴坊某剖傍膨亡乏忙貌謀妄呆茅牟卯虻萌鉾、ぼく:僕牧睦卜木北目朴墨撲穆、ぼし:星干、ぼたん:釦、ぼっ:坊没、ぼつ:没勃、ぼん:盆凡本煩、ぼ:歩保ポ、ぼう:報、ぼん:本、ぼんど:封

ま ま:真間麻巻待増舞摩磨魔馬捲蒔撒目マ、まい:毎枚舞米妹昧埋参、まいない:賂賄、まいり:参、まえ:前、まか:任、まが:紛曲、まがり:曲鈎、まき:牧巻槙薪蒔、まく:幕膜捲、まくら:枕、まぐろ:鮪、まげ:負、まこと:誠実信真諒、まこも:菰、まご:孫、まさ:正勝昌政将真雅優征柾匡、まさし:正、まさる:勝優賢、まし:増、ます:升増舛益桝鱒、まず:先、また:又亦股俣復叉、またた:瞬、まだら:斑、まち:町街待、まつ:松末抹沫祭、まつり:祭、まつりごと:政、まで:迄、まと:的、まど:窓惑、まどか:円、まな:学愛、まなこ:眼、まなぶ:学、まね:招、まばた:瞬、まぼろし:幻、まま:継侭、まめ:豆、まも:守護、まもり:守、まもる:守護衛、まゆ:眉繭、まゆずみ:黛、まゆみ:檀、まよ:迷、まり:鞠、まる:丸円、まれ:希稀、まろ:麿、まわ:回周、まん:万満慢漫蔓鰻

み　み:三見実美未身味魅巳看御診観満水弥海眉深微箕３ミ、みかど:帝、みが:磨研、みき:幹、みぎ:右、みぎわ:汀涯、みこと:命尊、みことのり:詔勅、みさお:操、みさき:岬、みささぎ:陵、みず:水瑞、みずうみ:湖、みずのえ:壬、みせ:店、みそか:晦、みぞ:溝、みだ:乱、みち:道径路通満途、みちびく:導、みちる:充満、みっ:三、みつ:三光密満蜜貢３、みつぎ:貢、みつぐ:貢、みつる:充満、みとめ:認、みどり:緑翠碧、みな:皆水、みなと:港湊、みなみ:南、みなもと:源、みにく:醜、みね:峰峯嶺、みの:実箕蓑稔、みのり:実稔、みのる:実稔、みみ:耳、みゃく:脈、みや:宮、みやこ:都、みやび:雅、みゆき:幸、みょう:妙名命明冥、みりめーとる:粍、みん:民明眠、みんな:皆

む　む:無向務夢牟武霧六矛謀剥蒸舞鵡６ム、むかい:向、むかえ:迎、むかし:昔、むぎ:麦、むく:報、むくろ:骸、むぐら:葎、むけ:向、むこ:婿、むこう:向、むご:惨酷、むし:虫、むしば:蝕、むす:結、むすび:結、むすめ:娘女、むずか:難、むち:鞭、むっ:六、むつ:睦六６、むつみ:睦、むな:胸棟、むね:胸棟旨宗、むべ:宜、むら:村邑、むらさき:紫、むらじ:連、むれ:群、むろ:室

め　め:目芽眼女雌召馬米メ、めーとる:米、めい:名命明迷姪盟銘鳴冥謎、めかけ:妾、めく:捲、めぐ:恵巡廻、めぐみ:恵、めぐむ:恵、めし:飯召、めす:召牝雌、めっ:滅、めつ:滅、めん:免面綿麺緬棉

も　も:持模燃藻守喪母茂盛最摸洩漏モ、もう:毛猛網申亡妄孟盲耗望蒙、もうし:申、もえ:萌、もく:木目黙杢、もぐ:潜、もち:餅持望勿、もつ:物、もと:本元素基下求許、もとい:基、もとむ:求、もど:戻、もどし:戻、もの:物者、もみ:籾、もみじ:椛、もも:桃腿股百、もよお:催、もら:貰、もり:森杜守盛、もろ:脆双、もん:門問文紋悶聞、もんめ:匁

や　ゃ:ャ、や:八矢谷夜屋家野焼也止冶邪弥哉耶爺妬病乎箭８ヤ、やいば:刃、やかた:館舘、やから:輩族、やき:焼、やぎ:柳、やく:役約訳薬益躍厄疫、やぐら:櫓、やしき:邸、やしな:養、やしろ:社、やす:安休易保恭泰康靖廉、やすし:泰康靖易、やっこ:奴、やつ:奴八８、やと:雇、やとい:雇、やど:宿、やな:梁、やなぎ:柳楊、やぶ:薮破、やま:山、やまい:病、やまと:倭、やみ:闇、やり:槍鎗鑓、やわ:柔軟、やわら:柔

ゆ　ゅ:ュ、ゆ:由油湯輸愉諭行結癒遊逝愈ユ、ゆい:由唯結遺、ゆう:祐夕友右由有勇郵優佑悠裕雄結遊誘憂融湧猶宥幽尤酉邑柚揖楢猷熊、ゆうべ:夕、ゆえ:故、ゆか:床、ゆが:歪、ゆき:雪行幸之、ゆく:行、ゆず:柚譲、ゆずり:譲、ゆずる:譲、ゆたか:豊裕寛、ゆび:指、ゆみ:弓、ゆめ:夢、ゆり:揺、ゆる:許緩弛

よ　ょ:ョ、よ:与予四世代余夜誉預読良依拠呼寄酔詠善輿止由因好選撚４ヨ、よい:宵酔、よう:幼用洋要容葉陽溶様養曜羊擁庸揚揺遥腰楊蓉熔踊窯謡耀八妖沃傭涌湧鷹、よぎ:過、よく:浴欲翌抑翼沃慾、よこ:横、よこしま:邪、よご:汚、よし:由吉好芳良佳美淑喜善義嘉慶儀、よしみ:好誼、よせ:寄、よそお:装、よっ:四、よつ:四４、よど:淀澱、よね:米、よぶ:呼、よみ:読、よめ:嫁、よもぎ:蓬、より:寄頼自従、よる:夜、よろい:鎧甲、よろこ:喜悦歓慶、よろず:万、よわ:弱、よわい:齢、よん:四４

ら　ら:等良裸螺羅ラ、らい:来頼礼雷莱、らく:楽絡落酪洛、らん:乱卵覧蘭欄濫藍嵐

り　り:利里理裏離吏李履梨痢裡璃浬狸哩鯉リ、りき:力、りく:陸六、りち:律、りっ:律、りつ:立律率栗葎、りゃく:略掠、りゅう:流竜龍留隆柳琉粒硫溜劉立笠、りょ:旅虜慮侶呂、りょう:了両良料量領寮涼猟陵漁療糧亮凌菱梁稜諒僚遼瞭竜霊令椋綾、りょく:力緑、りん:林鈴輪隣臨厘倫淋琳燐鱗麟

る　る:流留瑠婁屡ル、るい:類累塁涙

れ　れ:レ、れい:令礼伶冷励例怜玲鈴霊齢麗零嶺隷戻苓砺蛎０、れき:歴暦、れつ:列裂劣烈、れん:連恋煉廉蓮憐錬簾漣聯

ろ　ろ:路露呂炉魯芦蕗櫓櫨鷺口、ろう:老労郎朗浪狼廊楼漏弄牢聾婁榔蝋篭、ろく:六録鹿緑麓肋禄漉６、ろん:論

わ　わ:和話輪環沸割羽早倭湧窪ワ、わい:歪隈賄、わか:若判解沸、わかれ:別、わが:我吾、わき:脇湧、わく:枠惑、わけ:訳、わざ:技業、わざわい:禍、わし:鷲、わずら:患煩、わた:渡綿亘亙棉、わたくし:私、わたし:私渡、わたり:渡亘、わたる:亘渉渡亙、わだち:轍、わに:鰐、わび:詫、わら:笑藁、わらび:蕨、わらべ:童、わらわ:妾、わり:割、わる:悪、われ:我吾、わん:湾腕碗椀

を　を:ヲ

ん　ん:ン

参考

- 表以外にも、人名、地名なども入力できます。

仕様

■親機/子機

項目	親機	子機	充電器
使用可能距離	直線見通し約100m（親機のアンテナを伸ばしたとき）		—
電源	AC100V 50/60Hz　DC9Vアダプター	2.4Vバッテリー	AC100V 50/60Hz　DC9Vアダプター
消費電力（100V　AC）	待機時：約5W 子機通話時：約6W		充電時：約1. 5W
外形寸法[mm]（幅×高さ×奥行き）	179×69×227（受話器、アンテナを含む）	46×181×38	67×91×90
質量（重量）	約670g(ACアダプターを除く）	約170g（電池を含む）	約80g（ACアダプターを除く）
電池充電時間	—	12時間以上	—
電池持続時間	— —	連続待ち受け時　約200時間 連続通話時　約10時間	—
コードレス方式	87通話チャンネル→2制御チャンネル		—
電話回線	ダイヤル回線／プッシュホン回線		—
直流抵抗	268Ω	—	—

注意

- 適合認定番号（A✕✕✕－✕✕✕✕ＪＰ）は親機底面に記載しています。

株式会社ケンウッド全国サービス網

北海道

札幌 SC	札幌市東区北 34 条東 14-1-23	〒007-0834	☎ (011)743-7740
旭川 SS	旭川市 6 条通 14 丁目 63-5	〒070-0036	☎ (0166)24-3810
帯広 SS	帯広市西 22 条南 3-32-6	〒080-2472	☎ (0155)33-0611

東北

仙台 SC	仙台市若林区大和町 5-32-12（サンライズ大和）	〒984-0042	☎ (022)284-1171
盛岡 SC	盛岡市厨川 4-5-11	〒020-0124	☎ (019)646-2311
青森 SS	青森市勝田 1-19-4	〒030-0821	☎ (017)735-3431
八戸 SS	八戸市城下 4-19-8（テクニカルスタッフ八戸）	〒031-0072	☎ (0178)45-8846
秋田 SS	秋田市千秋矢留町 9-14	〒010-0877	☎ (018)836-0131
郡山 SS	郡山市安積 3-257	〒963-0107	☎ (024)945-8279
山形 SS	山形市東原町 3-9-8	〒990-0034	☎ (023)623-7441

関東・甲信越

高崎 SC	高崎市緑町 2-9-1	〒370-0073	☎ (027)362-6211
新潟 SS	新潟市姥ヶ山 1-5-37	〒950-0923	☎ (025)287-7736
松本 SS	松本市南松本 2-7-30（昭和ビル 3F）	〒390-0832	☎ (0263)26-7331
大宮 SC	大宮市本郷町 258-1	〒330-0033	☎ (048)664-3611
宇都宮 SS	宇都宮市今泉町 1639-3	〒321-0962	☎ (028)638-3161
水戸 SS	水戸市河和田 3-2422-1	〒311-4152	☎ (029)253-6711
千葉 SC	千葉市美浜区中瀬 2-6（ワールドビジネスガーデン マリブイースト 17F）	〒261-7117	☎ (043)297-2311
柏 SS	柏市富里 1-2-1	〒277-0081	☎ (0471)63-1441
東京 SC	目黒区青葉台 3-17-9	〒153-0042	☎ (03)3477-5411
立川 SS	立川市曙町 1-22-25（アバクス立川 1F）	〒190-0012	☎ (042)523-2151
横浜 SS	横浜市神奈川区西神奈川 1-5-2（ナイス　アーバン東神奈川 1F）	〒221-0822	☎ (045)312-4481
神奈川中央 SS	座間市広野台 2 丁目 8-21	〒228-0012	☎ (046)256-9681

中部

名古屋 SC	名古屋市北区辻本通 1-11	〒462-0861	☎ (052)917-2550
静岡 SC	静岡市沓谷 5-61-1	〒420-0816	☎ (054)262-7611
豊橋 SS	豊橋市東雲町 62-1 センティア広野（1F）	〒440-0051	☎ (0532)63-3280
津 SS	津市新町 2-10-29 新町オフィスビル 1F	〒514-0042	☎ (059)222-4360
金沢 SC	金沢市南新保町ト -44	〒920-0064	☎ (076)265-5045

近畿

大阪 SC	大阪市淀川区野中北 2-1-22	〒532-0034	☎ (06)6394-8075
京都 SS	京都市伏見区治部町 56-1	〒612-8374	☎ (075)603-7750
神戸 SS	神戸市中央区海岸通 2-2-3（サンエービルディング東館 4F）	〒650-0024	☎ (078)333-1743

中国・四国

広島 SC	広島市安佐南区山本 1-8-17	〒731-0137	☎ (082)832-2210
岡山 SS	岡山市西市 308-6	〒700-0953	☎ (086)241-8037
高松 SC	高松市松島町 3-1	〒760-0068	☎ (087)835-2413
松山 SS	松山市山越 4-11-2	〒791-8013	☎ (089)925-5760

九州

福岡 SC	福岡市南区向野 2-8-18	〒815-0035	☎ (092)551-9755
北九州 SS	北九州市小倉北区熊本 1-12-25	〒802-0044	☎ (093)921-2771
熊本 SS	熊本市健軍本町 29-3	〒862-0910	☎ (096)368-4161
大分 SS	大分市萩原 2-9-18	〒870-0921	☎ (097)553-3207
宮崎 SS	宮崎市旭 1-6-30（サニービル 2F）	〒880-0803	☎ (0985)26-1161
鹿児島 SS	鹿児島市下荒田 2-20-1	〒890-0056	☎ (099)251-6347
沖縄 SS	宜野湾市宇地泊 89	〒901-2227	☎ (098)898-2255

上記 SC（サービスセンター）・SS（サービスステーション）の名称・　所在地・電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください。）

【保証書】

この製品には、保証書を添付しております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

【補修用性能部品の最低保有期間】

ケンウッドはこの留守付きコードレスホンIS-A07／IS-A07EX／IS-AW07／IS-AK07の補修用部品を、製造打ち切り後、最低8年保有しています。

【保証期間】

保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンター、営業所へお問い合わせください。（お問い合わせ先は、146ページの‘ ケンウッドサービス網 ’をご覧ください。）

修理を依頼されるときは

118ページの “ 故障かな？と思ったら ” に従って調べていただき、なお異常のある場合は、ご使用を中止し、ケンウッドのサービスセンターへお問い合わせください。

修理に出された場合、電話帳データなどお客様の登録した内容がすべて消去される場合がありますので、別途お客様御自身でお控え下さいますようお願いいたします。また、本機の故障、誤動作、不具合いなどによって通話、登録などの利用の機会を逸したために発生した損害などの付随的損害につきましては、ケンウッドは一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

【保証期間中は】

正常な使用状態で故障が生じた場合、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンター、営業所が修理させていただきます。修理に際しましては、保証書をご提示ください。ただし、ニカド電池は消耗品です。保証期間内でも有償修理とさせていただきます。

【保証期間が過ぎているときは】

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

出張修理

この製品は出張修理とさせていただきます。修理をご依頼のときは、製品名（IS-A07／IS-A07EX／IS-AW07／IS-AK07）、製造番号、お買い上げ日、故障の状況（できるだけ具体的に）、ご住所、お名前、電話番号をお知らせください。また、修理後に動作確認を行いますので、修理を依頼される際は、親機、ACアダプター、全子機を一緒にお持ちください。

【修理料金の仕組み】

（有料修理の場合は次の料金をいただきます。）

技術料

故障した製品を正常に修復するための料金です。
技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。

部品代

修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

便利メモ

お買い上げ店

TEL　（　　）

保証書　　出張修理用

品　　名	小電力タイプ留守付コードレステレホン	形名	IS-A07　IS-A07EX IS-AW07　IS-AK07
保証対象	本体	保証期間	（お買い上げ日より）１年間
※お買上げ日	年　　月　　日		
※お客様	お名前　　様 ご住所　　電話番号　　（　　）		
※販売店	店名 住所 電話番号　　（　　） ※印は必ずご記入ください。		

公開用

〈無料修理規定〉

1 本保証書に呈示の保証期間内に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスにて無料修理をさせていただきます。

2 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店またはケンウッド・サービス網一覧をご覧のうえ、お近くのケンウッド・サービス窓口へご依頼ください。なお、修理に際しては必ず本保証書をご提示ください。

3 ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

4 ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、ケンウッド・サービス網一覧表をご覧のうえ、お近くのケンウッド・サービス窓口へご相談ください。

次の場合には保証期間内でも有料になります。

(イ) 本保証書のご呈示がない場合。

(ロ) 本保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。

(ハ) 使用上の誤り、不当な修理、調整、改造による故障及びそれを原因として生じた故障及び損傷。

(ニ) 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。

(ホ) お買い上げ後の取付け場所の移動、落下、冠水などによる故障及び損傷。

(ヘ) 火災・地震・風水害・落雷・その他の天災地変・公害・塩害・異常電圧等不慮の事故により生じた故障及び損傷、鼠虫類（ゴキブリ等）の混入による故障。

(ト) 取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の故障及び損傷。

(チ) 製造番号の改変及び、取り外した製品。

6 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid in Japan.)

(修理メモ)

■ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店またはケンウッド・サービス網一覧をご覧のうえ、サービス窓口へお問い合わせください。

■ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については前頁『保証とアフターサービス』をご覧ください。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド　　〒150-8501　東京都渋谷区道玄坂1-14-6

● 商品に関するお問い合わせは、お客様相談室をご利用ください。

お客様相談室　　東京：電話（03）3477-5335（受付時間AM9:20～PM5:40）

大阪：電話（06）6394-8085（受付時間AM9:20～PM5:40）

（土・日祝祭日および当社休日は休ませていただきます）

● アフターサービスのお問い合わせは、お買い上げの販売店、または最寄りのケンウッド・サービスセンター、営業所にご相談ください。